

HITACHI
Inspire the Next

SELSENS Cloud

操作マニュアル

目次

1	SELSENS Cloud とは	8
1.1	動作する環境	8
1.2	ダッシュボードの例	9
1.3	各種設定の関連	11
1.4	各種設定の登録順序	12
1.5	ユーザーの権限	13
1.5.1	テナント管理者の参照/変更権限について	13
1.5.2	グループ管理者の参照/変更権限について	14
1.5.3	ユーザー管理者の参照/変更権限について	15
1.5.4	一般ユーザーの参照/変更権限について	15
1.5.5	ユーザー権限による利用可能な機能の一覧について	16
1.6	通知の種類	17
2	ログイン	18
2.1	ログインの画面構成	18
2.2	MFA認証	19
2.2.1	MFA認証時の流れ	19
2.2.2	MFA認証を利用して初回ログインする	20
2.2.3	MFA認証を利用して再ログインする	21
2.3	パスワードの再設定	22
2.3.1	パスワード再設定の画面構成	22
2.3.2	パスワードを再設定する	23
3	ホーム	24
3.1	ホームの画面構成	24
4	メニュー	25
4.1	メニューの画面構成	25
4.2	テーマカラー	26

5	テナントの設定	27
5.1	テナント設定の画面構成	28
5.1.1	テナント一覧画面	28
5.1.2	テナント登録画面	29
5.2	テナントを設定する	30
5.2.1	テナントを登録する	30
5.2.2	テナントを編集する	31
5.2.3	テナントを削除する	31
6	フォーマットの設定	32
6.1	フォーマット設定の画面構成	34
6.1.1	フォーマット一覧画面	34
6.1.2	フォーマット登録画面	35
6.1.3	フォーマット項目登録画面（数値形式）	36
6.1.4	フォーマット項目登録画面（JSON形式）	37
6.2	フォーマットを設定する	38
6.2.1	フォーマットを登録する	38
6.2.2	フォーマットを編集する	39
6.2.3	フォーマットを削除する	40
7	通知テンプレートの設定	41
7.1	通知テンプレート設定の画面構成	43
7.1.1	通知テンプレート一覧画面	43
7.1.2	通知テンプレート登録画面	44
7.2	通知テンプレートを設定する	45
7.2.1	通知テンプレートを登録する	45
7.2.2	通知テンプレートを編集する	46
7.2.3	通知テンプレートを削除する	46

8	通知条件の設定	47
8.1	通知条件設定の画面構成	49
8.1.1	通知条件一覧画面	49
8.1.2	通知条件登録画面	50
8.1.3	通知条件定義登録画面	52
8.2	通知条件を設定する	53
8.2.1	通知条件を登録する	53
8.2.2	通知条件を編集する	54
8.2.3	通知条件を削除する	55
9	ダッシュボードの設定	56
9.1	ダッシュボード設定の画面構成	57
9.1.1	ダッシュボード一覧画面	57
9.1.2	ダッシュボード登録画面	58
9.2	ダッシュボードを設定する	59
9.2.1	ダッシュボードを登録する	59
9.2.2	ダッシュボードを編集する	59
9.2.3	ダッシュボードを削除する	60
10	ダッシュボードのレイアウト設定	61
10.1	ダッシュボードレイアウト設定の画面構成	63
10.1.1	レイアウト設定画面	63
10.1.2	ウィジェット選択画面	64
10.1.3	レイアウト設定画面（設定モード）	65
10.2	ダッシュボードレイアウトを設定する	66
10.2.1	レイアウトとウィジェットを編集する	66

10.3	ウィジェット	67
10.3.1	データ期間選択ウィジェット画面	68
10.3.2	端末選択ウィジェット画面	70
10.3.3	端末一覧ウィジェット画面	72
10.3.4	最新データ一覧ウィジェット画面	76
10.3.5	折れ線／棒グラフ（端末単位）ウィジェット画面	79
10.3.6	折れ線／棒グラフ（グループ単位）ウィジェット画面	82
10.3.7	値表示ウィジェット画面	86
10.3.8	画像表示ウィジェット画面	89
10.3.9	マップ（位置情報履歴）ウィジェット画面	91
10.3.10	マップ（ポイント警報）ウィジェット画面	93
10.3.11	固定文字列ウィジェット画面	96
10.3.12	フロア警告ウィジェット画面	97
10.3.13	円グラフ（端末単位）ウィジェット画面	99
10.3.14	端末データサマリーウィジェット画面	102
10.3.15	建物・フロア一覧ウィジェット画面	105
10.3.16	レイアウトグループウィジェット画面	108
11	ユーザーの設定	110
11.1	ユーザー設定の画面構成	111
11.1.1	ユーザー一覧画面	111
11.1.2	ユーザー登録画面	112
11.2	ユーザーを設定する	113
11.2.1	ユーザーを登録する	113
11.2.2	ユーザーを編集する	114
11.2.3	ユーザーを削除する	114

12	グループの設定	115
12.1	グループ設定の画面構成	117
12.1.1	グループ一覧・登録画面	117
12.1.2	メンバー登録画面	119
12.1.3	通知先登録画面	120
12.1.4	グループ登録画面	121
12.2	グループを設定する	122
12.2.1	グループを登録する	122
12.2.2	グループを編集する	123
12.2.3	グループのメンバーを追加する	123
12.2.4	グループのメンバーを削除する	124
12.2.5	グループの通知先を追加する	124
12.2.6	グループの通知先を削除する	125
12.2.7	グループを削除する	125
13	端末の設定	126
13.1	端末設定の画面構成	128
13.1.1	端末一覧画面	128
13.1.2	端末登録画面	129
13.1.3	場所の指定画面	131
13.1.4	通知先登録画面	132
13.1.5	端末コード変更画面	133
13.1.6	テナント変更画面	134
13.2	端末を設定する	135
13.2.1	端末を登録する	135
13.2.2	端末を編集する	136
13.2.3	端末コードを変更する	137
13.2.4	端末テナントを変更する	138
13.2.5	端末を削除する	139

14	建物／フロアの設定	140
14.1	建物／フロア設定の画面構成	143
14.1.1	建物一覧画面	141
14.1.2	建物登録画面	142
14.1.3	フロア登録画面	144
14.1.4	場所の指定画面	145
14.2	建物／フロアを設定する	146
14.2.1	建物を登録する	146
14.2.2	建物を編集する	147
14.2.3	建物を削除する	148
15	端末配置の設定	149
15.1	端末配置設定の画面構成	150
15.1.1	端末配置画面	150
15.2	端末配置を設定する	151
15.2.1	端末配置を登録・編集・削除する	151
16	ダウンロード	152
16.1	ダウンロードの画面構成	153
16.1.1	ダウンロード画面	153
16.2	ダウンロードを実施する	154
16.2.1	ダウンロードを実施する	154
17	定期データ出力の設定	155
17.1	定期データ出力の画面構成	156
17.1.1	定期データ出力一覧画面	156
17.1.2	定期データ出力登録画面	157
17.2	定期データ出力を設定する	158
17.2.1	定期データを登録する	158
17.2.2	定期データを編集する	158
17.2.3	定期データを削除する	159

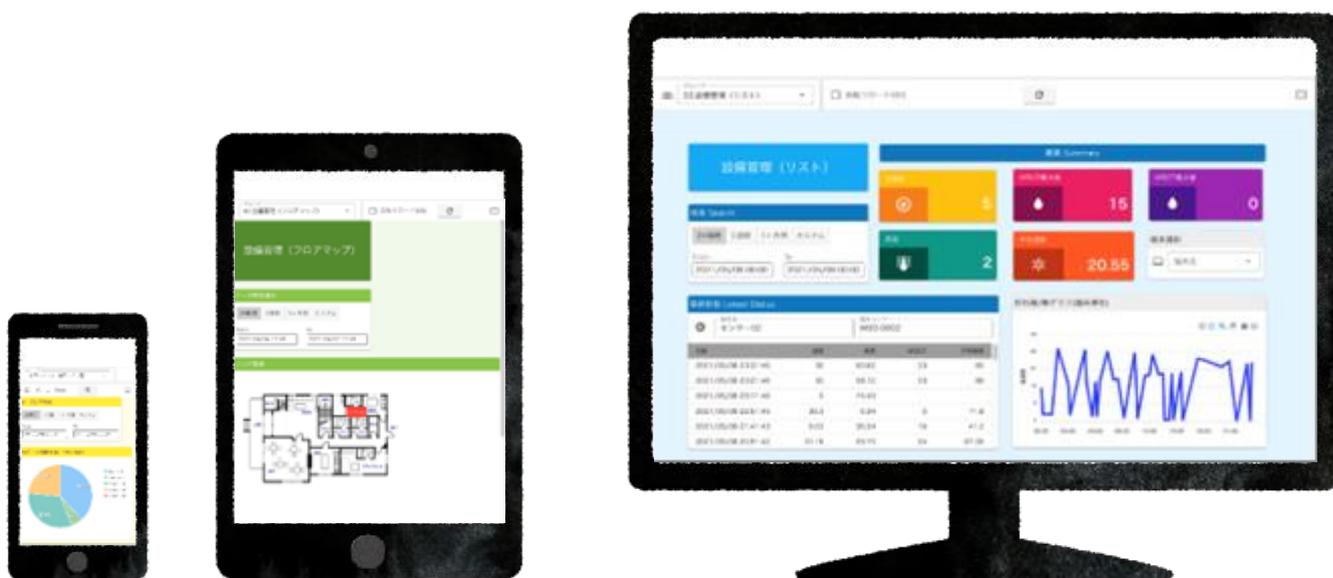
18	お知らせの設定	160
18.1	お知らせ設定の画面構成	161
18.1.1	お知らせ一覧画面	161
18.1.2	お知らせ登録画面	162
18.2	お知らせを設定する	163
18.2.1	お知らせを登録する	163
18.2.2	お知らせを編集する	163
18.2.3	お知らせを削除する	164
19	ダッシュボード	165
19.1	ダッシュボードの画面構成	166
19.1.1	ダッシュボード画面	166
20	稼働端末一覧	167
20.1	稼働端末一覧の画面構成	168
20.1.1	稼働端末一覧画面	168
20.1.2	稼働端末詳細一覧画面	169
20.1.3	グラフ画面	170
20.2	稼働端末一覧を確認する	171
20.2.1	端末の受信データを確認する	171
20.2.2	端末の受信データをグラフで確認する	172

1 SELSENS Cloud とは

SELSENS Cloud とは、さまざまなデバイスからデータを蓄積し、そのデータをグラフ等にて見える化するためのIoTプラットフォームです。SELSENS Cloud ではいくつかの情報を設定することが可能です。設定した情報を関連付けることにより、IoT プラットフォームとして多様な機能を実現します。

1.1 動作する環境

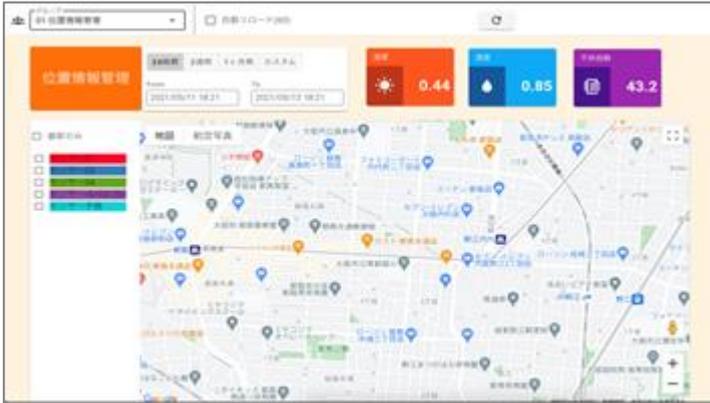
SELSENS Cloud は PC だけでなく、モバイルやタブレットでもWebブラウザから利用することができます。推奨ブラウザは Google Chrome です。



1.2 ダッシュボードの例

SELSENS Cloud では、ダッシュボードを部品化（ウィジェット化）しています。いくつかのウィジェットを組み合わせることにより、自由にダッシュボードのレイアウトを設定できます。次に参考例を紹介します。

● 物流管理：カゴ車の位置と数を表示する



ウィジェット部品

- ✓ データ期間選択
- ✓ 端末データサマリー
- ✓ マップ（位置情報履歴）

● 安全管理：工場内の作業員や危険物の位置情報と周辺環境状況を一元管理する



ウィジェット部品

- ✓ データ期間選択
- ✓ 建物・フロア一覧
- ✓ フロア警報

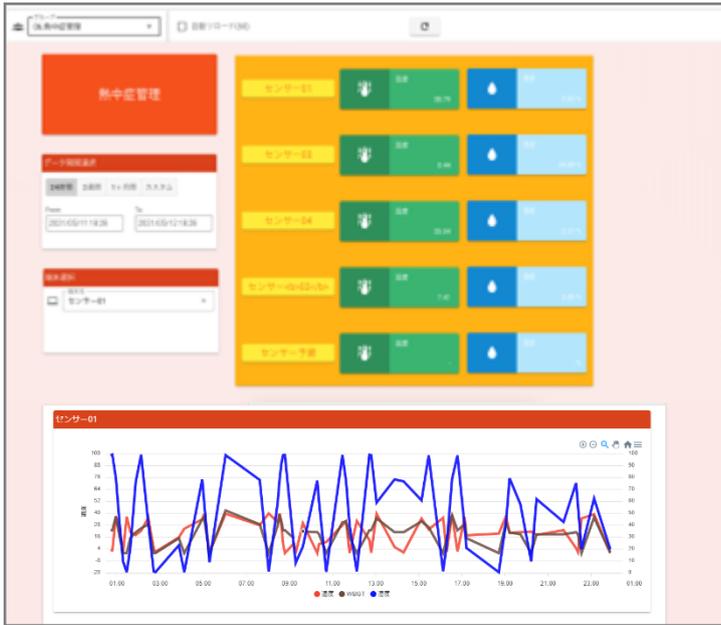
● 温湿度管理：気温や湿度をグラフ化する



ウィジェット部品

- ✓ データ期間選択
- ✓ 最新データ一覧
- ✓ 折れ線/棒グラフ（グループ単位）
- ✓ 折れ線/棒グラフ（端末単位）

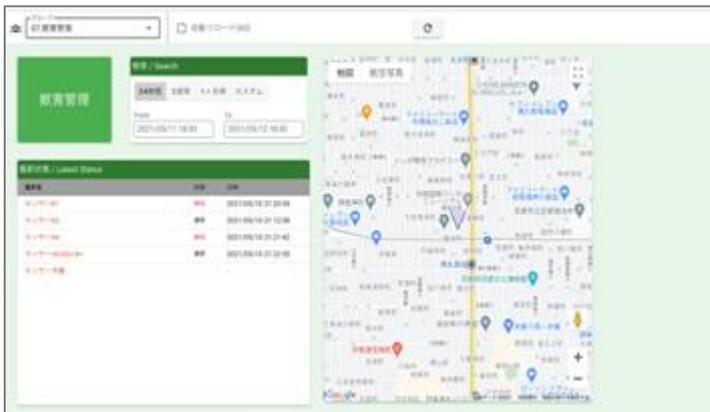
● 熱中症対策：温湿度から熱中症危険度を把握・管理する



ウィジェット部品

- ✓ データ期間選択
- ✓ レイアウトグループ
固定文字列、値表示
- ✓ 端末選択
- ✓ 折れ線/棒グラフ（端末単位）

● 獣害対策：鳥獣害の作動状況を把握する



ウィジェット部品

- ✓ データ期間選択
- ✓ 端末一覧
- ✓ マップ（ポイント警報）

● 漏水対策：水漏れを検知、発報する



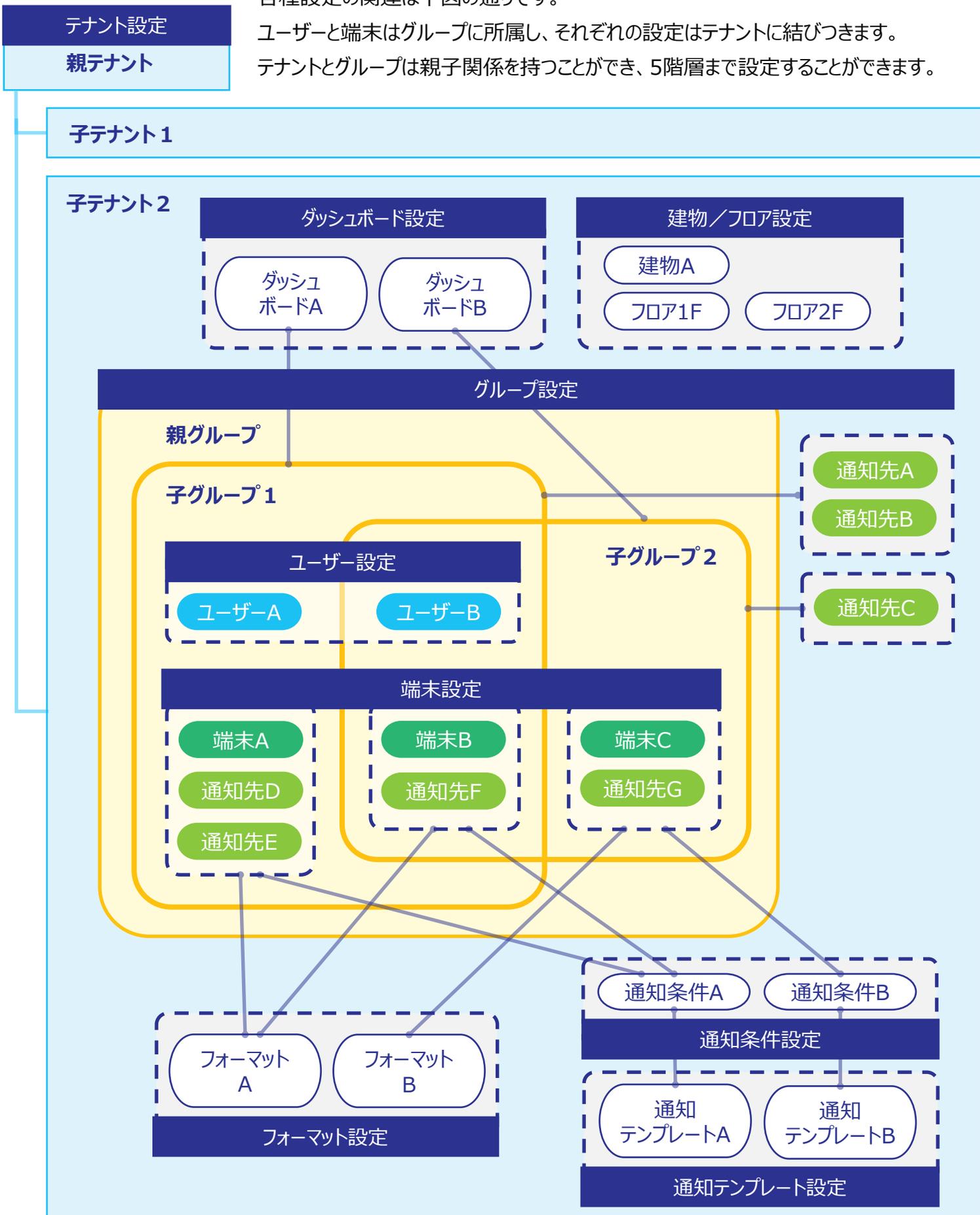
ウィジェット部品

- ✓ データ期間選択
- ✓ 端末一覧
- ✓ マップ（ポイント警報）

1.3 各種設定の関連

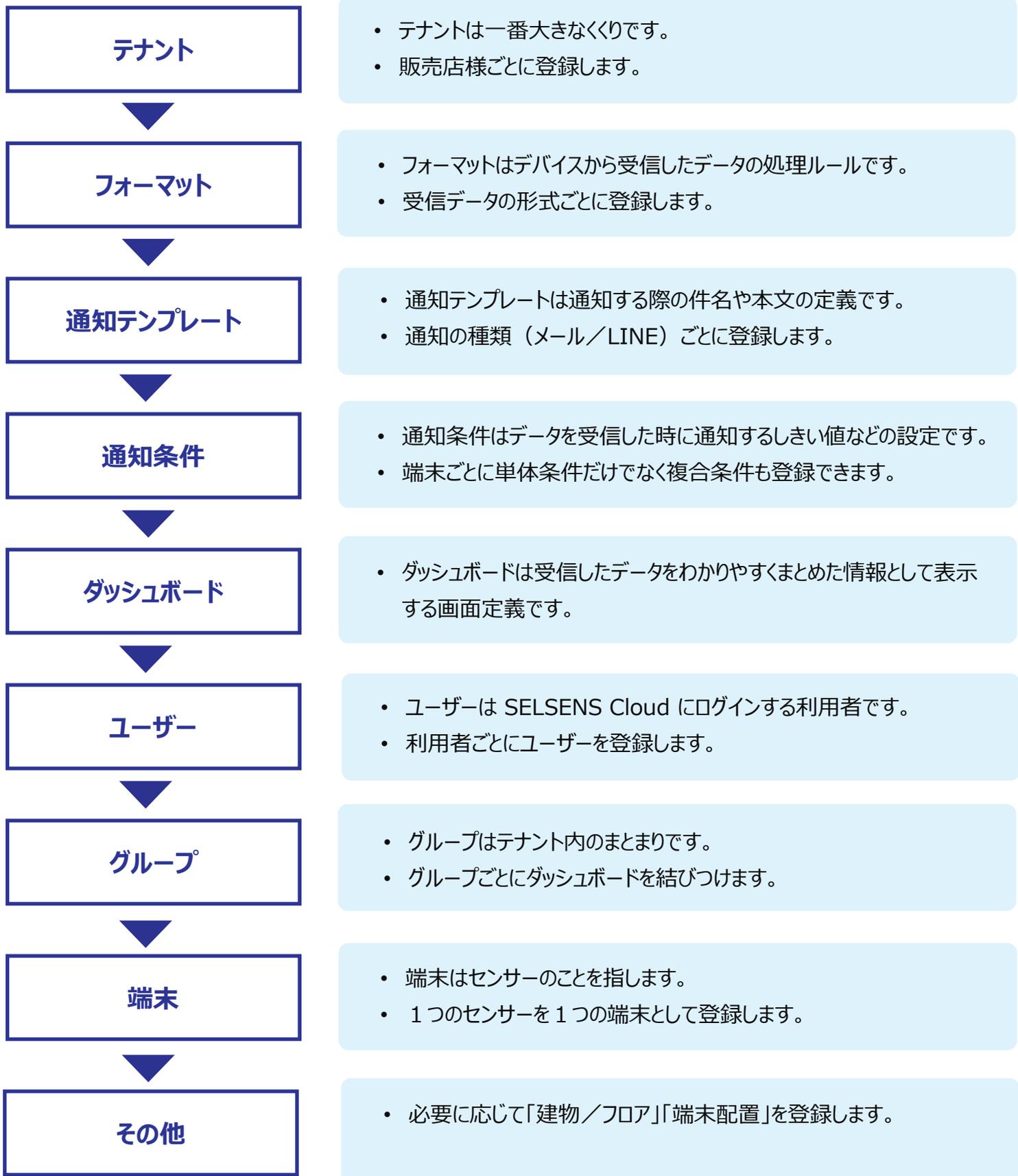
各種設定の関連は下図の通りです。

ユーザーと端末はグループに所属し、それぞれの設定はテナントに結びつきます。
テナントとグループは親子関係を持つことができ、5階層まで設定することができます。



1.4 各種設定の登録順序

各種設定は結びついているため、順序よく登録する必要があります。
順序に沿って登録してください。

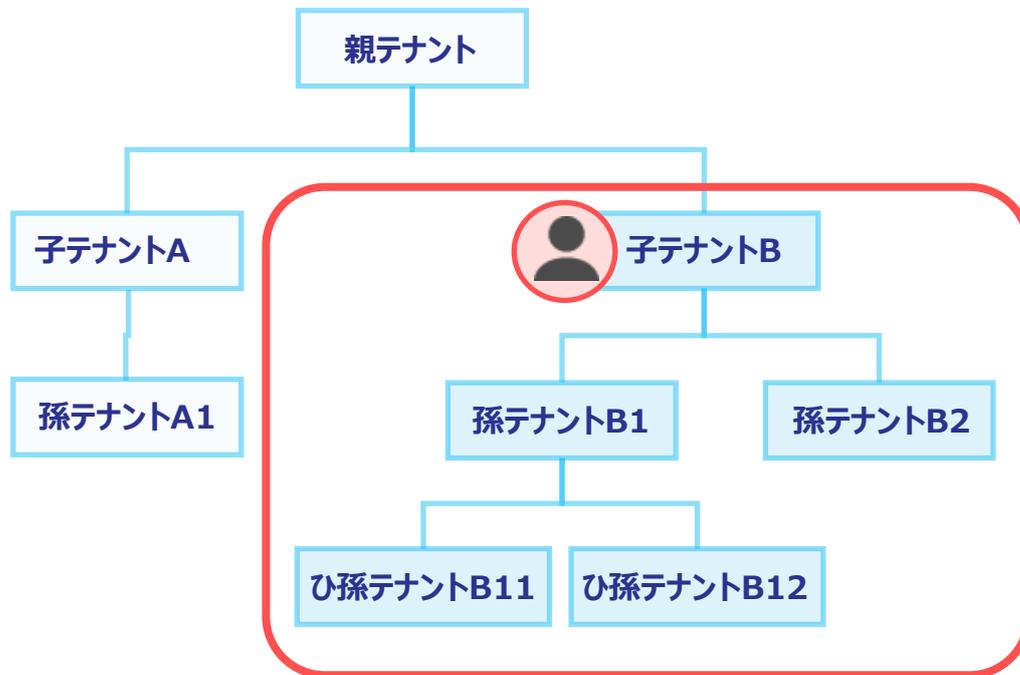


1.5 ユーザーの権限

1.5.1 テナント管理者の参照/変更権限について

所属するテナントとその下層階層のデータについて参照/変更権限があります。

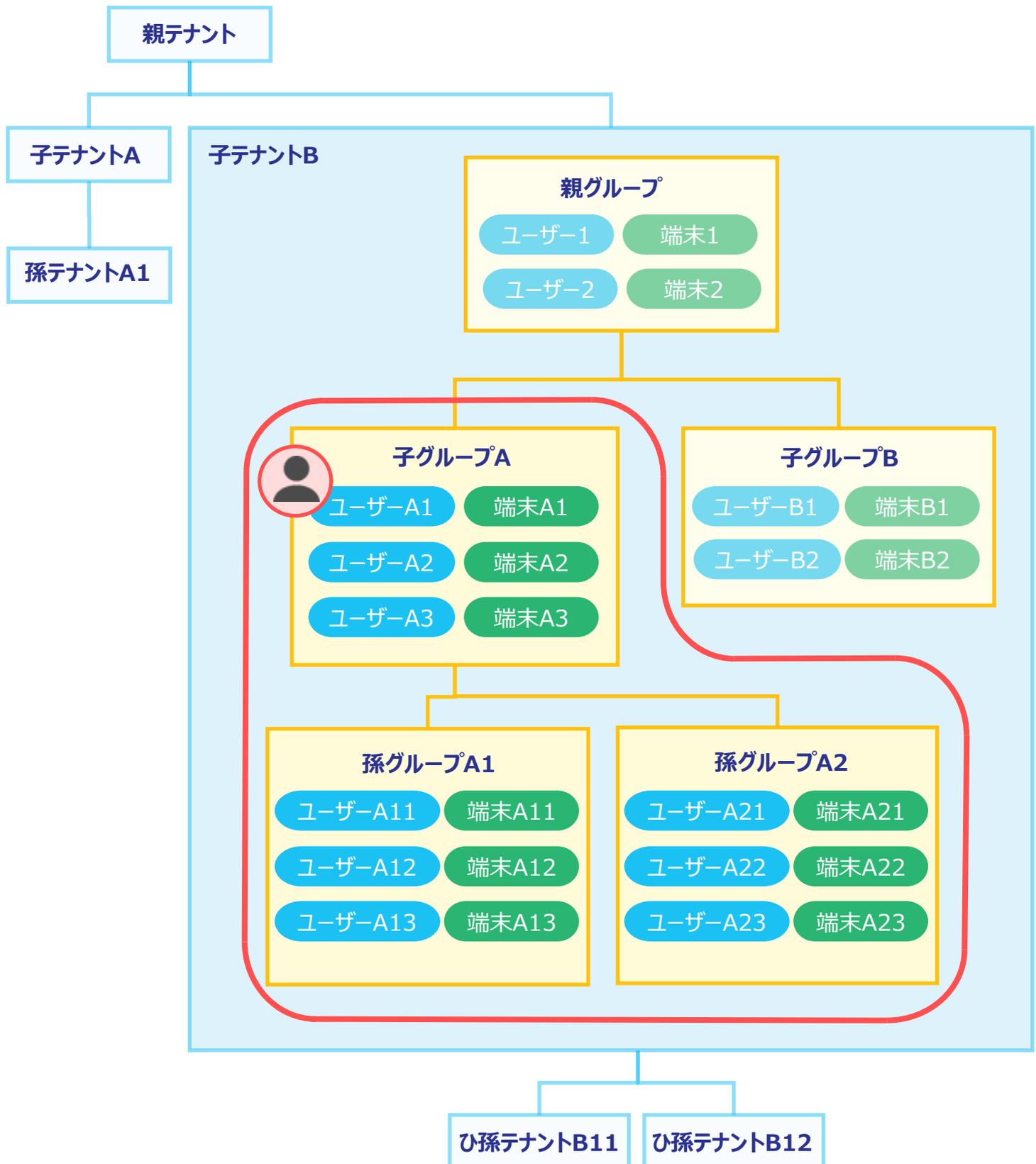
次の図で子テナントBに所属するユーザーがテナント管理者の場合、参照/変更権限は赤枠の範囲となります。



1.5.2 グループ管理者の参照/変更権限について

所属するテナントの所属しているグループとその下層階層のグループ・ユーザー・端末のデータについて参照/変更権限があります。

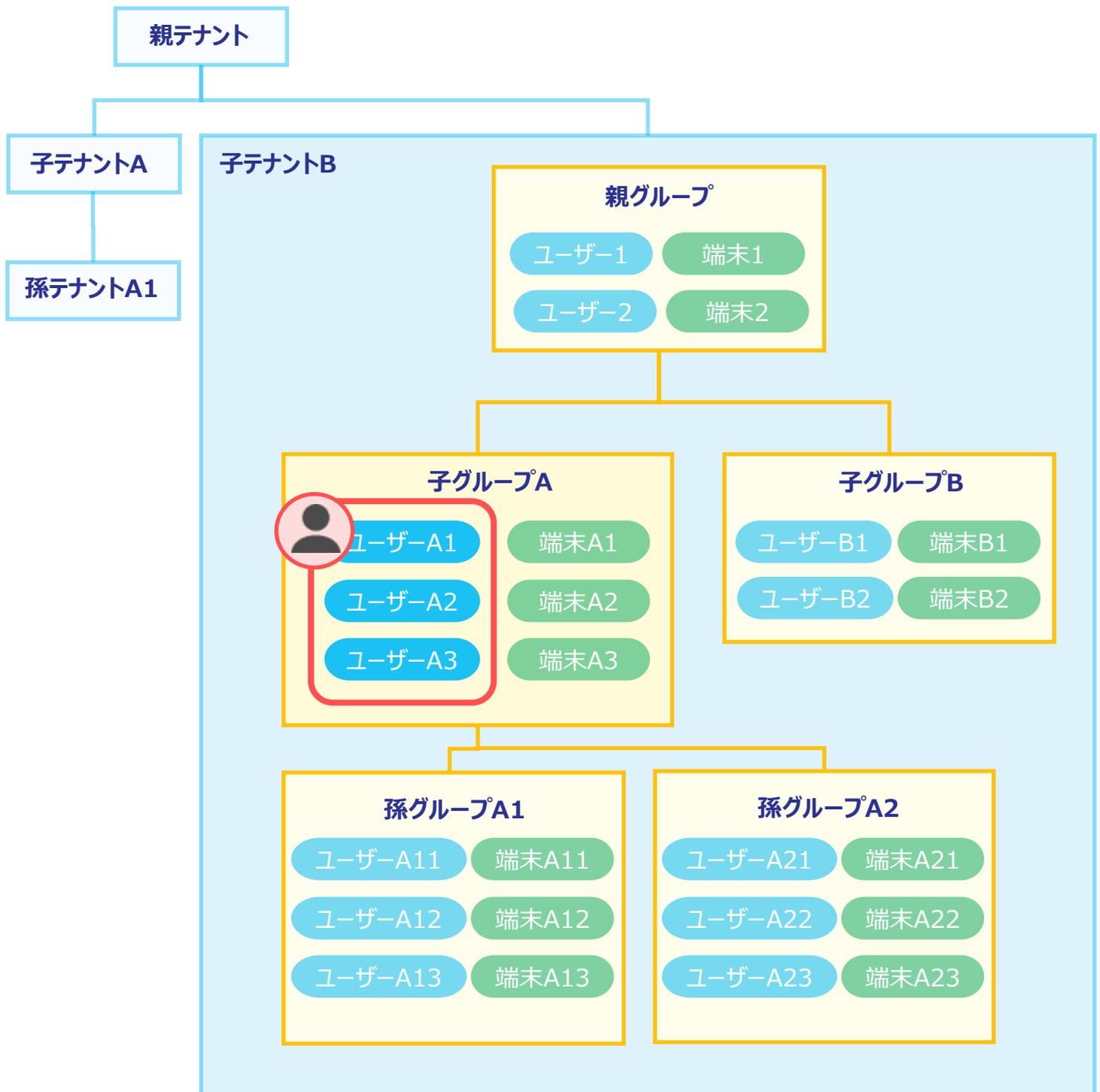
次の図でユーザーが子テナントB・子グループAに所属するグループ管理者の場合、参照/変更権限は赤枠の範囲となります。



1.5.3 ユーザー管理者の参照/変更権限について

所属するテナントの所属しているグループのユーザーデータについて参照/変更権限があります。

次の図でユーザーが子テナントB・子グループAに所属するユーザー管理者の場合、参照/変更権限は赤枠の範囲となります



1.5.4 一般ユーザーの参照/変更権限について

変更権限はありません。所属するテナントの所属しているグループの端末状態のみ参照権限があります。

1.5.5 ユーザー権限による利用可能な機能の一覧について

ユーザー権限によって利用できる機能が変わります。

		テナント 管理者	グループ 管理者	ユーザー 管理者	一般 ユーザー
ダッシュボード		○※1	△※2	△※3	△※3
稼働端末一覧		○※1	△※2	△※3	△※3
基本設定	テナント	○ 下層階層の テナントのみ	—	—	—
	ユーザー	○※1 下位権限の ユーザーのみ	△※2 下位権限の ユーザーのみ	△※3 下位権限の ユーザーのみ	—
	グループ	○※1	△※2	△※3 下位権限の ユーザー割当 解除のみ	—
	端末	○※1	△※2 参照のみ	—	—
フォーマット		○※1	—	—	—
ダッシュボード		○※1	△※2	—	—
通知設定	通知テンプレート	○※1	—	—	—
	通知条件	○※1	—	—	—
設備設定	建物／フロア	○※1	—	—	—
	端末配置	○※1	△※2	△※3	△※3
	ダウンロード	○※1	△※2	—	—
	定期データ出力	○※1	△※2	—	—
システム設定	お知らせ	○※1	—	—	—

※1：所属テナント 及び その下層階層のテナント分のみ
 ※2：所属グループ 及び その下層階層のグループ分のみ
 ※3：所属グループ分のみ

1.6 通知の種類

端末からのデータを受信時した際、あらかじめ登録された通知条件とのマッチングを行い、条件に合致する場合はあらかじめ登録された通知先に通知します。

通知は、通知条件・通知先・通知テンプレートの設定内容により送信されます。

通知条件

通知条件は [通知条件登録] 画面で設定します。

- 通知対象となる端末：端末個別指定 または、すべて
- 通知条件式：{観測項目、比較演算子、比較値} のAND/ORによる組み合わせ

通知先

通知先は [端末登録] [グループ登録] 画面で設定します。

- 通知先単位：端末個別指定 または、グループによる一括指定
- 通知先：メールアドレス または、LINE ID
- 通知有効時間帯：曜日、時刻 From～To

通知テンプレート

通知テンプレートは [通知テンプレート登録] 画面で設定します。

- 通知種類：メールアドレス または、LINE ID
- 通知内容：任意のテキスト

2 ログイン

ログインID・パスワードを入力し、ログインします。

2.1 ログインの画面構成



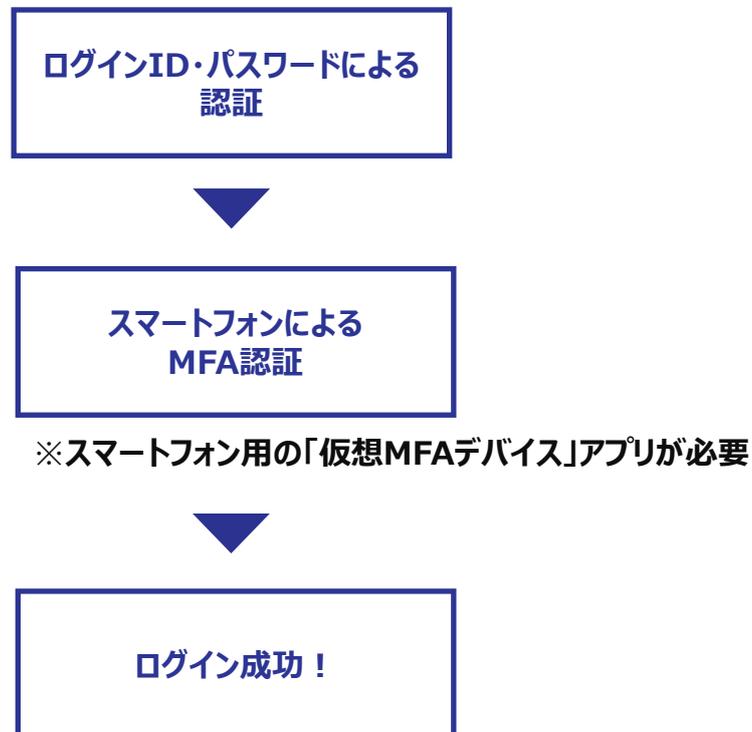
No.	名称	説明
1	言語切替	言語（English / 日本語）を切り替えます。
2	ログインID	ログインIDを入力します。
3	パスワード	パスワードを入力します。
4	パスワード表示	パスワードを表示します。
5	ログイン（ボタン）	クリックすると、ログインをします。 ログインに成功すると、[ホーム] 画面に遷移します。
6	パスワードをお忘れですか？	クリックすると、パスワードをお忘れの方への画面を表示します。

2.2 MFA認証

MFA認証とは、ログイン時の本人確認をログインID + パスワードだけではなく、複数の要素を組み合わせることで多要素認証を行います。MFA認証を設定している場合、仮にログインIDおよびパスワードを不正利用されても、もう一つの認証方法を突破しない限りログインはできないことから不正ログイン防止、なりすまし防止に効果があります。

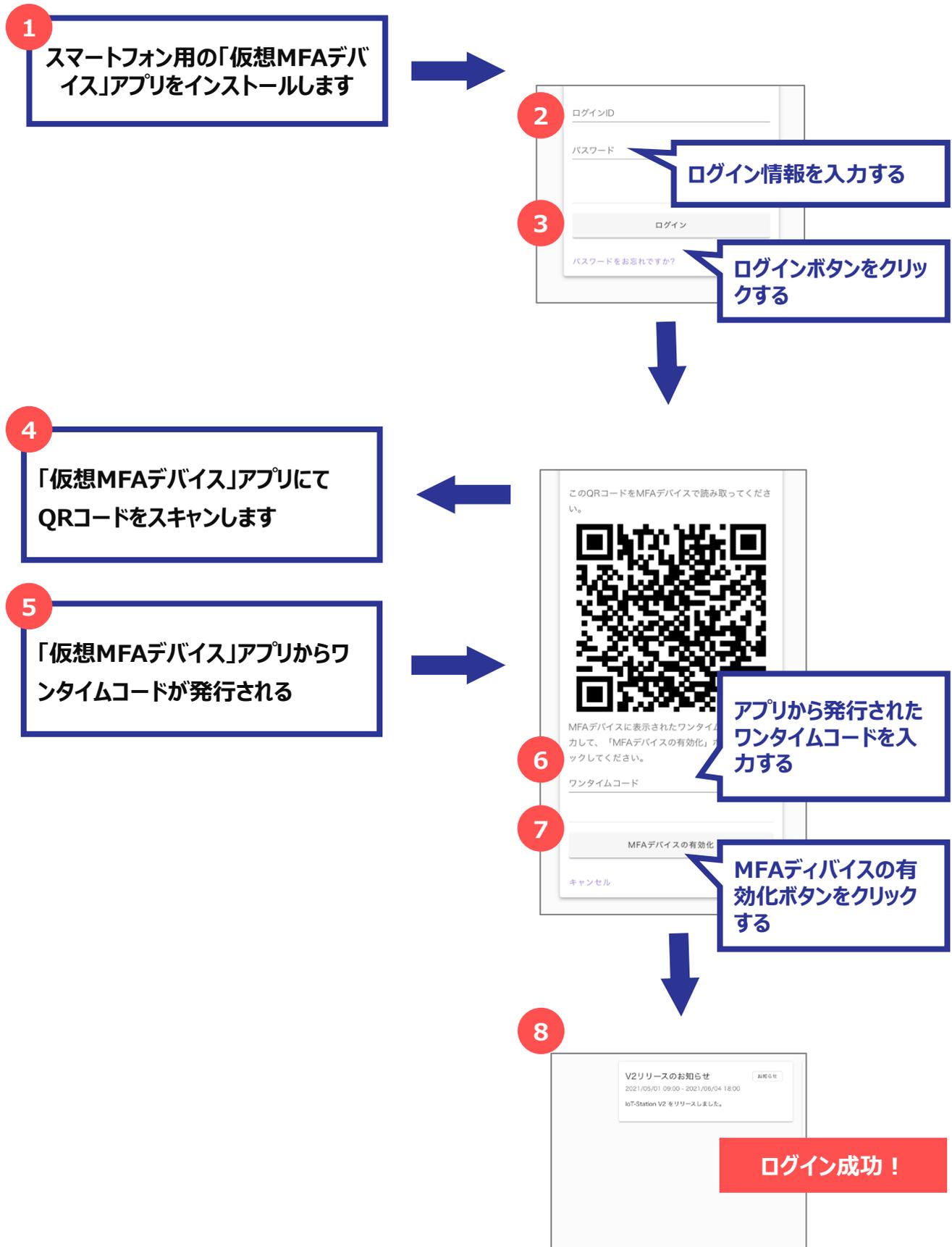
* ログインするユーザーにMFA認証が設定されている場合、ログインID・パスワードを入力した後にMFA認証を行います。MFA認証を行うためにはスマートフォン用の「仮想MFAデバイス」アプリが必要です。

2.2.1 MFA認証時の流れ

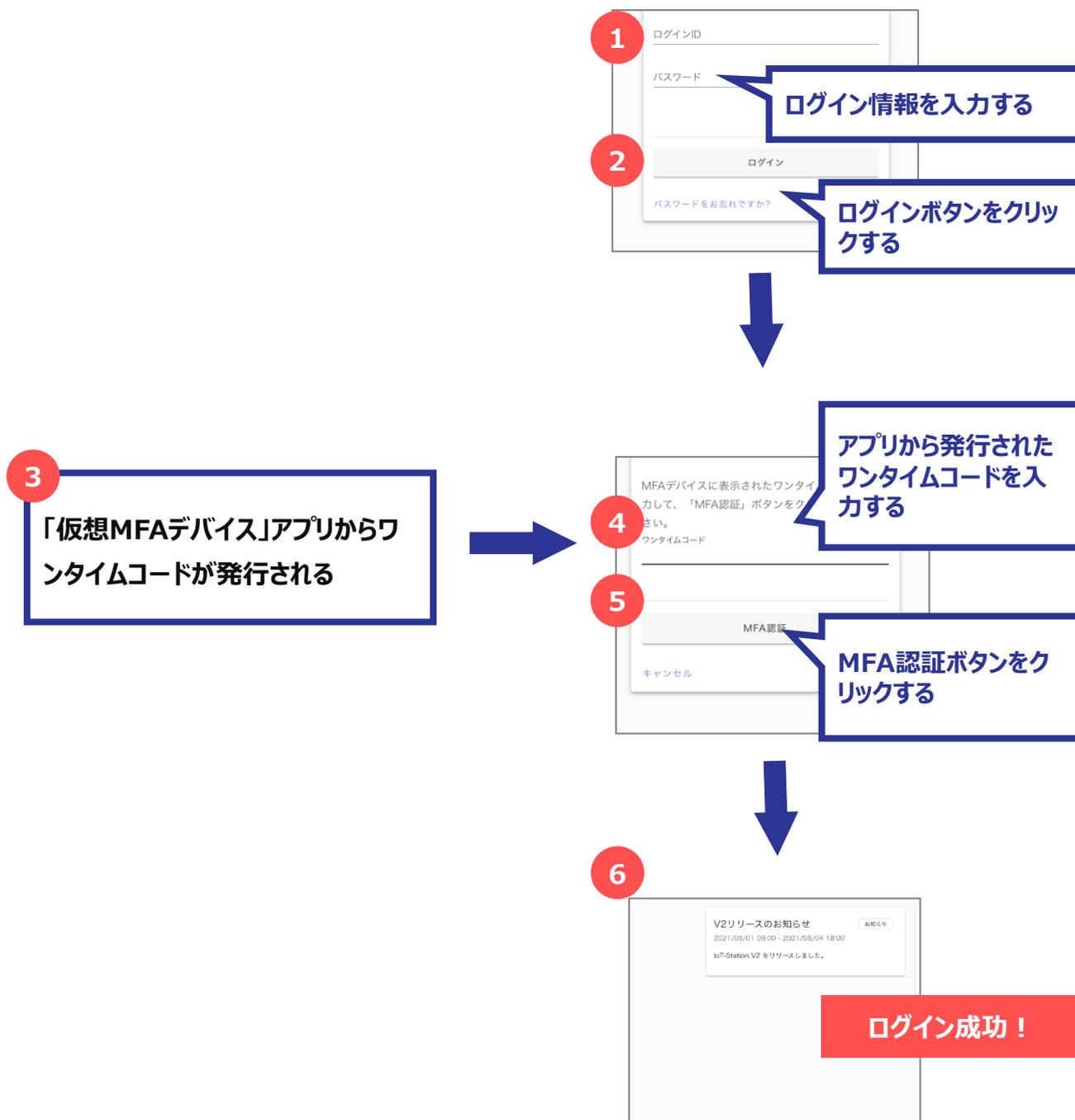


✓ 「仮想MFAデバイス」アプリは、「Google Authenticator」と「Microsoft Authenticator」を推奨しています。

2.2.2 MFA認証を利用して初回ログインする



2.2.3 MFA認証を利用して再ログインする



2.3 パスワードの再設定

ログインするユーザーがパスワードを忘れた場合、パスワードを再設定します。

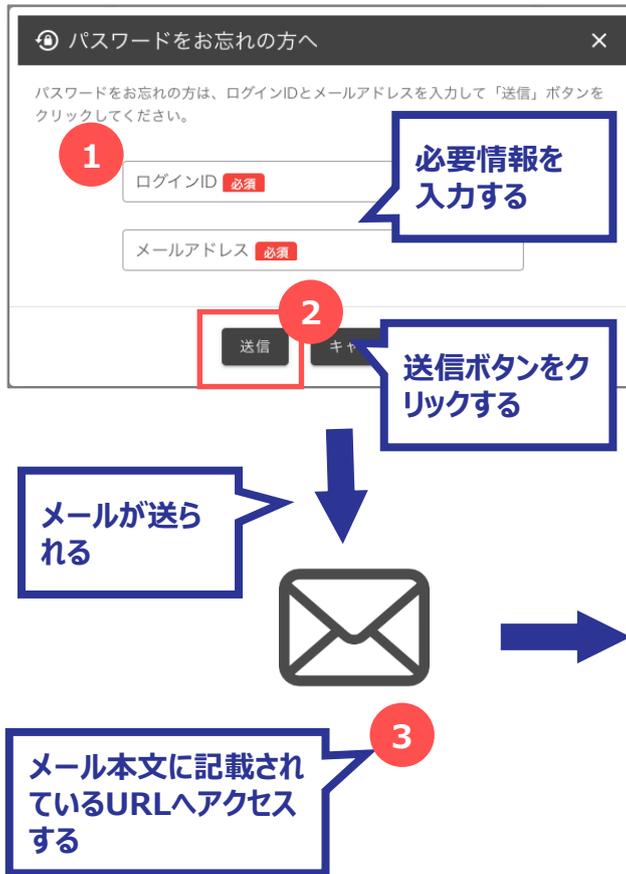
2.3.1 パスワード再設定の画面構成

No.	名称	説明
1	ログインID	ログインIDを入力します。
2	メールアドレス	メールアドレスを入力します。
3	送信ボタン	クリックすると、入力したメールアドレスにメールを送信します。
6	キャンセルボタン	クリックすると、[パスワード再設定] 画面を閉じます。 入力していた内容は送信されません。

2.3.2 パスワードを再設定する

新しいパスワードを設定します。

[パスワード再設定] の [送信] ボタンをクリックすると、メールが送られます。



[パスワードリセット] 画面



✓ パスワード再設定メール

メール本文に記載されているURLの有効期限はメールを送信してから24時間です。期限内にURLからパスワードの再設定をしてください。

24時間を超えるとURLへアクセスいただいてもパスワードリセット画面は表示されません。

3 ホーム

SELSENS Cloud にログインしてすぐに表示される画面です。メンテナンス情報やお知らせなどを表示します。

3.1 ホームの画面構成



No.	名称	説明
1	メニュー	クリックすると、メニューを表示します。
2	ロゴ画像	現在のテナントのロゴ画像を表示します。
3	テナント名	現在のテナント名を表示します。
4	ユーザー名	ログインしているユーザー名を表示します。
5	ログアウト	クリックすると、ログアウトします。
6	お知らせ	お知らせやメンテナンス情報を表示します。

4 メニュー

テナントの切り替えをします。テナントを切り替えることで、該当するテナントのデータの閲覧・設定変更ができます。メニューはログインしているユーザーのユーザー権限に対応する表示となります。カラーテーマの切替もします。

4.1 メニューの画面構成



No.	名称	説明
1	テナント	テナントを選択します。
2	メニュー	メニューを選択します。
3	カラーテーマ	カラーテーマを選択します。

4.2 テーマカラー

好みに応じてテーマカラーを変更することができます。

メニューから テーマカラー を選択し、テーマカラーを設定します。



テーマカラーの種類

- Dark



- Pop



- Brown



- Red



- Pink



- Yellow



- Green



- Light blue



- Blue



5 テナントの設定

テナントとは、販売店様ごとに管理するためのまとまりです。テナントは親子関係を持つことができ、親子関係は5階層まで設定することができます。

システム導入時に最初のテナントを設定し、お渡しいたします。その後に設定するテナントは必ず親となるテナントが必要です。

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [テナント登録] を選択すると、
[テナント一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナントの下層階層のテナントのみ
グループ管理者	—
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

5.1 テナント設定の画面構成

5.1.1 テナント一覧画面

登録されているテナントの一覧を確認します。

The screenshot shows the '基本設定 / テナント' (Basic Settings / Tenants) page. It features a table with columns for tenant details and a search bar. Numbered callouts indicate: 1. Item count dropdown (10 items); 2. Table headers; 3. New button; 4. Search area; 5. Table body; 6. Page navigation controls (1 of 2 pages).

種別	テナントコード	テナント名	親テナント	説明	ログイン認証方式	ユーザー数	種別数
	001	G-DAS	デモ用テナント		ID + パスワード	1	0
	11	11	管理者テナント		ID + パスワード	0	0
	a	A社	A社	A社用テナント	ID + パスワード	0	0
	A01	管理者テナント		5555222	MFAを使用する(選択済)	3	0
	A01-01	デモ用テナント	管理者テナント	社内デモ用	MFAを使用する(選択済)	12	16
	b	B社	B社	B社用テナント	ID + パスワード	0	0
	b-2	B社2部門	B社	B社2部門用テナント	MFAを使用する(選択済)	5	12
	b-2-1	B社2部門1グループ	B社2部門	説明アイコンエロ	ID + パスワード	1	0
	b-2-1-1	B社2部門1グループ1チーム	B社2部門1グループ		ID + パスワード	4	2
	b-2-1-1-1	b-2-1-1-1	B社2部門1グループ1チーム		MFAを使用する(選択済)	1	0

No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[テナント登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 テナントコードをクリックすると、[テナント登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

5.1.2 テナント登録画面

テナントの登録／編集／削除を行います。

The screenshot shows a 'テナント登録' (Tenant Registration) window. It contains the following elements:

- 1**: 'テナントコード' (Tenant Code) input field with a '必須' (Required) tag.
- 2**: '親テナント' (Parent Tenant) dropdown menu with 'デモ用テナント' (Demo Tenant) selected.
- 3**: 'テナント名' (Tenant Name) input field with a '必須' (Required) tag.
- 4**: '説明' (Description) input field.
- 5**: 'ログイン認証方式' (Login Authentication Method) dropdown menu with 'ID + パスワード' (ID + Password) selected.
- 6**: 'ひな形とするテナント' (Tenant to use as a template) dropdown menu.
- 7**: 'ロゴ' (Logo) section containing:
 - (実際の表示例) (Actual display example) with a small logo icon.
 - (元の画像) (Original image) with a large placeholder area containing a camera icon and the text 'NO IMAGE AVAILABLE'.
- 8**: '登録' (Register) button.
- 9**: '削除' (Delete) button.
- 10**: 'キャンセル' (Cancel) button.

No.	名称	説明
1	テナントコード	テナントコードを入力します。(初回登録時のみ)
2	親テナント	親テナントに設定するテナントを選択します。
3	テナント名	テナント名を入力します。
4	説明	パスワードを表示します。
5	ログイン認証方式	テナントに登録されるユーザーのログイン認証方式を選択します。 ・【ID + パスワード】ユーザーはID + パスワードの認証となります。 ・【MFA認証を使用する（選択式）】ユーザーはMFA認証を選択できます。 ・【MFA認証を使用する（強制）】ユーザーは必ずMFA認証となります。

No.	名称	説明
6	ひな形とするテナント	既に登録済のテナントから、ひな形とするテナントを選択します。 (初回登録時のみ) ひな形とするテナントを指定すると、ひな形とするテナントの「フォーマット」「通知テンプレート」「通知条件」「ダッシュボード」の設定を複製して新しいテナントを登録します。
7	ロゴ	テナントのロゴを設定します。 (元の画像) の枠内をクリックし、設定する画像を選択してください。 (実際の表示例) は実際にヘッダの左上に表示されるイメージです。
8	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
9	削除ボタン	クリックすると、テナントを削除します。(編集時のみ表示します)
10	キャンセルボタン	クリックすると、[テナント登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

5.2 テナントを設定する

5.2.1 テナントを登録する

新しいテナントを登録します。

[テナント一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[テナント登録] 画面が開きます。

1 新規ボタンをクリックする

2 登録する内容を入力する

3 登録ボタンをクリックする

管理者

検索...

新規

テナント登録

テナントコード 必須

必須入力です。
*デモテナント
デモ用テナント

テナント名 必須

説明

ログイン認証方式
ID + パスワード

ひな形とするテナント

ロゴ

(実際の表示例)

(元の画像)

NO IMAGE AVAILABLE

登録

キャンセル

✓ テナントの階層化

親テナントを設定することで、テナントを親子関係に設定します。

親子関係は 5 階層まで設定できます。

5.2.2 テナントを編集する

既に登録されているテナントを編集します。

[テナント一覧] から編集する [テナントコード] を選択すると、[テナント登録] 画面が開きます。

The image shows two screenshots of a web application interface. The left screenshot, titled '基本設定 / テナント', displays a table of tenants. The first row is highlighted with a red box and a callout bubble containing the number '1' and the text 'テナントを選択する'. The right screenshot, titled 'テナント登録', shows the edit form for a tenant with ID 'A01-01'. A callout bubble with the number '2' and the text '登録している内容を編集する' points to the form fields. At the bottom of the form, a callout bubble with the number '3' and the text '登録ボタンをクリックする' points to the '登録' (Register) button.

1 テナントを選択する

2 登録している内容を編集する

3 登録ボタンをクリックする

✓ ログイン認証方式
「MFA認証あり」から「ID+パスワード」へ編集する場合はそのテナントのMFA認証しているユーザーは「ID+パスワード」の認証方式へ変更となります。

5.2.3 テナントを削除する

既に登録されているテナントを削除します。

[テナント一覧] から削除する [テナントコード] を選択すると、[テナント登録] 画面が開きます。

The image shows two screenshots of a web application interface. The left screenshot, titled '基本設定 / テナント', displays a table of tenants. The first row is highlighted with a red box and a callout bubble containing the number '1' and the text 'テナントを選択する'. The right screenshot, titled 'テナント登録', shows the delete form for a tenant with ID 'A01-01'. A callout bubble with the number '2' and the text '削除ボタンをクリックする' points to the '削除' (Delete) button.

1 テナントを選択する

2 削除ボタンをクリックする

✓ テナントに関連する設定
削除するテナントに関連する他の設定（フォーマットや通知テンプレートなど）があるとテナントは削除できません。先に関連する他の設定を削除してからテナントを削除してください。

6 フォーマットの設定

フォーマットとは、デバイスから受信したデータを解析するための処理ルールです。
テナントごとに設定し、フォーマット名で識別します。
フォーマットの型として、数値形式とJSON形式があります。

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [フォーマット登録] を選択すると、
[フォーマット一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	—
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

フォーマット例

※数値形式

元データ “05ee07dd08350e1d883d0219”

センサーから受信したデータ（元データ）の値をフォーマットの定義に基づいて解析し、その結果を計測値として SELSENS Cloud に蓄積します。

0 5 e e | 0 7 d d | 0 8 3 5 | 0 e 1 d | 8 8 | 3 d | 0 2 | 1 9

1 2 3 4 5 6 7 8

フォーマット定義				解析結果		
No.	項目名	桁位置	型	値		最終出力値
1	WBGT値	1～4	BIN100	05ee	10進数 1518 × 1/100	15.18
2	気温	5～8	BIN100	07dd	10進数 2013 × 1/100	20.13
3	黒球温度	9～12	BIN100	0835	10進数 2101 × 1/100	21.01
4	相対湿度	13～16	BIN100	0e1d	10進数 3613 × 1/100	36.13
5	電池残量A	17～18	BIN100	88	10進数 136 × 1/100	1.36
6	送信回数	19～20	HEX	3d	10進数 61	61
7	機種データ	21～22	ASCII	02	10進数 2	2
8	電池残量B	23～24	BIN10	19	10進数 25	2.5

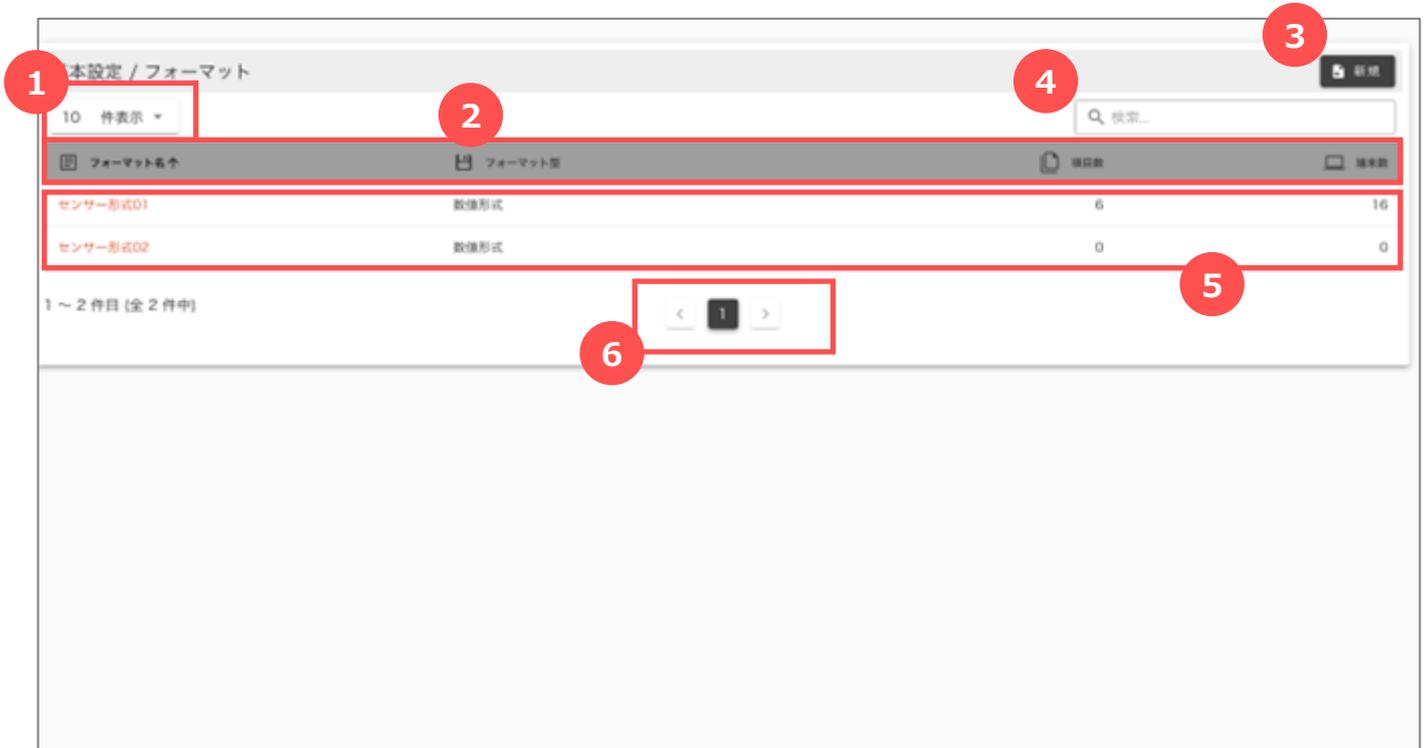
✓ データの変換ルールとして次を準備しています。

- ASCII
- BCD105
- INT
- BIN10 + 3000
- AX + B
- BIN
- Latitude
- ROTEN
- BCD
- BIN10
- Longitude
- BCD10
- BIN100
- DayAndTime
- BCD100
- CHAR
- RFU

6.1 フォーマット設定の画面構成

6.1.1 フォーマット一覧画面

登録されているフォーマットの一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[フォーマット登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 フォーマット名をクリックすると、[フォーマット登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

6.1.2 フォーマット登録画面

フォーマットの登録／編集／削除を行います。

目 フォーマット登録

1 フォーマット名 必須
センサー形式01

2 フォーマット型
数値形式

3 追加

4

No.	項目名	位置	型	観測項目	係数
1	外気温	0 To 4	BIN100	温度	⚙️
2	湿度	4 To 4	BIN100	湿度	⚙️
3	CO2濃度	8 To 4	BIN100	CO2濃度	⚙️
4	照度	12 To 4	BIN100	照度	⚙️
5	WBGT	0 To 0	AX+B	WBGT	⚙️
6	不快指数	0 To 0	INT	不快指数	⚙️

5 登録

6 削除

7 キャンセル

No.	名称	説明
1	フォーマット名	フォーマット名を入力します。
2	フォーマット型	フォーマット型（数値形式・JSON形式）を選択します。
3	追加ボタン	クリックすると、[フォーマット項目登録] 画面が開きます。 * No.2 フォーマット型で選択した値によって、[フォーマット項目登録] 画面の入力項目が変わります。
4	フォーマット項目一覧	既に入力済のフォーマット項目を表示します。 設定ボタンをクリックすると、[フォーマット項目登録] 画面を開きます。 * No.2 フォーマット型で選択した値によって、[フォーマット項目登録] 画面の入力項目が変わります。
5	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
6	削除ボタン	クリックすると、フォーマットを削除します。（編集時のみ表示します）
7	キャンセルボタン	クリックすると、[フォーマット登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

6.1.3 フォーマット項目登録画面<数値形式>

フォーマット項目の登録／編集／削除を行います。

No.	名称	説明
1	フォーマット項目名	フォーマット項目名を入力します。
2	開始行	開始行を入力します。
3	文字数	文字数を入力します。
4	型	データ型を選択します。
5	観測項目	観測するデータ項目を選択します。
6	係数	取得データを「型」に変換して計算する際に用いる係数を入力します。
7	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を [フォーマット登録] 画面に反映します。
8	削除ボタン	クリックすると、フォーマット項目を [フォーマット登録] 画面から除きます。 (編集時のみ表示します)
9	キャンセルボタン	クリックすると、[フォーマット項目登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

6.1.4 フォーマット項目登録画面 <JSON形式>

フォーマット項目の登録／編集／削除を行います。

No.	名称	説明
1	フォーマット項目名	フォーマット項目名を入力します。
2	JSONキー	JSONキーを入力します。
3	型	データ型を選択します。
4	観測項目	観測するデータ項目を選択します。
5	係数	取得データを「型」に変換して計算する際に用いる係数を入力します。
6	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を [フォーマット登録] 画面に反映します。
7	削除ボタン	クリックすると、フォーマット項目を [フォーマット登録] 画面から除きます。 (編集時のみ表示します)
8	キャンセルボタン	クリックすると、[フォーマット項目登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

6.2 フォーマットを設定する

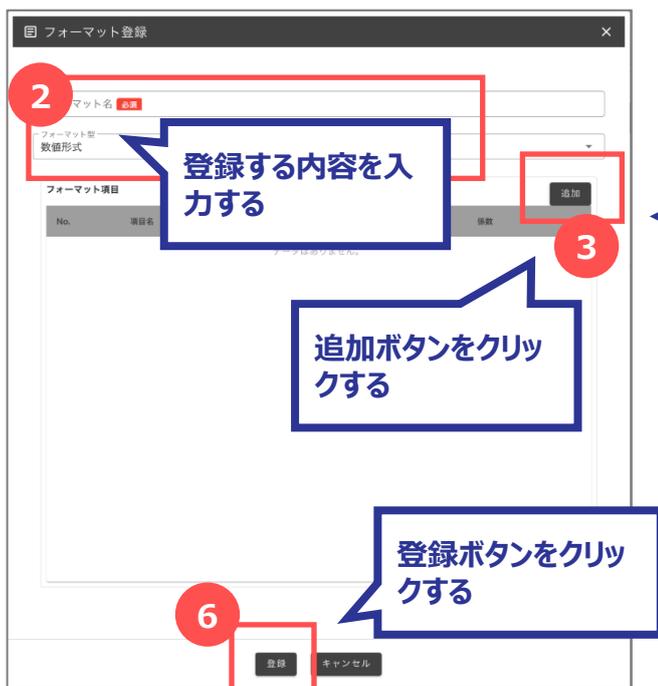
6.2.1 フォーマットを登録する

新しいフォーマットを登録します。

[フォーマット一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[フォーマット登録] 画面が開きます。



[フォーマット登録] 画面



[フォーマット項目登録] 画面



2 フォーマット型で選択した値によって、[フォーマット項目登録] 画面の入力項目が変わります。

登録するフォーマット項目の回数分、フォーマット項目登録 (3 ~ 5) を繰り返します。

6.2.2 フォーマットを編集する

既に登録されているフォーマットを編集します。

[フォーマット一覧] から編集する [フォーマット名] を選択すると、[フォーマット登録] 画面が開きます。

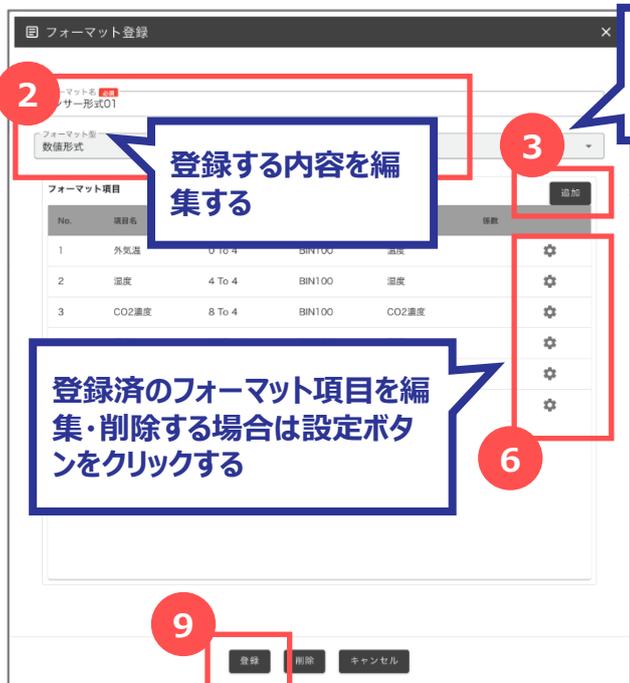


[フォーマット登録] 画面

[フォーマット項目登録] 画面



[フォーマット項目登録] 画面



登録ボタンをクリックする

✓ フォーマット項目に関連する設定

通知条件が紐づいているフォーマット項目は削除できません。先に通知条件を削除してからフォーマット項目を削除してください。

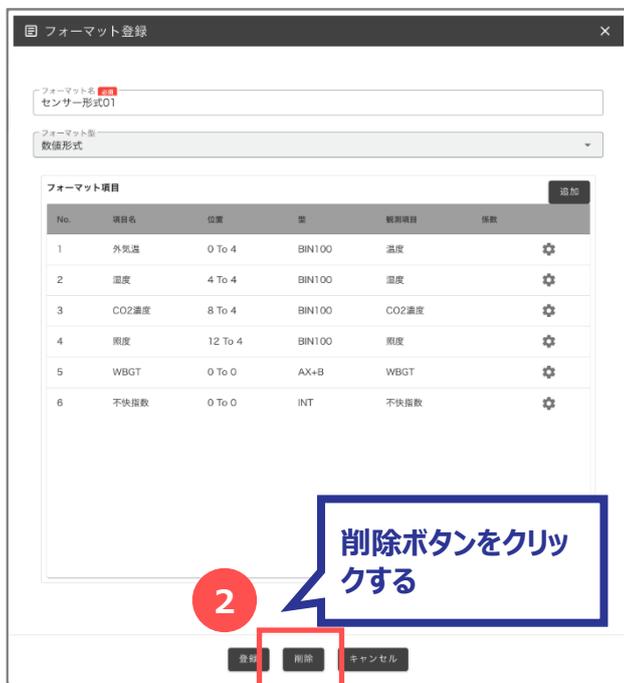
6.2.3 フォーマットを削除する

既に登録されているフォーマットを削除します。

[フォーマット一覧] から削除する [フォーマット名] を選択すると、[フォーマット登録] 画面が開きます。



[フォーマット登録] 画面



✓ フォーマットに関連する設定

端末や通知条件が紐づいているフォーマットは削除できません。先に端末や通知条件を削除してからフォーマットを削除してください。

7 通知テンプレートの設定

デバイスからデータを受信した時に、あらかじめ登録された通知条件とマッチングを行い、条件に合致する場合はあらかじめ登録された通知先に通知します。

通知テンプレートとは、通知する際の通知種類・通知内容（件名・本文）の定義です。

通知種類として、メールとLINEがあります。

通知テンプレートを登録すると、通知条件登録画面で通知テンプレートを選択できるようになります。

メニューからの遷移

メニュー から [通知設定] → [通知テンプレート] を選択すると、
[通知テンプレート一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	—
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

置き換え文字

通知テンプレートの件名と本文には、`{}` でくくることによって、特定の単語をその時々に応じた内容に置き換えることができます。

● 置き換えの使用例

件名
入力電圧

本文
入力電圧
{date_time} : データ送信日時
{date} : データ送信日
{time} : データ送信時刻
通知間隔 : 1分

SELSENS Box送信間隔 : 30秒

それぞれ、次の文字は実際のデータの値に置き換わって通知が送信されます。

- {date_time} はデータ送信日時
- {date} はデータ送信日
- {time} はデータ送信時刻

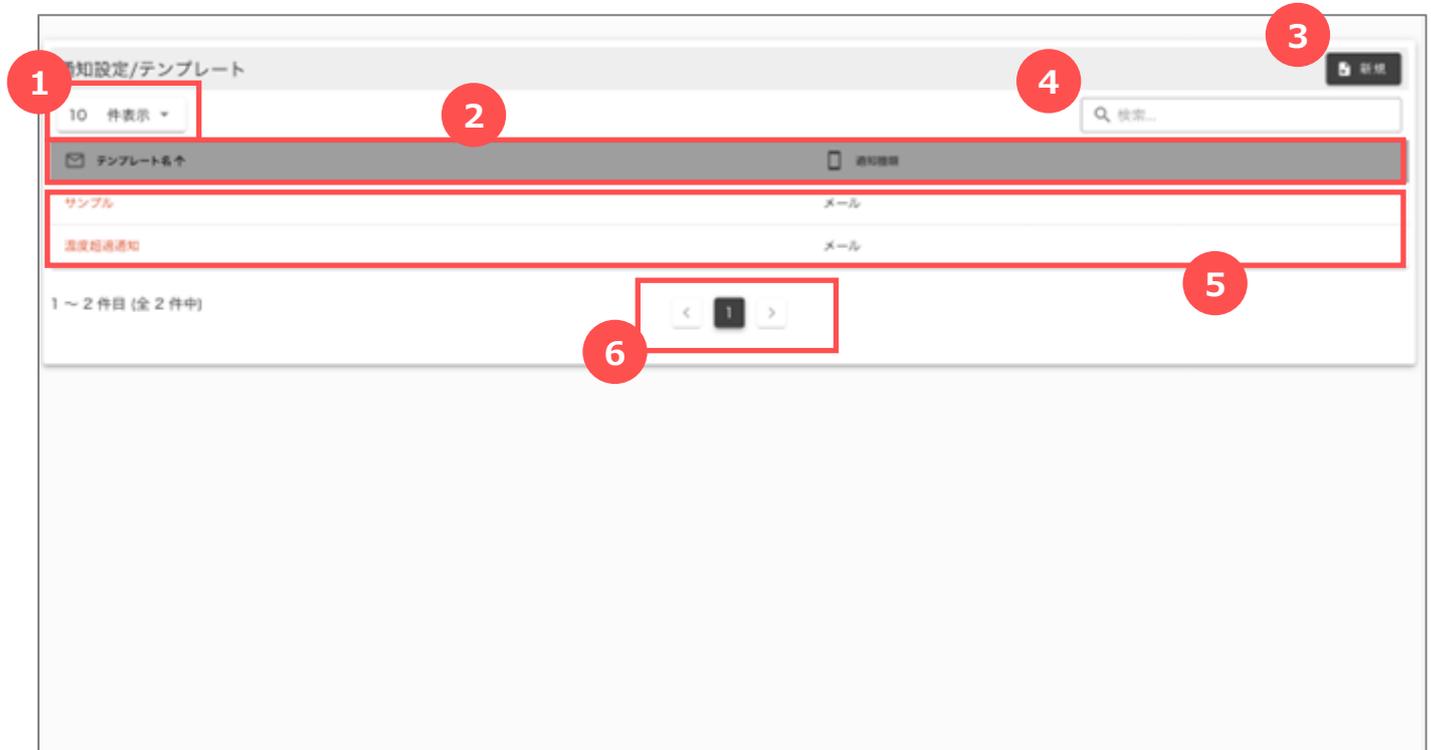
● 置き換えが可能な単語の一覧

No.	単語	記述方法
1	端末ID	{device_cd}
2	端末名	{device_name}
3	データ送信日時	{date_time}
4	データ送信日	{date}
5	データ送信時刻	{time}
6	受信データ項目 * [稼働端末一覧]画面に表示されるデータ項目の順番に対応して 1～	{status1}～

7.1 通知テンプレート設定の画面構成

7.1.1 通知テンプレート一覧画面

登録されている通知テンプレートの一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[通知テンプレート登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 テンプレート名をクリックすると、[通知テンプレート登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

7.1.2 通知テンプレート登録画面

通知テンプレートの登録／編集／削除を行います。

✓ 実データの埋め込み

「件名」「本文」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{device_cd} : 端末ID

{device_name} : 端末名

{date_time} : データ送信日時

{date} : データ送信日

{time} : データ送信時刻

{status1}～ : 「稼働端末一覧」の各端末詳細画面にて表示されるデータ項目の順番と対応しています

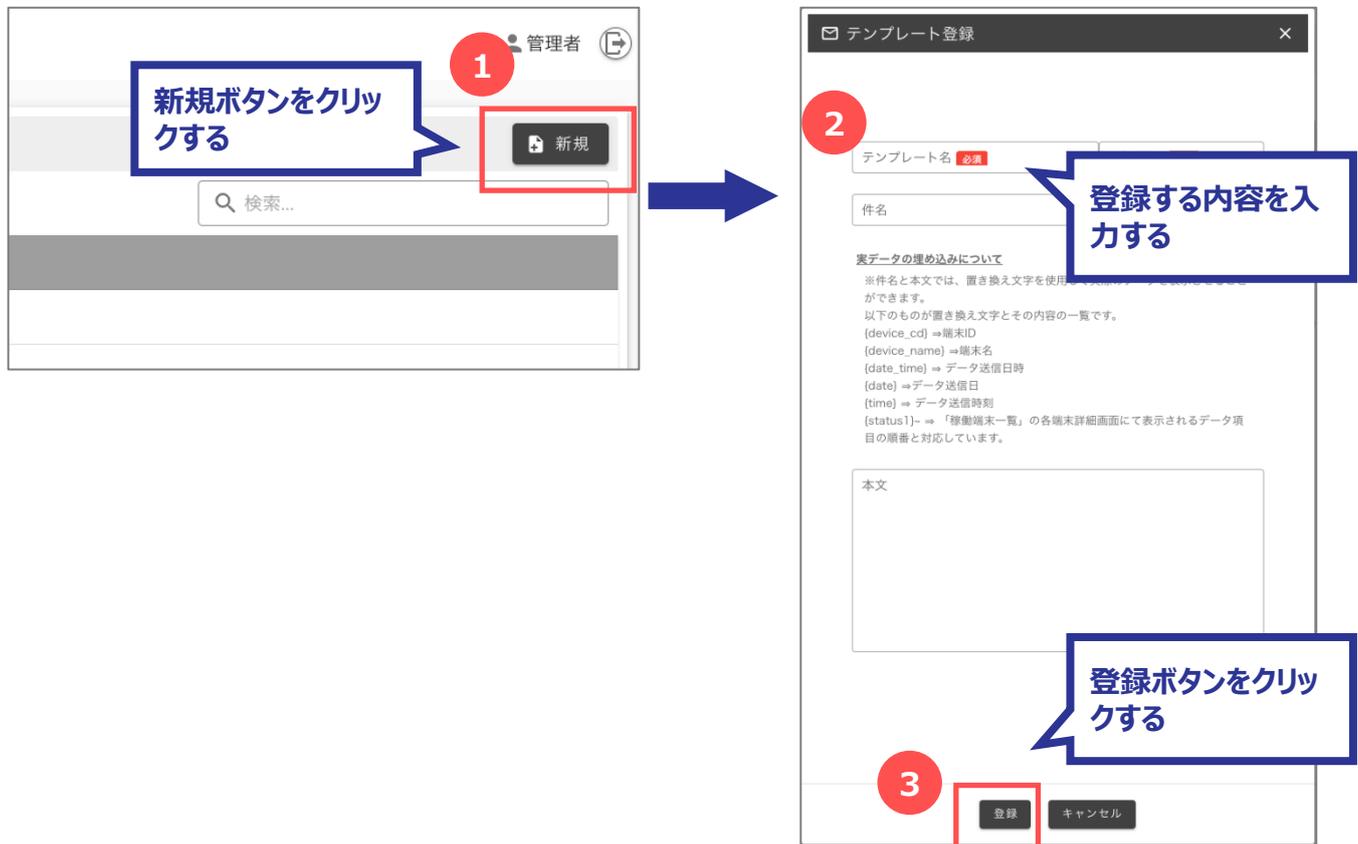
No.	名称	説明
1	フォーマット名	フォーマット名を入力します。
2	通知種類	通知種類（メール・LINE）を選択します。
3	件名	件名を入力します。 * 置き換え文字を使用することができます。
4	本文	本文を入力します。 * 置き換え文字を使用することができます。
5	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
6	削除ボタン	クリックすると、通知テンプレートを削除します。（編集時のみ表示します）
7	キャンセルボタン	クリックすると、[通知テンプレート登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

7.2 通知テンプレートを設定する

7.2.1 通知テンプレートを登録する

新しい通知テンプレートを登録します。

[通知テンプレート一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[通知テンプレート登録] 画面が開きます。



7.2.2 通知テンプレートを編集する

既に登録されている通知テンプレートを編集します。

[通知テンプレート一覧] から編集する [テンプレート名] を選択すると、[通知テンプレート登録] 画面が開きます。

The image shows two screenshots of a web application interface. The left screenshot, titled '通知設定/テンプレート', shows a list of templates. A red box highlights the '温度超過通知' (Temperature Exceedance Notification) template, with a red circle '1' and a callout box that says 'テンプレート名を選択する' (Select the template name). A blue arrow points to the right screenshot, titled 'テンプレート登録' (Template Registration). In this screenshot, a red circle '2' is placed over the '温度超過通知' dropdown menu, with a callout box that says '登録している内容を編集する' (Edit the content being registered). At the bottom of the right screenshot, a red circle '3' is placed over the '登録' (Register) button, with a callout box that says '登録ボタンをクリックする' (Click the register button).

7.2.3 通知テンプレートを削除する

既に登録されている通知テンプレートを削除します。

[通知テンプレート一覧] から削除する [テンプレート名] を選択すると、[通知テンプレート登録] 画面が開きます。

The image shows two screenshots of a web application interface. The left screenshot, titled '通知設定/テンプレート', shows a list of templates. A red box highlights the '温度超過通知' (Temperature Exceedance Notification) template, with a red circle '1' and a callout box that says 'テンプレート名を選択する' (Select the template name). A blue arrow points to the right screenshot, titled 'テンプレート登録' (Template Registration). In this screenshot, a red circle '2' is placed over the '削除' (Delete) button, with a callout box that says '削除ボタンをクリックする' (Click the delete button). A light blue callout box on the left side of the right screenshot contains the following text: '✓ 通知テンプレートに関連する設定 削除する通知テンプレートに関連する通知条件があると通知テンプレートは削除できません。先に関連する通知条件を削除してから通知テンプレートを削除してください。' (Check notification template related settings. If there are notification conditions related to the notification template to be deleted, the notification template cannot be deleted. Please delete the related notification conditions first, then delete the notification template.)

8 通知条件の設定

デバイスからデータを受信した時に、あらかじめ登録された通知条件とマッチングを行い、条件に合致する場合はあらかじめ登録された通知先に通知します。

通知条件とは、通知する際の対象となる端末・通知条件式・通知方法の組み合わせの定義です。

通知条件式は、単体条件だけではなく、複合条件も設定することができます。

テナントごとに設定し、通知条件名で識別します。

* 通知条件を設定する前に、通知テンプレート（通知方法）を設定する必要があります。

メニューからの遷移

メニュー から [通知設定] → [通知条件] を選択すると、
[通知条件一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	—
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

通知条件の定義

通知条件の条件設定は、計算式として単体条件だけではなく、括弧を使用した複合条件も設定することができます。

● 通知条件定義の例

番号	条件	編集
1	(
2	WBGT < 56.2	
3	or	
4	WBGT < 9	
5)	

- ✓ 括弧を使用する際は、必ず括弧を閉じる必要があります。
- ✓ 計算式という特性のため、定義を削除編集する際は最終行より削除してください。

● 使用できる条件

No.	条件
1	and
2	or

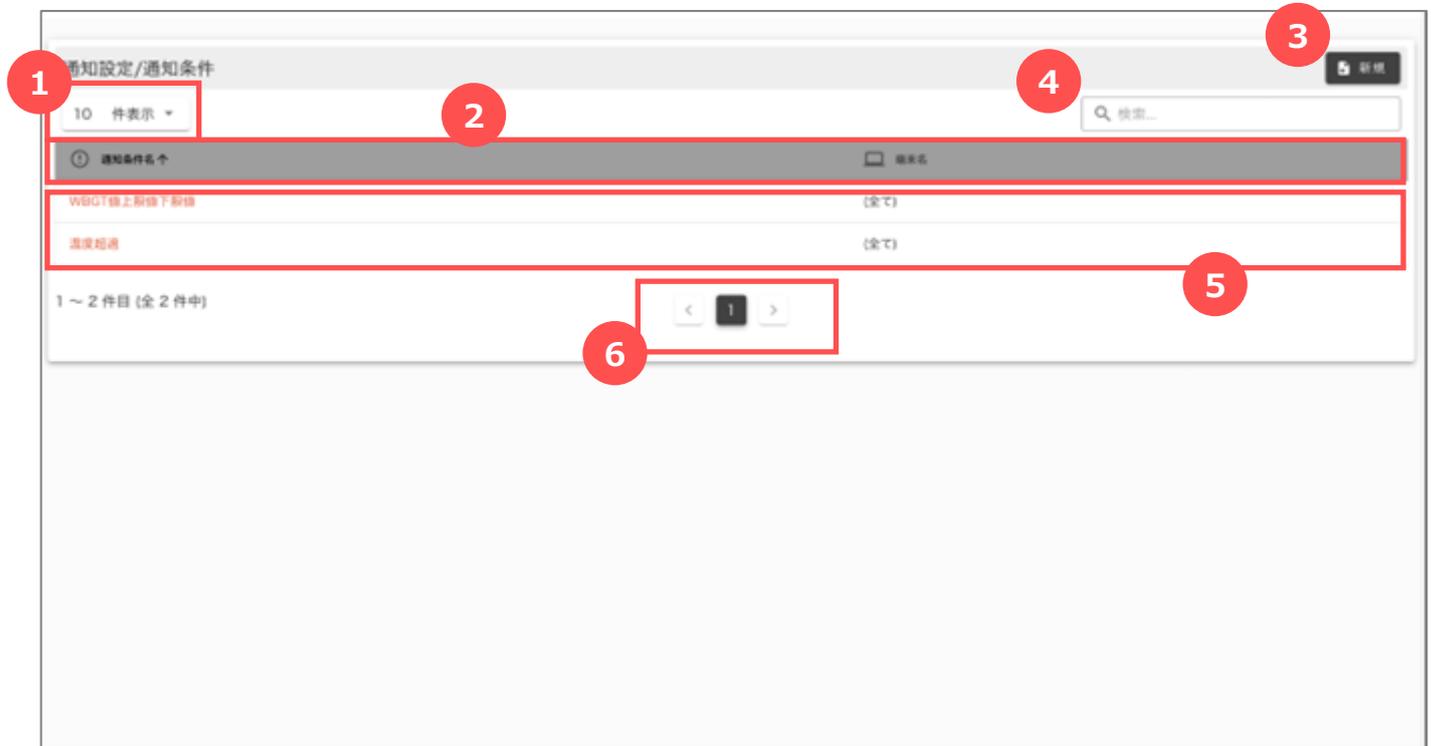
● 使用できる式

No.	式
1	<
2	<=
3	>
4	>=
5	=

8.1 通知条件設定の画面構成

8.1.1 通知条件一覧画面

登録されている通知条件の一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[通知条件登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 通知条件名をクリックすると、[通知条件登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

8.1.2 通知条件登録画面

通知条件の登録／編集／削除を行います。

The screenshot shows the '通知条件登録' (Notification Condition Registration) interface. It features several input fields and controls:

- 1**: A toggle switch for '有効' (Valid).
- 2**: A text input field for '通知条件名' (Notification Condition Name).
- 3**: A dropdown menu for '端末名' (Terminal Name).
- 4**: A dropdown menu for '通知テンプレート(メール)' (Notification Template (Email)).
- 5**: A dropdown menu for '通知テンプレート(LINE)' (Notification Template (LINE)).
- 6**: A toggle switch for '通知間隔指定' (Notification Interval Designation).
- 7**: An input field for '通知間隔(分)' (Notification Interval (min)).
- 8**: A button labeled '追加' (Add).
- 9**: A table titled '通知条件の定義' (Notification Condition Definition) with columns for '番号' (Number), '条件' (Condition), and '編集' (Edit). The table contains five rows:

番号	条件	編集
1	(
2	WBGT < 56.2	⚙️
3	or	
4	WBGT < 9	⚙️
5)	
- 10**: A button labeled '登録' (Register).
- 12**: A button labeled '削除' (Delete).
- 13**: A button labeled 'キャンセル' (Cancel).

No.	名称	説明
1	通知設定 有効／無効	通知設定の 有効／無効 を選択します。
2	通知条件名	通知条件名を入力します。
3	端末名	端末名を選択します。 * 端末ごとに通知条件を登録する場合、事前に端末の登録が必要です。
4	通知テンプレート (メール)	通知テンプレート (メール) を選択します。 * 事前に通知テンプレートの登録が必要です。
5	通知テンプレート (LINE)	通知テンプレート (LINE) を選択します。 * 事前に通知テンプレートの登録が必要です。
6	通知間隔指定 有効／無効	通知間隔の 有効／無効 を選択します。

No.	名称	説明
7	通知間隔（分）	通知間隔を分で入力します。
8	追加ボタン	クリックすると、[通知条件定義登録] 画面が開きます。
9	通知条件の定義一覧	既に入力済の通知条件定義を表示します。 設定ボタンをクリックすると、[通知条件定義登録] 画面を開きます。
10	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
11	削除ボタン	クリックすると、通知条件を削除します。（編集時のみ表示します）
12	キャンセルボタン	クリックすると、[通知条件登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

8.1.3 通知条件定義登録画面

通知条件定義の登録／編集／削除を行います。

No.	名称	説明
1	観測項目	観測するデータ項目を選択します。
2	条件	条件を選択します。
3	式	式を選択します。
4	値	値を入力します。
5	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を [通知条件登録] 画面に反映します。
6	削除ボタン	クリックすると、通知条件定義を [通知条件登録] 画面から除きます。 (編集・削除時の最終行の場合のみ表示します)
7	キャンセルボタン	クリックすると、[通知条件定義登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

8.2 通知条件を設定する

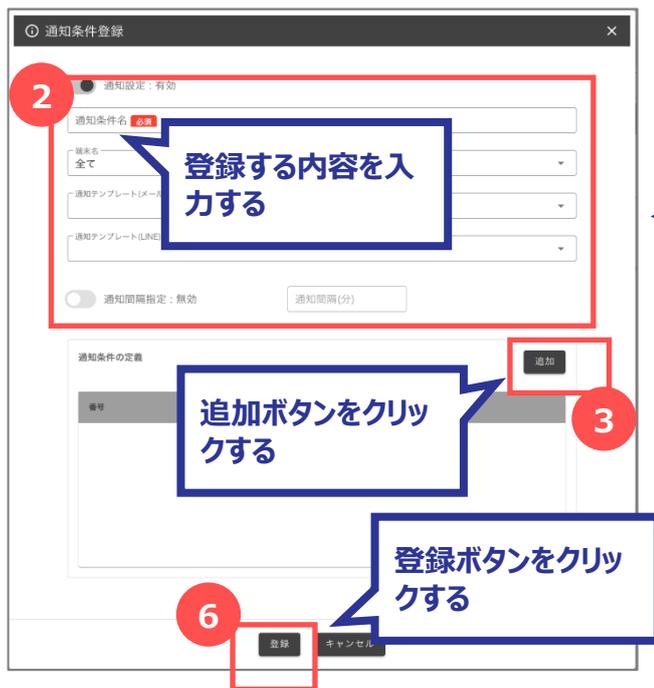
8.2.1 通知条件を登録する

新しい通知条件を登録します。

[通知条件一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[通知条件登録] 画面が開きます。



[通知条件登録] 画面



[通知条件定義登録] 画面

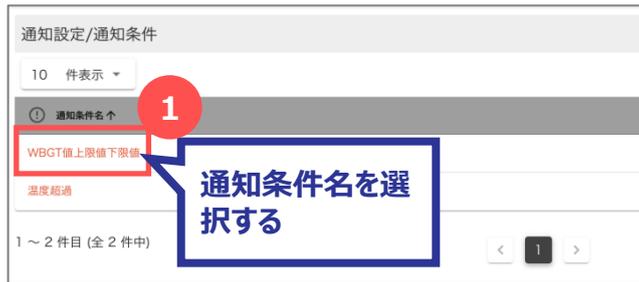


設定する通知条件定義の回数分、
フォーマット項目登録
(3 ~ 5) を繰り返します。

8.2.2 通知条件を編集する

既に登録されている通知条件を編集します。

[通知条件一覧] から編集する [通知条件名] を選択すると、[通知条件登録] 画面が開きます。



[通知条件登録] 画面



[通知条件定義登録] 画面



[通知条件定義登録] 画面

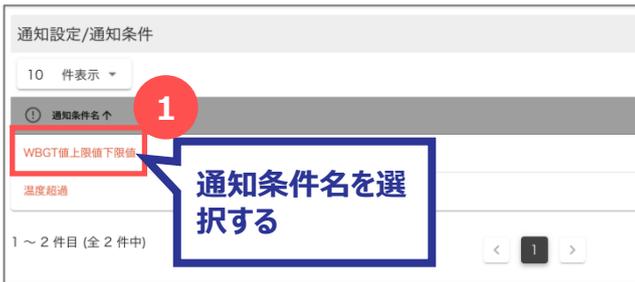


8 通知条件定義の削除は最終行より行ってください。
計算式という特性のため、式の途中を削除することができません。

8.2.3 通知条件を削除する

既に登録されている通知条件を削除します。

[通知条件一覧] から削除する [通知条件名] を選択すると、[通知条件登録] 画面が開きます。



[通知条件登録] 画面



9 ダッシュボードの設定

ダッシュボードとは、デバイスから受信したデータをひとまとめにわかりやすくまとめた情報として表示する画面です。テナントごとに設定し、ダッシュボード名で識別します。

ダッシュボードはグループに結びつけることができ、グループで管理している端末をダッシュボードに表示します。

ダッシュボードのレイアウトは一覧形式・グラフ形式などの様々な部品（ウィジェット）を使って設定を行います。

* ダッシュボードのレイアウト設定については、【10 ダッシュボードのレイアウト設定】を参照してください。

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [ダッシュボード登録] を選択すると、[ダッシュボード一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

9.1 ダッシュボード設定の画面構成

9.1.1 ダッシュボード一覧画面

登録されているダッシュボードの一覧を確認します。

The screenshot shows the '基本設定 / ダッシュボード一覧' (Basic Settings / Dashboard Overview) page. It features a table of dashboard templates with columns for name, description, refresh period, background color, widget count, and group count. A search bar and a '新規' (New) button are at the top right. A pagination control at the bottom shows page 1 of 4.

ダッシュボード名	説明	表示更新周期(秒)	背景色	ウィジェット数	使用中グループ数	
01.位置情報管理	テンプレート	60	#FFF3E0	6	3	レイアウト設定
02.設備管理 (フロアマップ)	テンプレート	60	#F1F8E9	4	3	レイアウト設定
03.設備管理 (リスト)	テンプレート	60	#E1F5FE	10	2	レイアウト設定
04.温湿度管理	テンプレート	60	#F3E5F5	6	1	レイアウト設定
05.CO2管理	テンプレート	60	#EFEBE9	8	1	レイアウト設定
06.熱中症管理	テンプレート	60	#FBE9E7	10	1	レイアウト設定
07.酸素管理	テンプレート	60	#E8F5E9	4	1	レイアウト設定
08.漏水管理	テンプレート	60	#E8EAF6	4	1	レイアウト設定
10.防災	テンプレート	60	#FFFDE7	5	1	レイアウト設定
15.残量管理	テンプレート	60	#FCE4EC	8	1	レイアウト設定

No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[ダッシュボード登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 ダッシュボード名をクリックすると、[ダッシュボード登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

9.1.2 ダッシュボード登録画面

ダッシュボードの登録／編集／削除を行います。

The screenshot shows a form titled 'ダッシュボード登録' (Dashboard Registration) with the following elements:

- 1**: Text input field for 'ダッシュボード名' (Dashboard Name) with a red '必須' (Required) label.
- 2**: Text input field for '説明' (Description).
- 3**: Input field for '表示更新周期(秒)' (Display Update Cycle in seconds) with the value '60'.
- 4**: Input field for '背景色' (Background Color) with the value '#FEFEFE'. A blue arrow points from this field to a color picker inset.
- 5**: '登録' (Register) button.
- 6**: '削除' (Delete) button.
- 7**: 'キャンセル' (Cancel) button.

The color picker inset shows a rainbow slider, RGB input fields (R: 254, G: 254, B: 254), and a grid of color swatches.

No.	名称	説明
1	ダッシュボード名	ダッシュボード名を入力します。
2	説明	説明を入力します。
3	表示更新周期 (秒)	表示更新周期を秒で入力します。
4	背景色	クリックすると、カラーピッカーが開きます。 カラーを選択・入力します。
7	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
8	削除ボタン	クリックすると、ダッシュボードを削除します。 (編集時のみ表示します)
9	キャンセルボタン	クリックすると、[ダッシュボード登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

9.2 ダッシュボードを設定する

9.2.1 ダッシュボードを登録する

新しいダッシュボードを登録します。

[ダッシュボード一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[ダッシュボード登録] 画面が開きます。

✓ **登録後のレイアウト設定**
【10 ダッシュボードのレイアウト設定】を参照してください。

9.2.2 ダッシュボードを編集する

既に登録されているダッシュボードを編集します。

[ダッシュボード一覧] から編集する [ダッシュボード名] を選択すると、[ダッシュボード登録] 画面が開きます。

✓ **レイアウト設定 の編集**
【10 ダッシュボードのレイアウト設定】を参照してください。

9.2.3 ダッシュボードを削除する

既に登録されているダッシュボードを削除します。

[ダッシュボード一覧] から削除する [ダッシュボード名] を選択すると、[ダッシュボード登録] 画面が開きます。



✓ ダッシュボードを削除すると

ダッシュボード設定を削除すると、ダッシュボードは閲覧できなくなります。

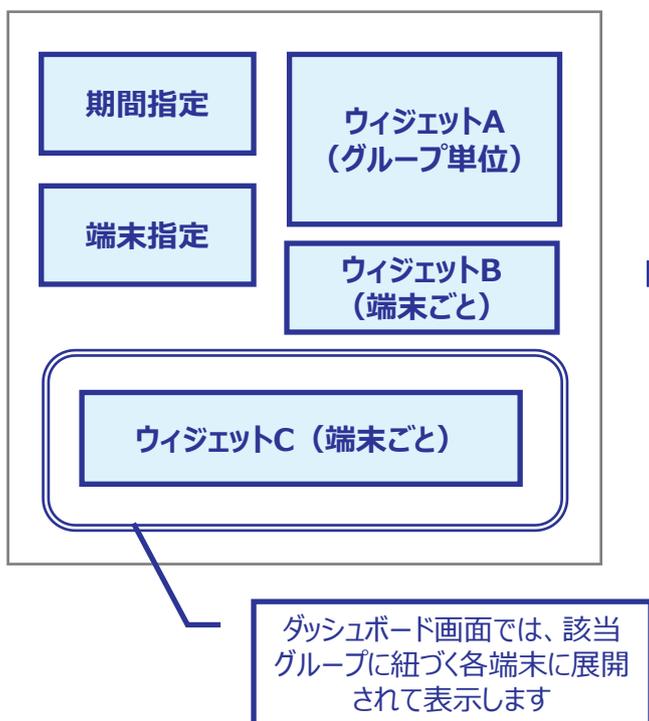
10 ダッシュボードのレイアウト設定

ダッシュボードのレイアウト設定では、一覧形式・グラフ形式などの様々な部品（ウィジェット）を設定・配置し、ダッシュボードを組み立てます。ウィジェットで組み立てた内容がダッシュボード画面に反映されます。

ウィジェットはグループ内の端末ごとに繰り返し表示することも可能です。その場合はウィジェットをレイアウトグループの中に設定します。

[レイアウト設定] 画面

ウィジェットでレイアウトを組み立てる



[ダッシュボード] 画面

組み立てた内容がダッシュボードに表示される



ウィジェット

レイアウト
グループ

1 期間指定

日付を設定すると、ダッシュボードに表示しているウィジェットの中で表示する期間が決まります。（上記例では端末指定以外の全てのウィジェット）

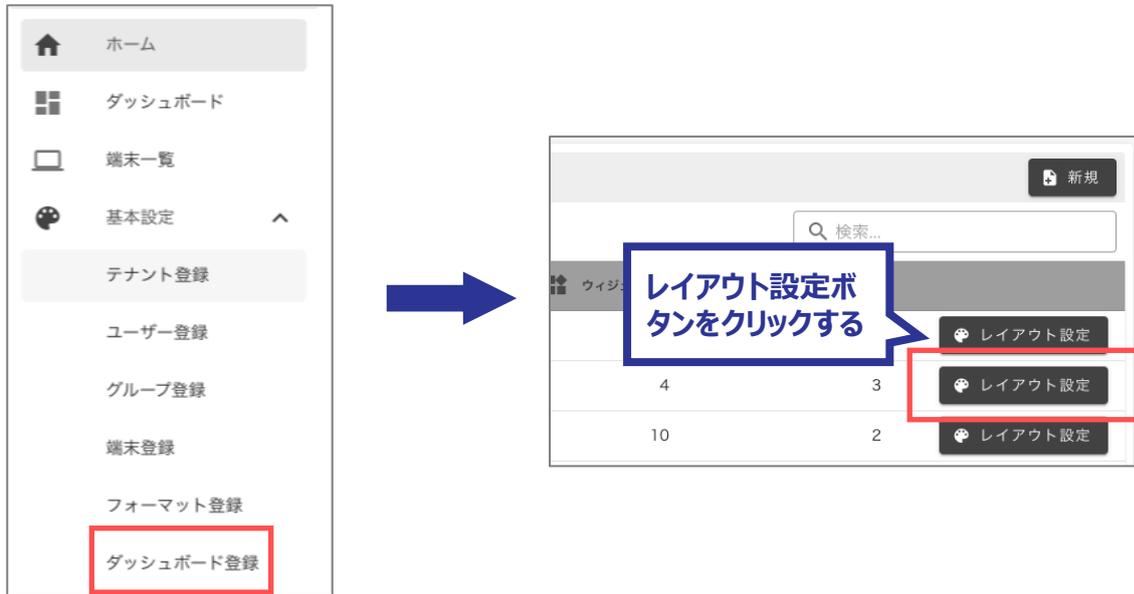
2 端末指定

端末を1つ選択すると、ダッシュボードに表示しているウィジェットの中で表示する端末が決まります。（上記例ではグラフBのウィジェット）

- * レイアウトグループに格納されているウィジェットには反映されません。
- * グループ単位で表示するウィジェットには反映されません。

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [ダッシュボード登録] を選択すると、[ダッシュボード一覧] 画面に遷移します。
[ダッシュボード一覧] 画面の一覧の [レイアウト設定] ボタンをクリックします。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

10.1 ダッシュボードレイアウト設定の画面構成

10.1.1 レイアウト設定画面

ダッシュボードのレイアウトの登録／編集を行います。



No.	名称	説明
1	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
2	キャンセルボタン	クリックすると、[レイアウト設定] 画面を閉じます。
3	ウィジェットの追加ボタン	クリックすると、[ウィジェット選択] 画面を開きます。
4	レイアウトグループの追加ボタン	クリックすると、レイアウトグループを追加します。

10.1.2 ウィジェット選択画面

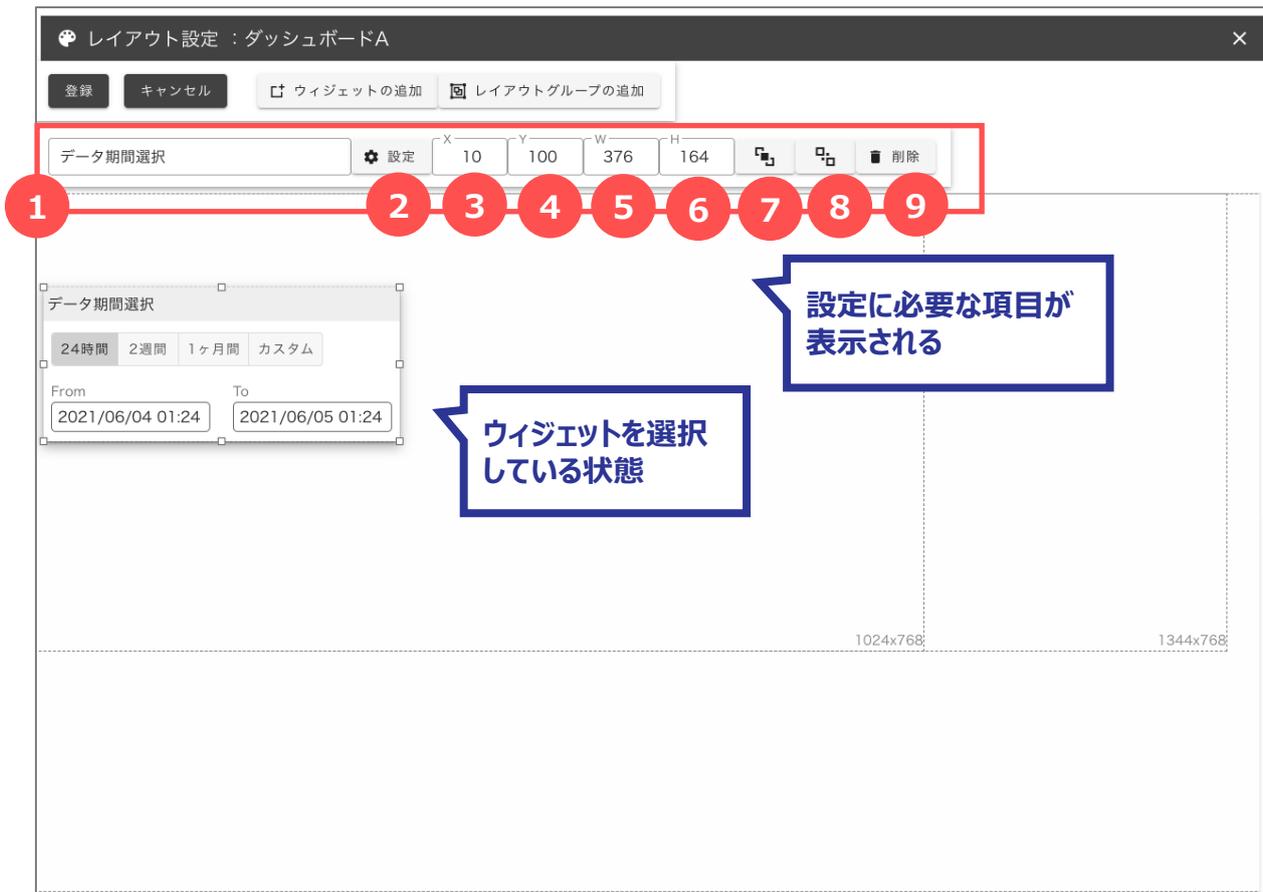
ウィジェットを選択します。



No.	名称	説明
1	形式	ウィジェットを選択します。 *レイアウトグループを選択した状態でウィジェットを追加する場合はレイアウトグループの中に格納できるウィジェットのみ選択できます。
2	OKボタン	クリックすると、選択したウィジェットを [レイアウト設定] 画面に反映します。
3	キャンセルボタン	クリックすると、[ダッシュボード登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

10.1.3 レイアウト設定画面（設定モード）

ウィジェットを選択している状態では、ウィジェットの設定ができます。



No.	名称	説明
1	ウィジェット名	選択しているウィジェットの名前が表示されます。
2	設定ボタン	選択しているウィジェットの設定画面を開きます。
3	X	選択しているウィジェットのX位置を表示・編集します。
4	Y	選択しているウィジェットのY位置を表示・編集します。
5	W	選択しているウィジェットの幅を表示・編集します。
6	H	選択しているウィジェットの高さを表示・編集します。
7	最前面へ移動	選択しているウィジェットを最前面へ移動します。
8	最背面へ移動	選択しているウィジェットを最背面へ移動します。
9	削除ボタン	選択しているウィジェットを削除します。 * [レイアウト設定]画面の登録ボタンをクリックするまで削除はされません。

10.2 ダッシュボードレイアウトを設定する

10.2.1 レイアウトを編集する

ダッシュボードレイアウトを編集します。

[ダッシュボード一覧] の [レイアウト設定] ボタンをクリックすると、[レイアウト設定] 画面が開きます。

1

2

3

4

5

6

レイアウト設定 : ダッシュボードA

登録 キャンセル ウィジェットの追加 レイアウトグループの追加

ウィジェットを選択する

OK キャンセル

OKボタンをクリックする

レイアウト設定 : ダッシュボードA

登録 キャンセル データ期間選択 設定

設定項目が表示される

設定ボタンをクリックする

ウィジェットを選択した状態

データ期間選択ウィジェット

ウィジェットの設定内容を入力する

登録 キャンセル

登録ボタンをクリックする

レイアウト設定 : ダッシュボードA

登録 キャンセル ウィジェットの追加 レイアウトグループの追加

登録ボタンをクリックする

登録するウィジェットの回数分、ウィジェット登録～設定 (1 ~ 6) を繰り返します。

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From 2021/06/05 22:04 To 2021/06/06 22:04

見出し データ期間選択

見出し色指定 #FFFFFF 背景色 #CCCCFF 本体色指定 #FFFFFF

10.3 ウィジェット

さまざまな種類のウィジェットがあります。ひとくりにデータを見るといっても、どの単位でどのようなデータを見るかによって利用するウィジェットは変わります。下図にウィジェットの種別を記します。

No.	名称	固定表示	条件指定	端末単位	グループ単位	最新データ表示	履歴データ表示	レイアウトグループ追加可能
1	データ期間選択							
2	端末選択			○				
3	端末一覧		○	○	○	○	○	
4	最新データ一覧		○		○	○		
5	折れ線/棒グラフ (端末単位)			○		○	○	○
6	折れ線/棒グラフ (グループ単位)				○	○	○	
7	値表示			○		○		○
8	画像表示	○						
9	マップ (位置情報履歴)			○	○	○	○	
10	マップ (ポイント警告)		○	○		○	○	
11	固定文字列	○						○
12	フロア警告		○	○		○		
13	円グラフ (端末単位)			○		○	○	○
14	端末データサマリー		○		○	○		
15	建物・フロア一覧		○	○		○	○	

10.3.1 データ期間選択ウィジェット

ダッシュボードに表示するデータの日時の範囲を指定するウィジェットです。
選択した日時範囲がダッシュボード内の他ウィジェットに適用されます。

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From To

No.	名称	説明
1	24時間	クリックすると、Fromから24時間の日付範囲とします。
2	2週間	クリックすると、Fromから14日間の日付範囲とします。
3	1カ月間	クリックすると、Fromから1カ月間の日付範囲とします。
4	カスタム	クリックすると、From・Toに応じた日付範囲とします。

● 使用例

データ期間選択で期間を選択すると、その期間に応じて他ウィジェット（端末一覧・折れ線グラフなど）の表示範囲が変わります。

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From To

端末一覧

← 端末名 端末コード

日時	温度	湿度
2021/05/09 13:14:12	37.8	
2021/05/09 13:09:11	36.0	
2021/05/09 12:59:11	2.3	
2021/05/09 12:49:10	20.3	
2021/05/09 12:14:08	37.14	11.94

折れ線/棒グラフ(グループ単位)

● センサー01 ● センサー02 ● センサー03 ● センサー04 ● センサー予備

期間を選択する

データ期間選択で指定した日時の範囲を表示する

データ期間選択で指定した日時の範囲を表示する

● データ期間選択ウィジェットの設定画面

[データ期間選択ウィジェットの設定] 画面

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
8	キャンセルボタン	クリックすると、[データ期間選択ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.2 端末選択ウィジェット

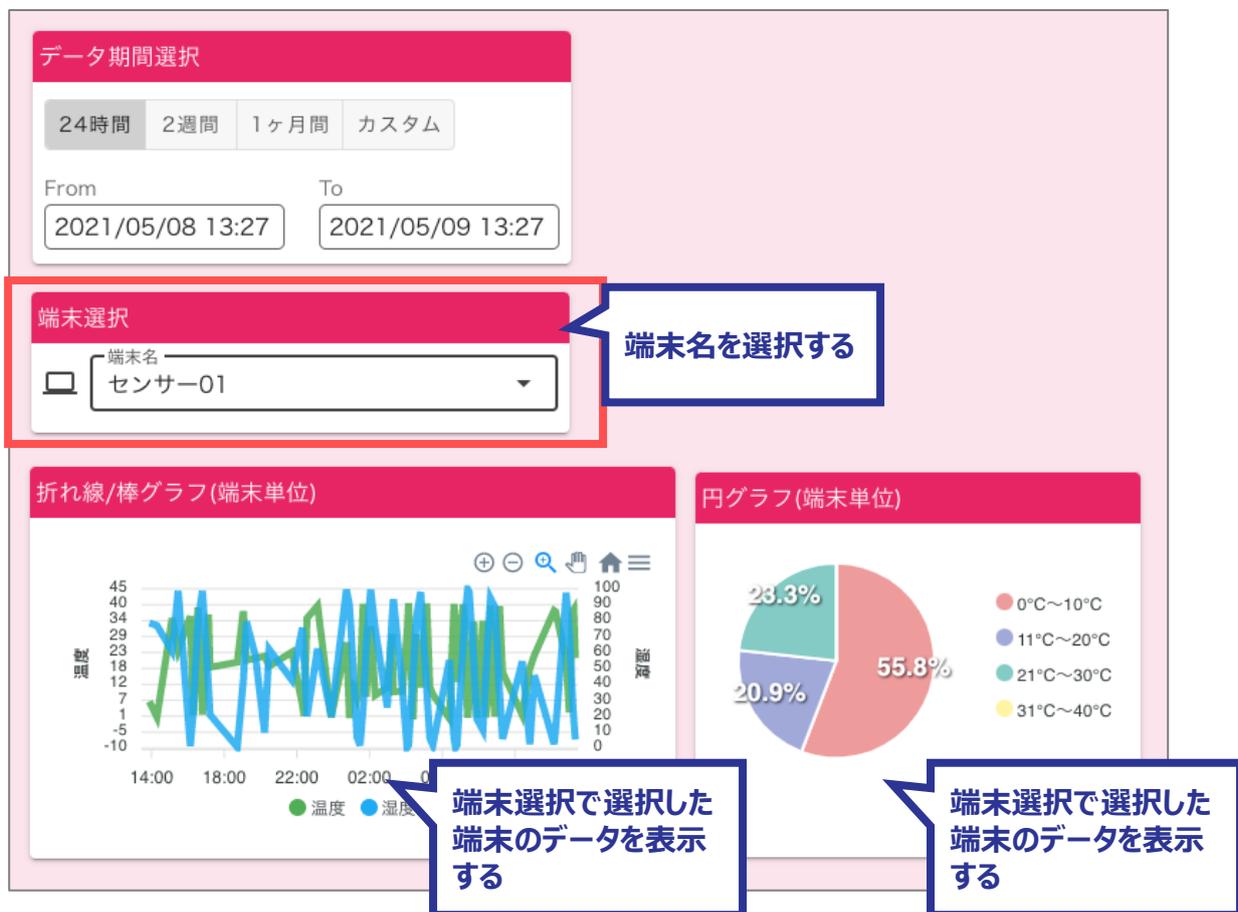
表示する対象のグループに結びつく端末を選択するウィジェットです。

選択した端末がダッシュボード内の端末単位のウィジェットに適用されます。

* 他の端末単位のウィジェットと組み合わせて使用することを想定しています。

● 使用例

端末選択で端末を選択すると、端末選択ウィジェットが選択した端末のデータが表示します。



● 端末選択ウィジェットの設定画面

[端末選択ウィジェットの設定] 画面

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
8	キャンセルボタン	クリックすると、[端末設定ウィジェット設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.3 端末一覧ウィジェット

表示する対象グループに結びつく端末の端末単位の最新データを一覧を表示するウィジェットです。

端末ごとの一覧をクリックすると、選択した端末がダッシュボード内の端末単位のウィジェットに適用され、その端末の履歴データの表示に切り替わります。

* 他の端末単位のウィジェットと組み合わせて使用することを想定しています。

一覧に表示する観測項目を選択することができます。

* 端末のフォーマット設定にその観測項目があることを想定しています。

観測項目値の条件に応じた文字を表示することができます。

端末一覧	
端末名	日時
Sample Device 1	2021/06/05 22:18:49

[端末一覧ウィジェット] 最新データの表示

端末一覧			
端末名	温度	温度	日時
センサー-01	夏日	38.79	2021/05/10 21:20:59
センサー-02		7.41	2021/05/10 21:22:55
センサー-03		0.44	2021/05/10 21:12:08
センサー-04	夏日		
センサー-予備			

列に表示する観測項目は設定する

観測項目の条件に応じて文字を表示できる

[端末一覧ウィジェット] 履歴データの表示

端末一覧		
← 端末名	端末コード	
センサー-02	WB2-0002	
日時	温度	温度
2021/05/09 13:52:07		
2021/05/09 11:12:03		
2021/05/09 09:22:00	夏日	
2021/05/09 09:12:00		
2021/05/09 07:21:57	夏日	26.51

センサー-02の履歴データ表示する

● 使用例

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From 2021/05/08 00:00 To 2021/05/09 00:00

端末一覧：03.ウィジット_端末一覧

端末名	温度	温度	日時
センサー01	夏日	38.79	2021/05/10 21:20:59
センサー02		7.41	2021/05/10 21:22:55
センサー03			21/05/10 21:12:08
センサー04			21/05/10 21:21:42
センサー予備			

端末名を選択する

円グラフ(端末単位)

- 0°C~10°C
- 11°C~20°C
- 21°C~30°C
- 31°C~40°C

折れ線/棒グラフ(端末単位)



データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From 2021/05/08 00:00 To 2021/05/09 00:00

端末一覧：03.ウィジット_端末一覧

端末名 センサー02 端末コード WB2-0002

日時	温度	温度
2021/05/08 23:31:46	夏日	30
2021/05/08 23:21:46	夏日	30
2021/05/08 23:11:46		
2021/05/08 22:51:45	夏日	
2021/05/08 21:41:43		

選択した端末の履歴データを表示する

円グラフ(端末単位)

温度範囲	割合
0°C~10°C	38.2%
11°C~20°C	5.9%
21°C~30°C	32.4%
31°C~40°C	23.5%

折れ線/棒グラフ(端末単位)

端末一覧で選択した端末のデータを表示する

端末一覧で選択した端末のデータを表示する

● 端末一覧ウィジェットの設定画面

[端末一覧ウィジェットの設定] 画面

1 見出し
端末一覧 : {group_name}

2 見出し色指定
文字色 #FFFFFF 背景色 #9C27B0
 本体色指定 背景色 #FFFFFF

3 4 5 6

7 表ヘッダ色指定 背景色 #FFFFFF 8

9 表示項目
10 観測項目 温度 11 表示名 温度

12 条件
13 条件項目名 温度

14 15 16 17 18 19 20

21 登録 22 キャンセル

列に表示する観測項目は設定する

観測項目の条件に応じて文字を表示できる

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{group_cd} : グループコード

{group_name} : グループ名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	表ヘッダ色指定	表ヘッダの色を設定します。
8	背景色	表ヘッダの背景色を設定します。
9	表示項目	一覧の列に表示する観測項目を設定する。 (複数設定可能)
10	観測項目	観測項目を選択します。
11	表示名	観測項目に表示する列のタイトルを入力します。
12	条件	一覧の列に表示する条件項目を設定する。 (複数設定可能)
13	条件項目名	条件項目を表示する列のタイトルを入力します。
14	観測項目	条件項目に使用する観測項目を選択します。
15	条件式	条件を選択します。
16	値	条件に対応する値を入力します。
17	文字色	条件項目の文字色を設定します。
18	背景色	条件項目の背景色を設定します。
19	外枠	ONにすると条件項目の表示に外枠をつけます。
20	文字	条件に合致した際に表示する文字を入力します。
21	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
22	キャンセルボタン	クリックすると、[端末一覧ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.4 最新データ一覧ウィジェット

表示する対象グループに結びつく端末の最新データをカード形式に並べて表示するウィジェットです。

カードに表示する観測項目を選択することができます。

観測項目値の条件に応じたカードの色とアイコンを表示することができます。



● 使用例

最新データ一覧 : widget04		
センサー01 2021/05/10 21:20:59 ☹️ 温度 38.79 °C 湿度 2.65 % WBGT 78.4 WBGT 0 °C	センサー02 2021/05/10 21:22:55 😊 温度 7.41 °C 湿度 0.85 % WBGT 52.2 WBGT 0 °C	センサー03 2021/05/10 21:12:08 😊 温度 0.44 °C 湿度 24.89 % WBGT 43.2 WBGT 15 °C
センサー04 2021/05/10 21:21:42 ☹️ 温度 35.54 °C 湿度 2.27 % WBGT 75.6 WBGT 0 °C	センサー予備 - 温度 °C 湿度 % WBGT WBGT °C	

- 最新データ一覧ウィジェットの設定画面

[最新データ一覧ウィジェットの設定] 画面

最新データ一覧ウィジェットの設定

1 見出し
最新データ一覧: {group_cd} ?

2 見出し色指定

3 文字色 #673AB7

4 本体色指定

5 本体色 #FFFFFF

6 ×

7 表示項目

8 観測項目 温度

9 表示名 温度

10 単位名 °C

8 観測項目 不快指数

9 表示名 WBGT

10 単位名

8 観測項目 WBGT

9 表示名 WBGT

10 単位名 °C

11 条件

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 85

15 背景色 #F3E5F5

16

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 75

15 背景色 #E8EAF6

16

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 70

15 背景色 #E0F7FA

16

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 65

15 背景色 #E3F2FD

16

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 60

15 背景色 #FFEB3E

16

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 55

15 背景色 #FFF3E0

16

12 観測項目 不快指数

13 >

14 値 0

15 背景色 #FFF3E0

16

17 登録

18 キャンセル

表示項目を追加・削除します。

条件を追加・削除します。

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{group_cd} : グループコード

{group_name} : グループ名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

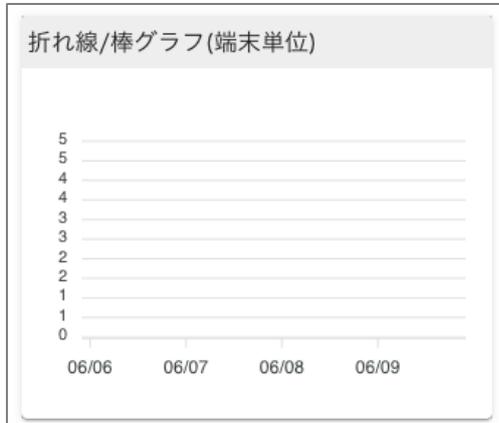
{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	表示項目	カードに表示する観測項目を設定する。(複数設定可能)
8	観測項目	観測項目を選択します。
9	表示名	観測項目のタイトルを入力します。
10	単位名	観測項目の単位を入力します。
11	条件	カードに表示する条件項目を設定する。(複数設定可能)
12	観測項目	条件項目に使用する観測項目を選択します。
13	条件式	条件を選択します。
14	値	条件に対応する値を入力します。
15	背景色	条件に合致した時のカードの背景色を設定します。
16	マーク	条件に合致した時のカードのマークを選択します。
17	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
18	キャンセルボタン	クリックすると、[最新データ一覧ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.5 折れ線／棒グラフ（端末単位）ウィジェット

表示する対象の端末の履歴データをグラフ表示するウィジェットです。

複数の観測項目を指定することができ、観測項目ごとに色とグラフの種類（折れ線・棒）を指定します。グラフのY軸は左右2種類設定することができ、Y軸ごとに最小値・最大値・小数点位置を設定できます。レイアウトグループと組み合わせることで、対象のグループに結びつく端末のグラフ表示ができます。



● 使用例

* 単独のウィジェットとしては端末選択ウィジェットを組み合わせ設定します。



* 対象のグループに結びつく端末のグラフ表示をする場合はレイアウトグループと組み合わせ設定します。



● 折れ線／棒グラフ（端末単位）ウィジェットの設定画面

[折れ線／棒グラフ（端末単位）ウィジェットの設定] 画面

The screenshot shows the settings interface for a line or bar chart widget. It includes fields for title, visibility, colors, axis labels, axis names, axis ranges, and data items. Callouts 1-19 point to various UI elements. Two callout boxes provide instructions: one for adding/removing items and another for axis settings.

1 見出し
折れ線/棒グラフ(端末単位) : {device_name}

2 見出し色指定 #FFFFFF #3F51B5 本体色指定 #FFFFFF

3 文字色 #FFFFFF #3F51B5

4 背景色 #FFFFFF

5 本体色 #FFFFFF

6

7 左軸 右軸

8 名称 温度

9 最小値 -10

10 最大値 45

11 小数点 0

12

13 観測項目 温度

14 表示名 温度

15 色 #F06292

16

17

表示項目を追加・削除します。

18 登録

19 キャンセル

グラフ設定は左軸・右軸それぞれ設定できます

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{device_cd} : 端末コード

{device_name} : 端末名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	左軸・右軸	左軸／右軸の切り替えをします。
8	Y軸の設定	Y軸に表示する設定をします。
9	名称	Y軸に表示する名称を入力します。
10	最小値	Y軸に表示する最小値を入力します。
11	最大値	Y軸に表示する最大値を入力します。
12	小数点	Y軸に表示する小数点を入力します。
13	表示項目	グラフに表示する観測項目を設定します。(複数設定可能)
14	観測項目	観測項目を選択します。
15	表示名	観測項目の表示名を入力します。
16	色	観測項目のグラフ色を設定します。
17	グラフの種類	観測項目のグラフ種類を設定します。
18	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
19	キャンセルボタン	クリックすると、[折れ線／棒グラフ(端末単位)ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

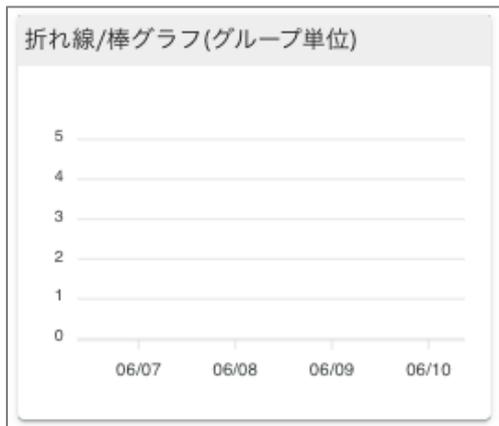
10.3.6 折れ線／棒グラフ（グループ単位）ウィジェット

表示する対象グループに結びつく端末の端末単位の履歴データをグラフ表示し、特定の観測項目の値を端末間で比較することができるウィジェットです。

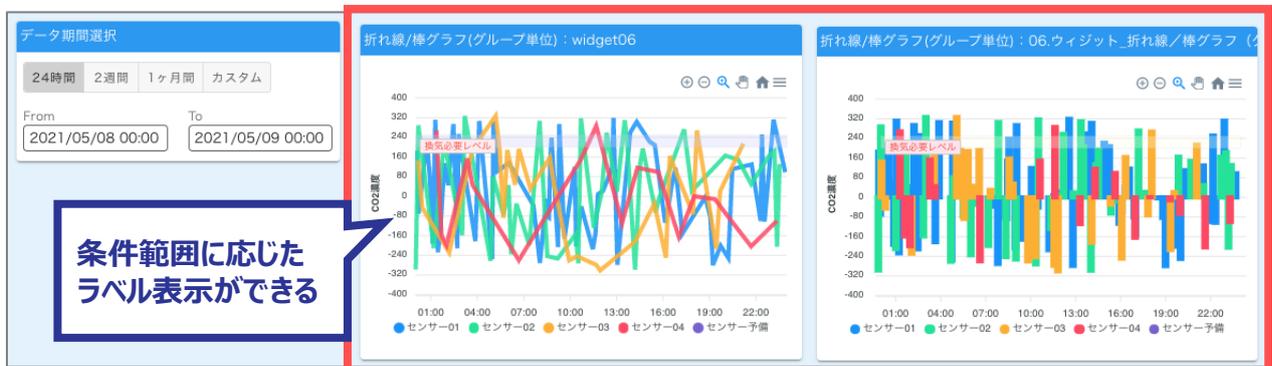
グラフに表示する観測項目を1種類設定することができ、グラフの種類（折れ線・棒）を指定します。

* 端末のフォーマット設定にその観測項目があることを想定しています。

観測項目の範囲に応じ、グラフ上に色の塗り分けとラベルを表示することができます。



● 使用例



● 折れ線／棒グラフ（グループ単位）ウィジェットの設定画面

[折れ線／棒グラフ（グループ単位）ウィジェットの設定] 画面

折れ線/棒グラフ(グループ単位)ウィジェットの設定

1 見出し
折れ線/棒グラフ(グループ単位) : {group_cd} ?

2 見出し色指定 文字色 #FFFFFF 背景色 #2196F3 本体色指定 背景色 #FFFFFF

3 4 5 6

7 表示項目
観測項目 CO2濃度 8 9

10 表示名 CO2濃度 11 最小値 -400 12 最大値 400 13 小数点 0

14 ラベル
 ラベル使用 文字色 #F44336 背景色 #FFEB3B

15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

ラベル 換気必要レベル 最小値 200 最大値 250 色 #CCCCFF + -

ラベルを追加・削除します。

登録 キャンセル

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

- {group_cd} : グループコード
- {group_name} : グループ名
- {date_time} : 更新日時
- {date} : 更新日
- {time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	表示項目	グラフに表示する観測項目を設定します。
8	観測項目	観測項目を選択します。
9	グラフの種類	グラフ種類を設定します。
10	表示名	グラフに表示する名称を入力します。
11	最小値	グラフに表示する最小値を入力します。
12	最大値	グラフに表示する最大値を入力します。
13	小数点	グラフに表示する小数点を入力します。
14	ラベル	観測項目の値条件により表示するラベルの設定をします。
15	ラベル使用可否	ラベルを使用するかどうかを設定します。
16	文字色	ラベルの文字色を設定します。
17	背景色	ラベルの背景色を設定します。
18	文字揃え	ラベルの文字揃えを設定します。
19	ラベル設定	ラベルを設定します。
20	ラベル	ラベルのタイトルを入力します。
21	最小値	ラベルを表示する最小値を入力します。
22	最大値	ラベルを表示する最大値を入力します。
23	色	ラベルを表示する色を設定します。

No.	名称	説明
24	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
25	キャンセルボタン	クリックすると、[折れ線／棒グラフ（グループ単位）ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.7 値表示ウィジェット

表示する対象の端末の観測項目を表示するウィジェットです。

* 端末のフォーマット設定にその観測項目があることを想定しています。

アイコンの設定ができます。

レイアウトグループと組み合わせることで、対象のグループに結びつく端末の値表示ができます。

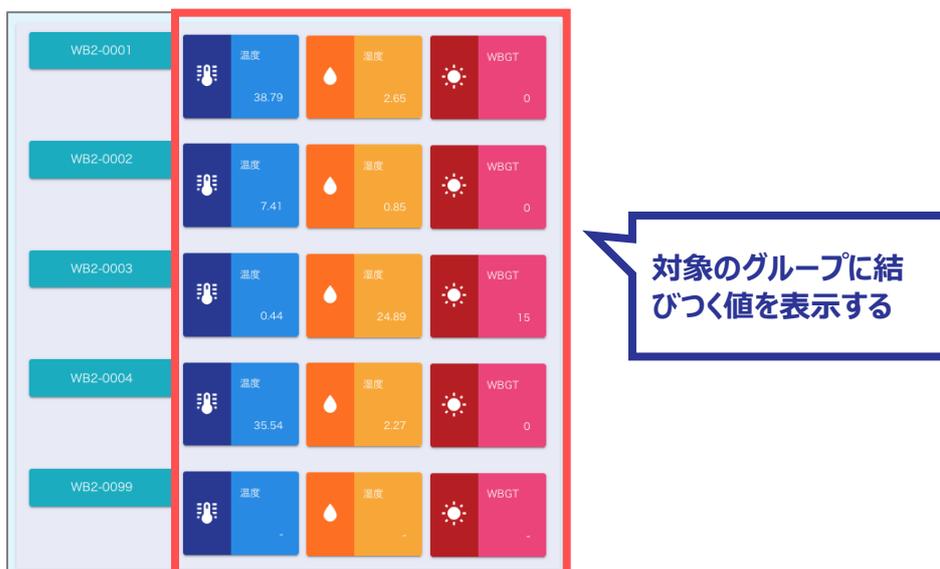


● 使用例

* 単独のウィジェットとしては端末選択ウィジェットを組み合わせ設定します。



* 対象のグループに結びつく端末の値表示をする場合はレイアウトグループと組み合わせ設定します。



● 値表示ウィジェットの設定画面

[値表示ウィジェットの設定] 画面

The screenshot shows the '値表示ウィジェットの設定' (Value Display Widget Settings) dialog box. It contains the following elements:

- 1**: Title bar '値表示ウィジェットの設定' with a close button (X).
- 2**: '見出し' (Title) input field.
- 3**: '見出し色指定' (Title color selection) checkbox.
- 4**: '文字色' (Text color) dropdown menu with options #FFFFFF and #CCCCFF.
- 5**: '表示項目' (Display Item) section header.
- 6**: '観測項目' (Measurement Item) dropdown menu with '温度' (Temperature) selected.
- 7**: '表示名' (Display Name) input field with '温度' (Temperature).
- 8**: '単位名' (Unit Name) input field.
- 9**: '文字色' (Text Color) dropdown menu with #FFFFFF selected.
- 10**: '背景色' (Background Color) dropdown menu with #303F9F selected.
- 11**: '枠線色' (Border Color) dropdown menu with #1E88E5 selected.
- 12**: 'アイコン' (Icon) section header.
- 13**: '登録' (Register) button.
- 14**: 'キャンセル' (Cancel) button.

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{device_cd} : 端末コード

{device_name} : 端末名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	表示項目	表示項目を設定します。
6	観測項目	表示項目に表示する観測項目を選択します。
7	表示名	表示項目の表示名を入力します。
8	単位名	表示項目の単位を入力をします。
9	文字色	表示項目の文字色を設定します。
10	背景色 1	表示項目の左側の背景色を設定します。
11	背景色 2	表示項目の右側の背景色を設定します。
12	アイコン	表示項目のアイコンを選択します。
13	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
14	キャンセルボタン	クリックすると、[値表示ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.8 画像表示ウィジェット

サーバー上に置かれている画像データを表示するウィジェットです。
サーバー上の画像ファイルの場所は設定で指定できます。



- 使用例



● 画像表示ウィジェットの設定画面

[画像表示ウィジェットの設定] 画面

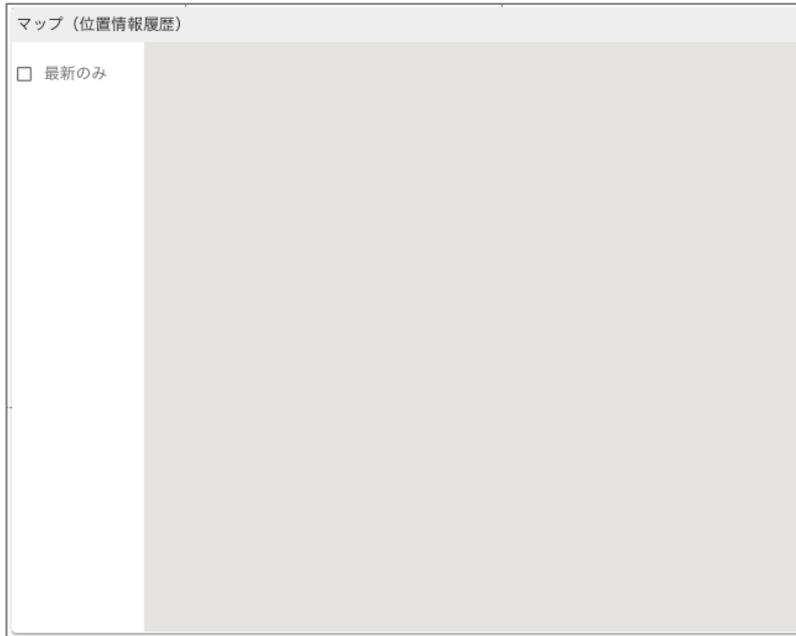
No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	サーバーパス	サーバーパスを入力します。
8	ファイル名	ファイル名を入力します。
9	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
10	キャンセルボタン	クリックすると、[画像表示ウィジェット設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.9 マップ（位置情報履歴）ウィジェット

表示する対象グループに結びつく端末の端末単位の観測項目の「緯度」「経度」の値を地図上にプロットします。

* 端末のフォーマット設定に「緯度」「経度」があることを想定しています。

表示対象の端末ごとに表示をON/OFFを切り替えます。



● 使用例



- マップ（位置情報履歴）ウィジェットの設定画面

[マップ（位置情報履歴）ウィジェットの設定] 画面

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	マーカー	マーカーの種類を選択します。
6	マーカー倍率	マーカーを表示する倍率を入力します。
7	地図表示倍率	地図を表示する倍率を入力します。
8	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
9	キャンセルボタン	クリックすると、[マップ（位置情報履歴）ウィジェット設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.10 マップ（ポイント警報）ウィジェット

表示する対象の端末の位置情報を地図上にプロットするウィジェットです。

設定された観測項目の条件に応じてマーカーの色を変えます。

* 他の端末単位のウィジェットと組み合わせて使用することを想定しています。



● 使用例

データ期間選択

24時間
2週間
1ヶ月間
カスタム

From
2021/05/08 00:00

To
2021/05/09 00:00

端末一覧

マップ（ポイント警報）

端末名	状態	日時
センサー-01	検知	2021/05/10 21:20:59
センサー-02	通常	2021/05/10 21:22:55
センサー-03	通常	2021/05/10 21:12:08
センサー-04	検知	2021/05/10 21:21:42
センサー-予備		

端末名を選択する

- マップ（ポイント警報）ウィジェットの設定画面

[マップ（ポイント警報）ウィジェットの設定] 画面

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	マーカー	マーカーの種類を選択します。
6	マーカー倍率	マーカーを表示する倍率を入力します。
7	地図表示倍率	地図を表示する倍率を入力します。
8	通常色	条件が設定なしの場合の通常色を設定します。
9	受信データなしの色	受信データがない場合の色を設定します。
10	条件	マーカー表示の色を変更する条件を設定します。
11	観測項目	条件項目に使用する観測項目を選択します。
12	条件	条件を選択します。

No.	名称	説明
13	値	条件に対応する値を入力します。
14	色	条件項目の色を設定します。
15	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
16	キャンセルボタン	クリックすると、[マップ（ポイント警報）ウィジェット設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.11 固定文字列ウィジェット

設定された文字を表示します。

レイアウトグループと組み合わせることができます。



- 使用例



- 固定文字列ウィジェットの設定画面

[固定文字列ウィジェットの設定] 画面



No.	名称	説明
1	表示文字列	表示する文字列を入力します。
2	サイズ	固定文字列のサイズを設定します。
3	文字色	固定文字列の文字色を設定します。
4	背景色	固定文字列の背景色を設定します。
5	文字揃え	固定文字列の文字揃えを選択します。
6	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
7	キャンセルボタン	クリックすると、[固定文字列ウィジェット設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.12 フロア警告ウィジェット

端末設置設定で登録したフロア画像と端末配置を表示するウィジェットです。

設定された観測項目の条件に応じてマーカーの色を変えます。

* 他のフロア選択のウィジェットと組み合わせてフロア選択に応じて表示する建物／フロアを切り替えます。



● 使用例

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From: 2021/05/08 00:00 To: 2021/05/09 00:00

建物・フロア一覧

建物/フロア	場所	証明	温度	湿度	日時
ゼネックビル/1F	センサー-01	🟡	38.79	2.65	2021/05/10 21:20:59
タイランドビル/test	センサー-01	🟡	38.79	2.65	2021/05/10 21:20:59
タイランドビル/test			85		2021/05/10 21:22:55
タイランドビル/test			89		2021/05/10 21:12:08
タイランドビル/test			27		2021/05/10 21:21:42

フロア名を選択する

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From: 2021/05/08 00:00 To: 2021/05/09 00:00

建物・フロア一覧

建物/フロア: タイランドビル/test 端末名: センサー-01 端末コード: WB2-0001

日時	証明	温度	湿度
2021/05/08 23:53:25		0.59	19.77
2021/05/08 23:08:22	🟡	39.13	62.5
2021/05/08 22:33:21	🟡		98
2021/05/08 22:23:20			11

選択したフロア・端末の履歴データを表示する

フロア警報

センサー-01 センサー-02 センサー-03 センサー-04

フロア図: 事務所、会議室、エレベーター、小林夫妻の部屋、フロント、ショップ、スタッフ、食堂、更衣室、スタッフルーム、トイレ、洗面所、玄関

建物・フロア一覧で選択したフロアに結びつく端末を表示する

● フロア警告ウィジェットの設定画面

[フロア警告ウィジェットの設定] 画面

The screenshot shows the 'フロア警告ウィジェットの設定' (Floor Warning Widget Settings) dialog box. It includes a title bar with a close button (X) and a search field. The main area contains several sections: '見出し' (Title) with a text input and a '見出し色指定' (Title Color Selection) checkbox; '通常色' (Normal Color) with '文字色' (Text Color) and '背景色' (Background Color) pickers; '条件' (Conditions) with a dropdown for '観測項目' (Measurement Item), a comparison operator, a value input, and a color picker. At the bottom are '登録' (Register) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A callout box points to the condition management area with the text '条件を追加・削除します。' (Add/Remove conditions).

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	通常色	条件に合致しない場合の色を設定します。
6	文字色	条件に合致しない場合の文字色を設定します。
7	背景色	条件に合致しない場合の背景色を設定します。
8	条件	マーカー表示の色を変更する条件を設定します。
9	観測項目	条件項目に使用する観測項目を選択します。
10	条件	条件を選択します。
11	値	条件に対応する値を入力します。
12	色	条件項目の色を設定します。
13	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
14	キャンセルボタン	クリックすると、[フロア警告ウィジェットの設定]画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

10.3.13 円グラフ（端末単位）ウィジェット

表示する対象の端末の履歴データを円グラフ表示するウィジェットです。

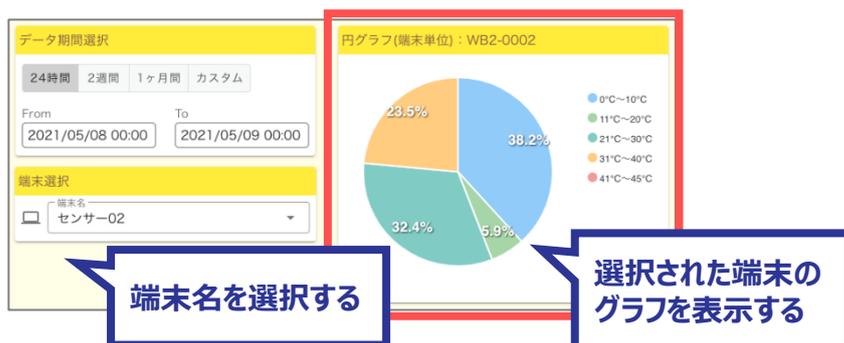
複数の範囲を指定することができ、円グラフの種類（パイ型・ドーナツ型）を指定します。

レイアウトグループと組み合わせることで、対象のグループに結びつく端末の円グラフ表示ができます。



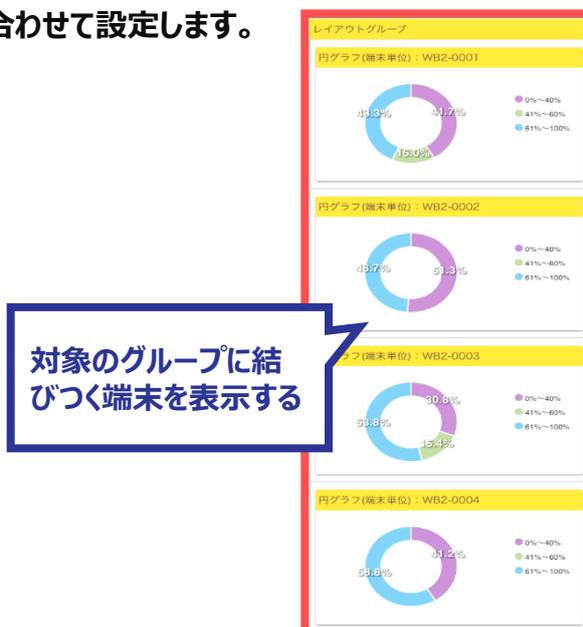
● 使用例

* 単独のウィジェットとしては端末選択ウィジェットを組み合わせ設定します。



* 対象のグループに結びつく端末のグラフ表示をする場合は

レイアウトグループと組み合わせ設定します。



● 円グラフ（端末単位）ウィジェットの設定画面

[円グラフ（端末単位）ウィジェットの設定] 画面

円グラフ(端末単位)ウィジェットの設定

1 見出し
円グラフ(端末単位) : {device_cd}

2 見出し色指定 3 #795548 4 #FFEB3B 本体色指定 5 #FFFFFF 6

7 表示項目
観測項目
温度 8 9

10 設定

ラベル	最小値	最大値	指定方法	色	
0°C~10°C	0	10	<=, <	#90CAF9	+ -
11°C			<=, <	#A1887F	+ -
21°C~30°C	21	30	<=, <	#80CBC4	+ -
31°C~40°C	31	40	<=, <	#FFCC80	+ -
41°C~45°C	41	45	<=, <	#EF9A9A	+ -

11 12 13 14 15

設定を追加・削除します。

16 登録 17 キャンセル

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{device_cd} : 端末コード

{device_name} : 端末名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	表示項目	円グラフに表示する観測項目を設定する。
8	観測項目	観測項目を選択します。
9	グラフの種類	円グラフ種類を選択します。
10	設定	一覧の列に表示する条件項目を設定する。
11	ラベル	条件項目を表示する列のタイトルを入力します。
12	最小値	指定する最小値を入力します。
13	最大値	指定する最大値を入力します。
14	条件	条件を選択します。
15	色	色を設定します。
16	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
17	キャンセルボタン	クリックすると、[円グラフ（端末単位）ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.14 端末データサマリーウィジェット

表示する対象グループに結びつく端末について設定された条件で計算した値を表示するウィジェットです。条件はグループ内の端末数、特定の条件を満たす端末数、特定の観測項目の最大値・最小値・平均値のいずれか1つです。複数の値を表示したい場合は複数の端末データサマリーウィジェットを使用します。

表示する対象グループ単位のウィジェットと組み合わせて使用した場合、条件で計算した値を表示している本ウィジェットをクリックすると表示する対象グループ単位のウィジェットを絞り込むことができる。絞り込んだ後に絞込みを解除する場合はグループ内の端末数を表示する本ウィジェットをクリックする。

* 他のグループ単位のウィジェットと組み合わせて使用することを想定しています。



● 使用例

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From 2021/06/05 20:30 To 2021/06/06 20:30

端末データサマリー

端末数 5 WBGT最大値 15 WBGT最小値 0 高温 2 平均温度 20.55

端末名	温度	湿度	不快指数	WBGT
センサー-01	38.79	2.65	78.4	0
センサー-02	7.41	0.85	52.2	0
センサー-03	0.44	24.89	43.2	15
センサー-04	35.54	2.27	75.6	0
センサー予備				

高温をクリックする

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From 2021/06/05 20:30 To 2021/06/06 20:30

端末データサマリー

端末数 5 WBGT最大値 0 WBGT最小値 0 高温 2 平均温度 37.16

端末名	温度	湿度	不快指数	WBGT	日時
センサー-01	38.79	2.65	78.4	0	2021/05/10 21:20:59
センサー-04	35.54	2.27	75.6	0	2021/05/10 21:21:42

高温の条件に該当する端末が選択される

✓ 絞込みを解除

端末数を表示する端末データサマリーウィジェットをクリックすることで絞込みを解除します。

● 端末データサマリーウィジェットの設定画面

[端末データサマリーウィジェットの設定] 画面

端末データサマリーウィジェットの設定

1 見出し

2 見出し色指定

3 文字色 #FFFFFF

4 背景色 #CCCCFF

5 表示項目

6 表示名 WBGT最大値

7 文字色 #FFFFFF

8 背景色1 #880E4F

9 条件

10 線測項目 必須 WBGT

11 >

12 値

13 アイコン

14 登録

15 キャンセル

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{group_cd} : グループコード

{group_name} : グループ名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	表示名	表示項目の表示名を入力します。
6	文字色	表示項目の文字色を設定します。
7	背景色 1	表示項目の左側の背景色を設定します。
8	背景色 2	表示項目の右側の背景色を設定します。
9	条件	条件を選択します。
10	観測項目	条件項目に使用する観測項目を選択します。 条件が「端末数以外の場合、必須入力です。」
11	条件	条件を選択します。 条件が「条件にマッチする端末数」の場合、必須入力です。
12	値	条件に対応する値を入力します。 条件が「条件にマッチする端末数」の場合、必須入力です。
13	アイコン	表示項目のアイコンを選択します。
14	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
15	キャンセルボタン	クリックすると、[端末データサマリーウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.15 建物・フロアー一覧ウィジェット

表示する対象グループに結びつく端末の建物 + フロア + 端末単位の最新データを一覧表示します。
この明細表をクリックすると、選択したフロアと端末がダッシュボード内のフロア単位・端末単位のウィジェットに適用されます。

* フロア警告ウィジェットと組み合わせて使用することを想定しています。

一覧に表示する観測項目を選択することができます。

* 端末のフォーマット設定にその観測項目があることを想定しています。

観測項目値の条件に応じた文字を表示することができます。

建物・フロアー一覧		
建物/フロア	場所	日時
Sample Building/1F	Sample Device 1	2021/06/06 20:30:20

● 使用例

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From: 2021/05/08 00:00 To: 2021/05/09 00:00

フロア警告

建物・フロアー一覧

建物/フロア	場所	照明	温度	湿度	日時
ゼネックビル/1F	センサー-01	💡	38.79	2.65	2021/05/10 21:20:59
タイランドビル/test	センサー-01	💡	38.79	2.65	2021/05/10 21:20:59
タイランドビル/test	センサー-02		7.41	0.85	2021/05/10 21:22:55
タイランドビル/test	センサー-03				05/10 21:12:08
タイランドビル/test	センサー-04				05/10 21:21:42

フロア名を選択する

データ期間選択

24時間 2週間 1ヶ月間 カスタム

From: 2021/05/08 00:00 To: 2021/05/09 00:00

フロア警告

建物・フロアー一覧

日時	照明	温度	湿度
2021/05/08 23:53:25		0.59	19.77
2021/05/08 23:08:22	💡	39.13	62.5
2021/05/08 22:33:21	💡	34.86	19.98
2021/05/08 22:23:20			7.11

選択したフロア・端末の履歴データを表示する

建物・フロアー一覧で選択したフロアに結びつく端末を表示する

● 建物・フロアー一覧ウィジェットの設定画面

[建物・フロアー一覧ウィジェットの設定] 画面

建物・フロアー一覧ウィジェットの設定

1 見出し
建物・フロアー一覧

2 見出し色指定
文字色 #FFFFFF
背景色 #FF9800

3 本体色指定
背景色 #FFFFFF

4 表ヘッダ色指定
背景色 #FFFFFF

5

6

7

8

9 表示項目

10 観測項目 温度

11 表示名 温度

12 条件

13 条件項目名 照明

14 観測項目 温度

15 >

16 値 30

17 文字色 #FF0000

18 背景色 #FFFFFF

19 外枠

20 文字

21 登録

22 キャンセル

✓ 実データの埋め込み

「見出し」には、置き換え文字を使用して実際のデータを表示することができます。

次の項目が置き換え文字とその内容です。

{group_cd} : グループコード

{group_name} : グループ名

{date_time} : 更新日時

{date} : 更新日

{time} : 更新時刻

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	表ヘッダ色指定	表ヘッダの色を設定します。
8	背景色	表ヘッダの背景色を設定します。
9	表示項目	一覧の列に表示する観測項目を設定する。 (複数設定可能)
10	観測項目	観測項目を選択します。
11	表示名	観測項目に表示する列のタイトルを入力します。
12	条件	一覧の列に表示する条件項目を設定する。 (条件は複数設定可能)
13	条件項目名	条件の項目名を入力します。
14	観測項目	条件項目に使用する観測項目を選択します。
15	条件式	条件を選択します。
16	値	条件に対応する値を入力します。
17	文字色	条件項目の文字色を設定します。
18	背景色	条件項目の背景色を設定します。
19	外枠	ONにすると条件項目の表示に外枠をつけます。
20	文字	条件に合致した際に表示する文字を入力します。
21	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
22	キャンセルボタン	クリックすると、[建物・フロア一覧ウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

10.3.16 レイアウトグループウィジェット

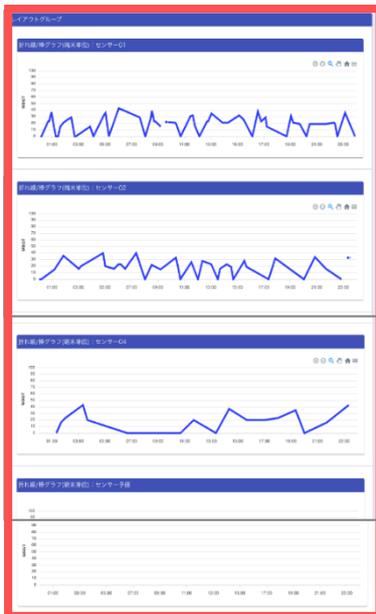
レイアウトグループとは、固定ウィジェットもしくは端末単位のウィジェットを複数登録することができ、ダッシュボードで表示する際は表示する対象グループに結びつく端末の数だけ縦方向に繰り返して表示します。



- レイアウトグループに追加することができるウィジェットは次の4つ

1. 折れ線／棒グラフ（端末単位）
2. 値表示
3. 固定文字列
4. 円グラフ（端末単位）

- 使用例



折れ線／棒グラフ（端末単位）



固定文字列 + 値表示

● レイアウトグループウィジェットの設定画面

[レイアウトグループウィジェットの設定] 画面

レイアウトグループウィジェットの設定

見出し
レイアウトグループ

見出し色指定

文字色 #FFFFFF

背景色 #CCCCFF

本体色指定

背景色 #FFFFFF

登録

キャンセル

No.	名称	説明
1	見出し	見出しに表示する値を入力します。 * 見出しが入力された場合、タイトルバーを表示します。
2	見出し色指定	見出し色設定がONの場合、タイトルバーの文字色と背景色を設定します。
3	文字色	見出しの文字色を設定します。
4	背景色	見出しの背景色を設定します。
5	本体色指定	本体色指定がONの場合、背景色を設定します。
6	背景色	本体の背景色を設定します。
7	登録ボタン	クリックすると、設定を登録します。
8	キャンセルボタン	クリックすると、[レイアウトグループウィジェットの設定]画面を閉じます。入力していた内容は登録されません。

11 ユーザーの設定

ユーザーとは、SELSENS Cloud の利用者を指し、ログインする単位にユーザーを登録します。ユーザーはテナントごとに設定し、ログインID で識別します。

● ユーザーの認証

ログインIDとパスワード、また設定によってはさらにMFAデバイスで生成されるワンタイムトークンを利用します。MFA認証を行うかどうかはテナント単位またはユーザー単位で設定が可能です。

【2.2 MFA認証】参照

● ユーザーの権限

テナント管理者、グループ管理者、ユーザー管理者、一般ユーザーの5種類あります。

【1.5 ユーザーの権限】参照

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [ユーザー登録] を選択すると、[フォーマット一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

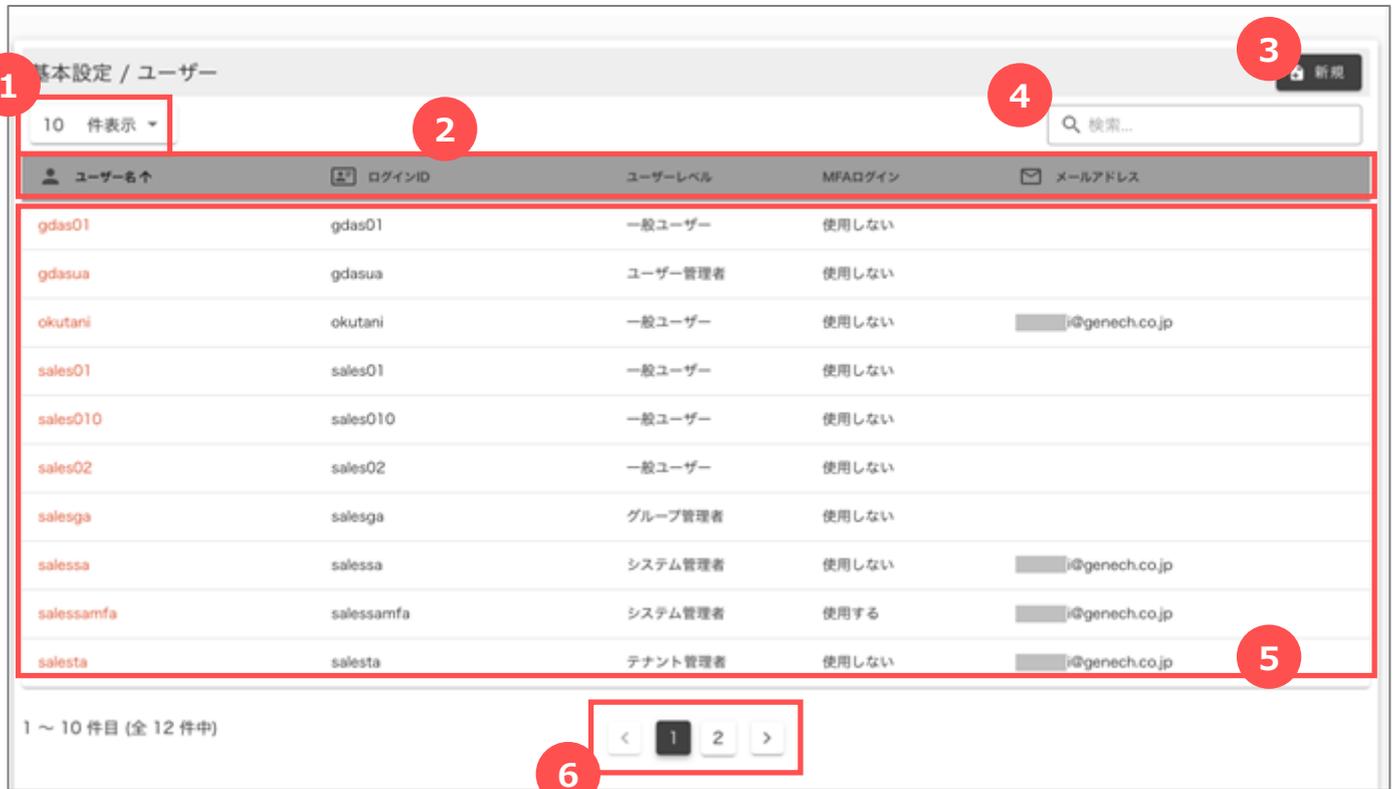
ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分かつ、下位権限のユーザー分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分かつ、下位権限のユーザー分のみ
ユーザー管理者	△ 所属するグループ かつ、下位権限のユーザー分のみ
一般ユーザー	—

11.1 ユーザー設定の画面構成

11.1.1 ユーザー一覧画面

登録されているユーザーの一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[ユーザー登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 フォーマット名をクリックすると、[ユーザー登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

11.1.2 ユーザー登録画面

ユーザーの登録／編集／削除を行います。

The screenshot shows a 'ユーザー登録' (User Registration) form with the following elements:

- 1: ログインID (Login ID) input field containing 'gdas01'.
- 2: ユーザー名 (User Name) input field containing 'gdas01'.
- 3: パスワード (Password) input field.
- 4: パスワード (確認) (Password (Confirmation)) input field.
- 5: Eye icons for password visibility toggle, located to the right of the password and confirmation fields.
- 6: メールアドレス (Email Address) input field.
- 7: ユーザーレベル (User Level) section with radio buttons for:
 - 一般ユーザー (General User) - selected
 - ユーザー管理者 (User Administrator)
 - グループ管理者 (Group Administrator)
 - テナント管理者 (Tenant Administrator)
- 8: MFAログイン (MFA Login) section with radio buttons for:
 - 使用しない (Do not use) - selected
 - 使用する (Use)
- 9: 登録 (Register) button.
- 10: 削除 (Delete) button.
- 11: キャンセル (Cancel) button.

No.	名称	説明
1	ログインID	ログインIDを入力します。(初回登録時のみ)
2	ユーザー名	ユーザー名を入力します。
3	パスワード	パスワードを入力します。
4	パスワード (確認)	パスワードを選択します。
5	パスワード表示	パスワードを表示します。
6	メールアドレス	メールアドレスを入力します。 * メールアドレスはパスワードを再設定するときに使用します。
7	ユーザーレベル	ユーザーレベルを選択します。 ログインしているユーザーのレベル以上のユーザーレベルは選択できません。 (例) ログインしているユーザーがユーザー管理者の場合、テナント管理者・グループ管理者の選択肢は非表示となります。

No.	名称	説明
8	MFAログイン	MFA認証を選択します。 MFA認証を選択するかどうかはテナントの設定により決まります。
9	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
10	削除ボタン	クリックすると、ユーザーを削除します。（編集時のみ表示します）
11	キャンセルボタン	クリックすると、[ユーザー登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

11.2 ユーザーを設定する

11.2.1 ユーザーを登録する

新しいユーザーを登録します。

[ユーザー一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[ユーザー登録] 画面が開きます。

1 新規ボタンをクリックする

2 登録する内容を入力する

3 登録ボタンをクリックする

✓ メールアドレスの登録

メールアドレスはパスワードの再設定を行う時に使用します。メールアドレスが登録されていないユーザーはパスワードの再設定ができません。

11.2.2 ユーザーを編集する

既に登録されているユーザーを編集します。

[ユーザー一覧] から編集する [ユーザー名] を選択すると、[ユーザー登録] 画面が開きます。

The image shows two screenshots illustrating the process of editing a user. The left screenshot, titled '基本設定 / ユーザー', shows a table of users with columns for 'ユーザー名' (Username), 'ログインID' (Login ID), and 'ユーザーレベル' (User Level). The user 'gdasua' is highlighted with a red box and a callout '1 ユーザー名を選択する' (Select the username). A blue arrow points to the right screenshot, titled 'ユーザー登録', which shows the registration form for 'gdas01'. The form fields include 'ログインID', 'ユーザー名', 'パスワード', 'パスワード (確認)', and 'メールアドレス'. The 'ユーザーレベル' section has radio buttons for '一般ユーザー' (selected), 'ユーザー管理者', 'グループ管理者', and 'テストユーザー'. The 'MFAログイン' section has radio buttons for '使用しない' (selected) and '使用する'. A callout '2 登録している内容を編集する' (Edit the registered content) points to the 'ユーザー名' field. Another callout '3 登録ボタンをクリックする' (Click the registration button) points to the '登録' button at the bottom.

11.2.3 ユーザーを削除する

既に登録されているユーザーを削除します。

[ユーザー一覧] から削除する [ユーザー名] を選択すると、[ユーザー登録] 画面が開きます。

The image shows two screenshots illustrating the process of deleting a user. The left screenshot, titled '基本設定 / ユーザー', shows a table of users with columns for 'ユーザー名' (Username), 'ログインID' (Login ID), and 'ユーザーレベル' (User Level). The user 'gdasua' is highlighted with a red box and a callout '1 ユーザー名を選択する' (Select the username). A blue arrow points to the right screenshot, titled 'ユーザー登録', which shows the registration form for 'gdas01'. The form fields include 'ログインID', 'ユーザー名', 'パスワード', 'パスワード (確認)', and 'メールアドレス'. The 'ユーザーレベル' section has radio buttons for '一般ユーザー' (selected), 'ユーザー管理者', 'グループ管理者', and 'テストユーザー'. The 'MFAログイン' section has radio buttons for '使用しない' (selected) and '使用する'. A callout '2 削除ボタンをクリックする' (Click the delete button) points to the '削除' button at the bottom.

12 グループの設定

グループとは、テナントごとに端末とユーザーを管理するためのまとまりです。グループは親子関係を持つことができ、5階層まで設定することができます。

グループはテナントごとに設定し、グループコードで識別します。

● グループと端末の関係

グループには同じテナントに属する複数の端末を結びつけることができます。1つの端末は複数のグループに属することができます。

● グループとユーザーの関係

グループには同じテナントに属する複数のユーザーを結びつけることができます。1つのユーザーは複数のグループに属することができます。ユーザーは必ずしもグループに属しないといけないわけではありません。

ユーザーは、属しているグループに結びついている端末のデータを参照することができます。

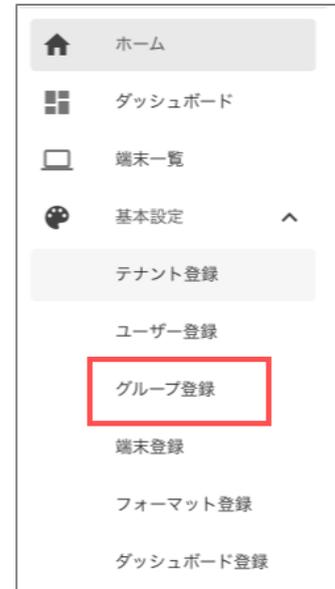
● グループの通知先

グループには複数の通知先を登録することができます。端末からデータを受信した際に通知条件設定にマッチするデータがあれば、端末が属するグループの通知先に通知されます。

複数のグループに属する端末の場合はそれぞれのグループの通知先に通知されます。

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [グループ登録] を選択すると、
[グループ一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

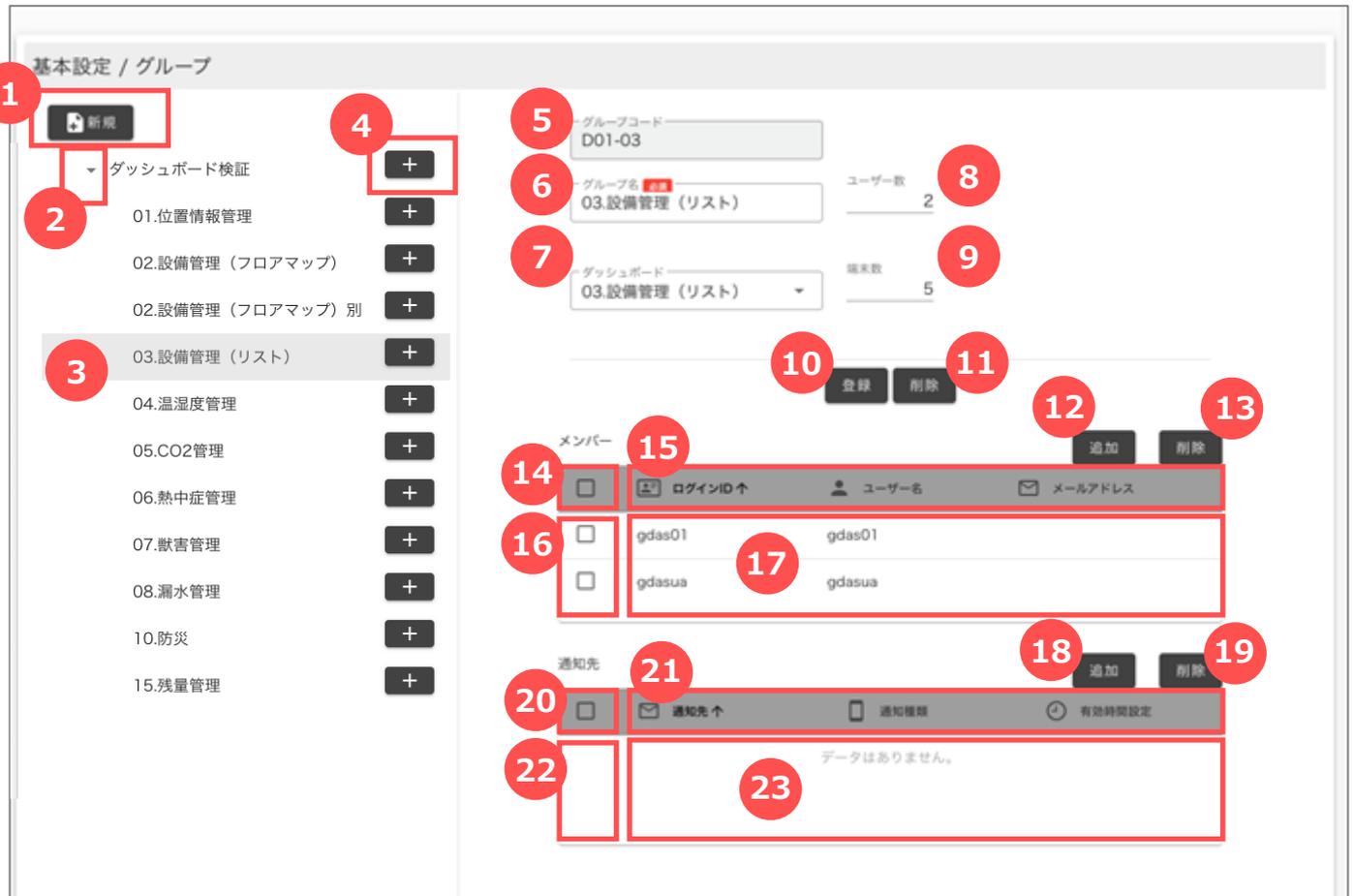
ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	△ 所属するグループ分 かつ、下位権限のユーザー割当／解除のみ
一般ユーザー	—

12.1 グループ設定の画面構成

12.1.1 グループ一覧・登録画面

登録されているグループの一覧を確認・登録します。



No.	名称	説明
1	新規ボタン	クリックすると、[グループ登録] 画面を開きます。 * 最上位グループを登録するためのボタンです。
2	階層表示ボタン	クリックすると、そのグループにぶらさがるグループを表示します。
3	グループ名	グループ名を表示します。
4	+ ボタン	クリックすると、[グループ登録] 画面を開きます。 * グループにぶら下がるグループを登録するためのボタンです。

No.	名称	説明
5	グループコード	グループコードを表示します。
6	グループ名	グループ名を表示・入力します。
7	ダッシュボード	ダッシュボードを表示・選択します。
8	ユーザー数	そのグループに結びついているユーザーの数を表示します。
9	端末数	そのグループに結びついている端末の数を表示します。
10	登録ボタン	クリックすると、入力した No.1 ～ 9 の内容を登録します。
11	削除ボタン	クリックすると、クリックすると、グループを削除します。
【メンバー】		
12	追加ボタン	クリックすると、[メンバー登録] 画面を開きます。
13	削除ボタン	No.14 , 16 で選択したメンバーを削除します。
14	全選択／全解除	登録済の全てのメンバーを選択・解除します。
15	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
16	行選択／行解除	メンバーを選択・解除します。
17	一覧	既に登録済のメンバー一覧を表示します。
【通知先】		
18	追加ボタン	クリックすると、[通知先登録] 画面を開きます。
19	削除ボタン	No.20 , 22 で選択したメンバーを削除します。
20	全選択／全解除	登録済の全ての通知先を選択・解除します。
21	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
22	行選択／行解除	通知先を選択・解除します。
23	一覧	既に登録済の通知先一覧を表示します。

12.1.2 メンバー登録画面

グループにユーザーを結びつけます。

No.	名称	説明
1	ユーザー名	ユーザー名を選択します。
2	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
3	キャンセルボタン	クリックすると、メンバー登録画面を閉じます。 選択していた内容は登録されません。

12.1.3 通知先登録画面

グループに通知先を結びつけます。

No.	名称	説明
1	通知種類	通知種類を選択します。
2	通知先	通知先を入力します。
3	有効時間設定	有効時間設定を選択します。
4	曜日 全て指定	曜日を全て選択する場合、チェックをつけます。
5	曜日 個別指定	曜日を個別に選択する場合、それぞれの曜日を選択します。
6	開始時刻	有効時間に設定する開始時刻を入力します。
7	終了時刻	有効時間に設定する終了時刻を入力します。
8	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
9	キャンセルボタン	クリックすると、グループ通知先画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

12.1.4 グループ登録画面

グループの登録を行います。

The screenshot shows a dialog box titled "グループ登録" (Group Registration). It contains the following elements:

- 1. A text input field for "グループコード" (Group Code) with a red "必須" (Required) label.
- 2. A text input field for "グループ名" (Group Name) with a red "必須" (Required) label.
- 3. A dropdown menu for "ダッシュボード" (Dashboard).
- 4. A "登録" (Register) button.
- 5. A "キャンセル" (Cancel) button.

No.	名称	説明
1	グループコード	グループコードを入力します。
2	グループ名	グループ名を入力します。
3	ダッシュボード	ダッシュボードを選択します。
4	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
5	キャンセルボタン	クリックすると、[グループ登録] 画面を閉じます。 選択していた内容は登録されません。

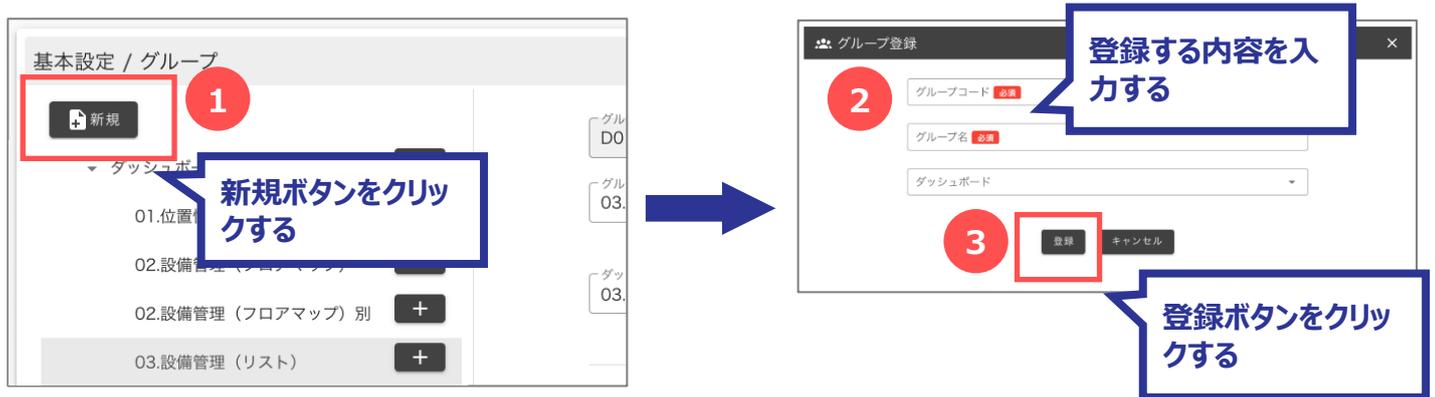
12.2 グループを設定する

12.2.1 グループを登録する

新しいグループを登録します。

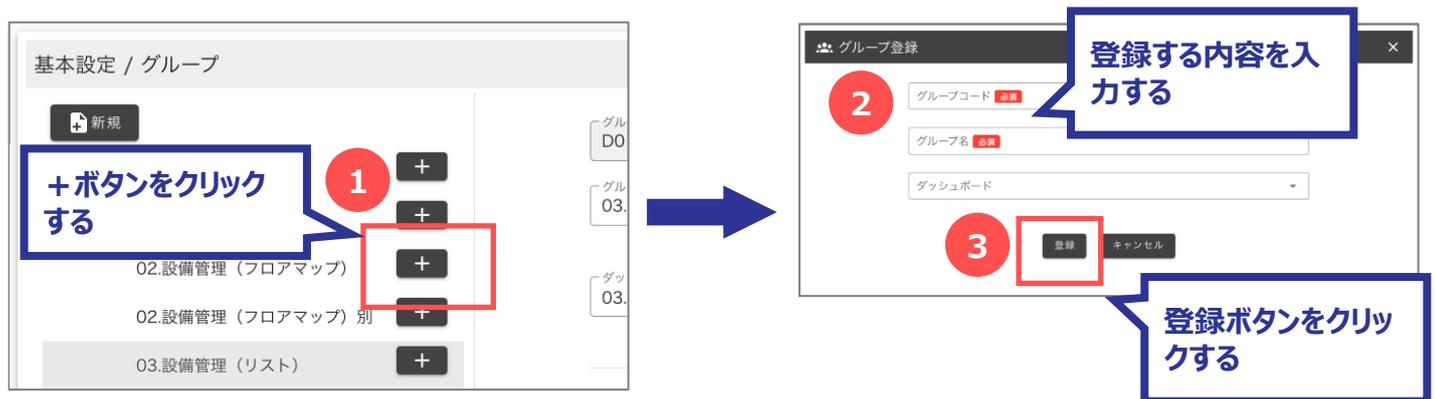
● 最上位のグループを登録する場合

[グループ一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[グループ登録] 画面が開きます。



● あるグループにぶらさがるグループを登録する場合

[グループ一覧・登録] の [+] ボタンをクリックすると、[グループ登録] 画面が開きます。



✓ グループの親子関係は5階層まで設定することができます。

12.2.2 グループを編集する

既に登録されているグループを編集します。

[グループ一覧・登録] から編集する [グループ名] を選択します。

The image shows a two-step process for editing a group. On the left, the '基本設定 / グループ' page is shown with a list of groups. The group '03.設備管理 (リスト)' is highlighted with a red box and a callout bubble that says 'グループ名を選択する'. An arrow points to the right, where the '登録している内容を編集する' page is shown. The group name '03.設備管理 (リスト)' is selected in a dropdown menu, and the '登録' button is highlighted with a red box and a callout bubble that says '登録ボタンをクリックする'.

12.2.3 グループのメンバーを追加する

グループに結びつくメンバーを追加します。

[グループ一覧・登録] のメンバー一覧の追加ボタンをクリックすると、[メンバー登録] 画面が開きます。

The image shows a two-step process for adding a member. On the left, the 'メンバー' page is shown with a list of members. The '追加' button is highlighted with a red box and a callout bubble that says '追加ボタンをクリックする'. An arrow points to the right, where the '[メンバー登録] 画面' is shown. The user 'gdas01' is selected in a dropdown menu, and the '登録' button is highlighted with a red box and a callout bubble that says '登録ボタンをクリックする'.

12.2.4 グループのメンバーを削除する

グループに結びつくメンバーを解除します。

[グループ一覧・登録] のメンバー一覧をチェックし、削除します。



✓ グループのメンバー削除

メンバーを削除すると、グループのメンバーとしては解除されますが、SELSENS Cloud のアカウントとしてのユーザーは削除されません。

12.2.5 グループの通知先を追加する

グループに結びつく通知先を追加します。

[グループ一覧・登録] の通知先一覧の追加ボタンをクリックすると、[通知先登録] 画面が開きます。



12.2.6 グループの通知先を削除する

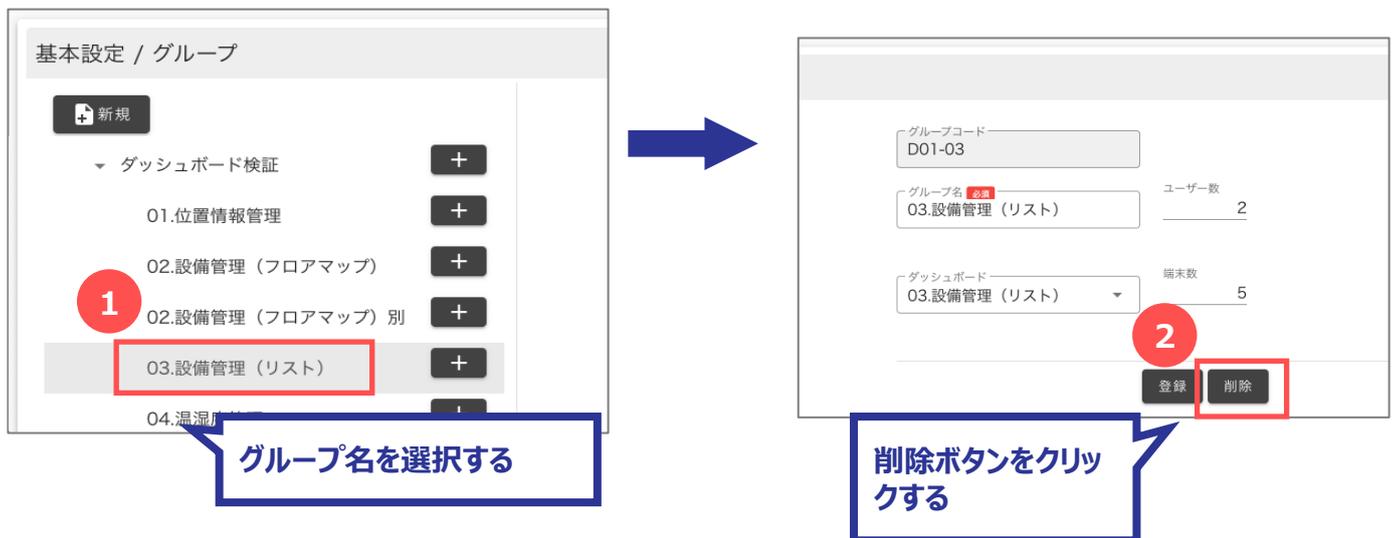
グループに結びつく通知先を削除します。

[グループ一覧・登録] の通知先一覧をチェックし、削除します。



12.2.7 グループを削除する

既に登録されているグループを削除します。



13 端末の設定

デバイスとは、センサーのことを指します。1つのセンサーを1つの端末として管理します。端末は「端末コード」で識別します。

● 端末の通知先

端末には複数の通知先を登録することができます。端末からデータを受信した際に通知条件設定にマッチするデータがあれば、端末の通知先に通知されます。

複数の通知条件にマッチする場合はそれぞれの通知先に通知されます。

● 端末コードの変更

端末コードを変更することができます。端末コードを変更すると、変更前の端末コードで送信されたデータは受信できなくなります。

● 端末のテナント変更

端末を別のテナントに変更することができます。テナントを変更すると、過去の受信データは SELSENS Cloud の [端末一覧] 画面から参照できなくなります。

メニューからの遷移

メニュー から [基本設定] → [端末登録] を選択すると、
[端末一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分の参照のみ
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

13.1 端末設定の画面構成

13.1.1 端末一覧画面

登録されている端末の一覧を確認します。

The screenshot shows a web application interface for terminal management. It features a header with a breadcrumb '基本設定 / 端末', a search bar containing 'test00', and a '新規' (New) button. Below the header is a table with columns for '項目', '端末コード', '端末名', '通信規格', 'グループ', and 'フォーマット'. The table lists 9 test terminals (test001 to test009) with details like 'Sigfox' for communication standards and '01.位置情報管理' for groups. A pagination control at the bottom shows '1 ~ 9 件目 (全 9 件中)' and a page number '1' with navigation arrows.

No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[端末登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 フォーマット名をクリックすると、[端末登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

13.1.2 端末登録画面

端末の登録／編集／削除を行います。

1 端末コード 必須

2 端末名 必須

3 フォーマット 必須

4 グループ 必須

5 通信規格 必須

6 位置(緯度) 7 位置(経度) 8 地図から指定

9 死活監視: 無効 10 死活監視周期(分) 0

11 端末説明

12 通知先の追加

13 通知先 ↑ 通知種類 有効時間設定

14 test@genech.co.jp メール 有効

15 登録 16 削除 17 キャンセル

[場所の指定] 画面



No.	名称	説明
1	端末コード	端末コードを入力します。(初回登録時のみ)
2	端末名	端末名を入力します。
3	フォーマット	フォーマットを選択します。
4	グループ	グループを選択します。
5	通信規格	通信規格を選択します。

No.	名称	説明
6	位置（緯度）	緯度を入力します。 *「地図から指定」をクリックして開く [場所の指定] 画面で場所を指定して登録すると、緯度が自動的に設定します。
7	位置（経度）	経度を入力します。 *「地図から指定」をクリックして開く [場所の指定] 画面で場所を指定して登録すると、経度が自動的に設定します。
8	地図から指定	クリックすると、[場所の指定] 画面が開きます。
9	死活監視	死活監視を選択します。
10	死活監視周期（分）	死活監視周期（分）で入力します。
11	端末説明	端末説明を入力します。
12	通知先の追加ボタン	クリックすると、[通知先登録] 画面を開きます。
13	通知先のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
14	通知先一覧	既に登録済の通知先の一覧を表示します。
15	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
16	削除ボタン	クリックすると、端末を削除します。（編集時のみ表示します）
17	キャンセルボタン	クリックすると、[端末登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

13.1.3 場所の指定画面

端末の場所の登録／編集／削除を行います。



No.	名称	説明
1	地図	場所を選択し、ピンをたてます。
2	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を[端末登録]画面に反映します。
3	キャンセルボタン	クリックすると、[場所の指定]画面を閉じます。 選択していた内容は登録されません。

13.1.4 通知先登録画面

端末に通知先を結びつけます。

No.	名称	説明
1	通知種類	通知種類を選択します。
2	通知先	通知先を入力します。
3	有効時間設定	有効時間設定を選択します。
4	曜日 全て指定	曜日を全て選択する場合、チェックをつけます。
5	曜日 個別指定	曜日を個別に選択する場合、それぞれの曜日を選択します。
6	開始時刻	有効時間に設定する開始時刻を入力します。
7	終了時刻	有効時間に設定する終了時刻を入力します。
8	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
9	削除ボタン	クリックすると、通知先を削除します。(編集時のみ表示します)
10	キャンセルボタン	クリックすると、端末通知先画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

13.1.5 端末コード変更画面

端末を識別している端末コードを変更します。

No.	名称	説明
1	現端末コード	現在の端末コードを入力します。
2	新端末コード	新しい端末コードを入力します。
3	変更ボタン	クリックすると、端末コードを変更します。
4	キャンセルボタン	クリックすると、[端末コード変更] 画面を閉じます。 入力していた内容は変更されません。

13.1.6 端末テナント変更画面

端末に結びついているテナントを変更します。

☰ 端末テナント変更
✕

※端末を別のテナントに移動することができます。ただしテナントを移動することでIoT Stationの画面から過去データは参照できなくなります。
 また端末単位で設定していた通知条件等はテナント移動と同時に削除されます。

1

▼

2

3

4

5

6

No.	名称	説明
1	移動先テナント	移動先のテナントを選択します。
2	フォーマット	フォーマットを選択します。
3	グループ	グループを選択します。
4	端末名	端末名を入力します。
5	変更ボタン	クリックすると、端末を選択したテナントに結びつけます。
6	キャンセルボタン	クリックすると、[端末テナント変更] 画面を閉じます。入力していた内容は変更されません。

13.2 端末を設定する

13.2.1 端末を登録する

新しい端末を登録します。

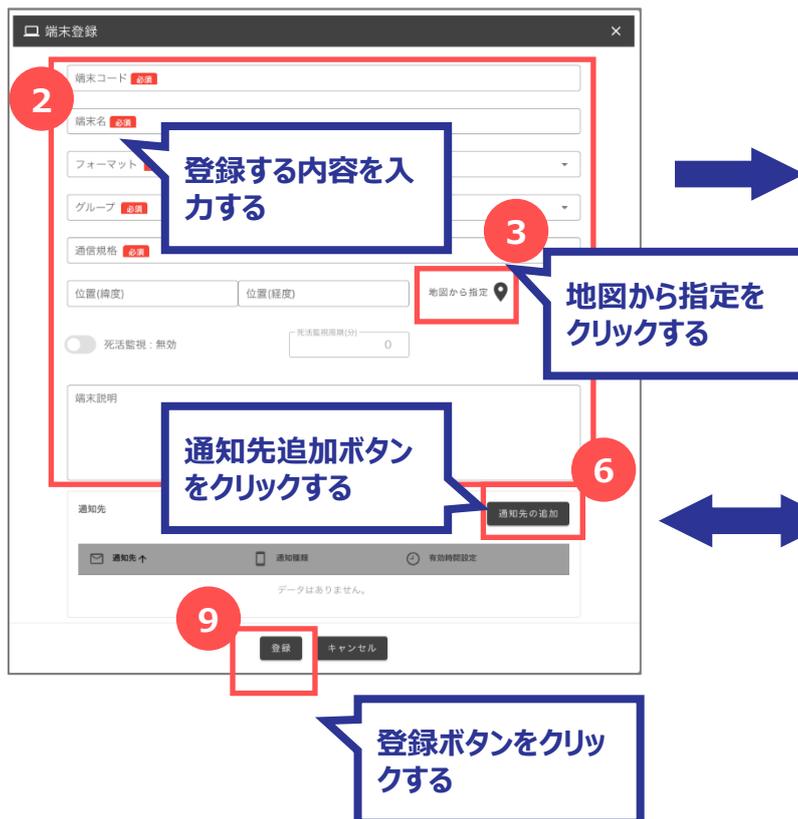
[端末一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[端末登録] 画面が開きます。



[場所の指定] 画面



[端末登録] 画面



[通知先登録] 画面



設定する通知先の回数分、通知先登録（**6**～**8**）を繰り返します。

13.2.2 端末を編集する

既に登録されている端末を編集します。

[端末一覧] から編集する [端末コード] を選択すると、[端末登録] 画面が開きます。



[場所の指定] 画面



[端末登録] 画面



[通知先登録] 画面



[通知先登録] 画面



通知先を追加する場合は追加ボタンをクリックする

追加

登録ボタンをクリックする

設定

登録済の通知先を編集・削除する場合は設定ボタンをクリックする

編集する場合は登録ボタンをクリックする
削除する場合は削除ボタンをクリックする

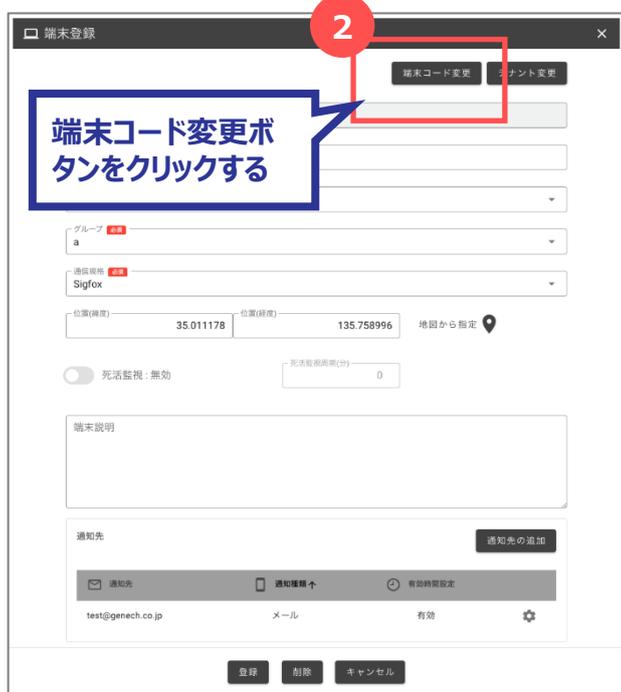
13.2.3 端末コードを変更する

既に登録されている端末の端末コードを変更します。

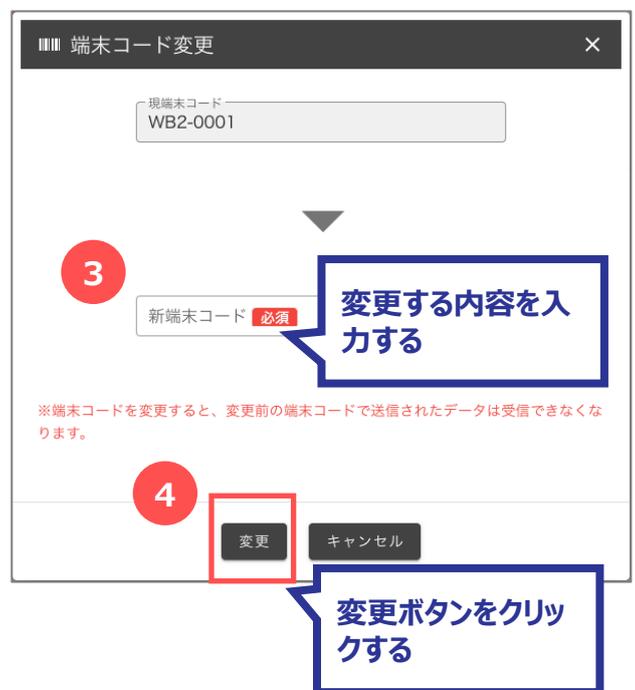
[端末一覧] から編集する [端末コード変更] をクリックすると、[端末コード変更] 画面が開きます。



[端末登録] 画面



[端末コード変更] 画面



✓ 端末コード変更時の注意点

端末コードを変更すると、変更前の端末コードで送信されたデータは受信できなくなります。

13.2.4 端末テナントを変更する

既に登録されている端末に結びついているテナントを変更します。

[端末一覧] から編集する [テナント変更] をクリックすると、[端末テナント変更] 画面が開きます。



[端末登録] 画面



[端末テナント変更] 画面



✓ 端末テナント変更時の注意点

端末テナントを変更すると、[端末一覧]画面から過去のデータは参照できなくなります。

また、端末に設定していた通知条件等はテナント変更と同時に削除されます。

13.2.5 端末を削除する

既に登録されている端末を削除します。

[端末一覧] から削除する [端末コード] を選択すると、[端末登録] 画面が開きます。



[端末登録] 画面

✓ 端末テナント削除時の注意点

端末を削除すると、[端末一覧]画面から参照できなくなります。

また、端末に設定していた通知条件等は削除されま
す。

14 建物／フロアの設定

建物／フロアとは、デバイスを設置する場所の情報です。

建物は緯度経度の位置情報を登録することができ、複数のフロアを結びつけることができます。フロアには「フロアマップ」という画像を登録することができます。

フロアごとに端末を結びつけて管理するため、端末ごとにフロアマップ上の座標を登録することができます。
* 端末の配置設定については、【15 端末配置の設定】を参照してください。

メニューからの遷移

メニュー から [設備設定] → [建物 / フロア] を選択すると、[建物一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

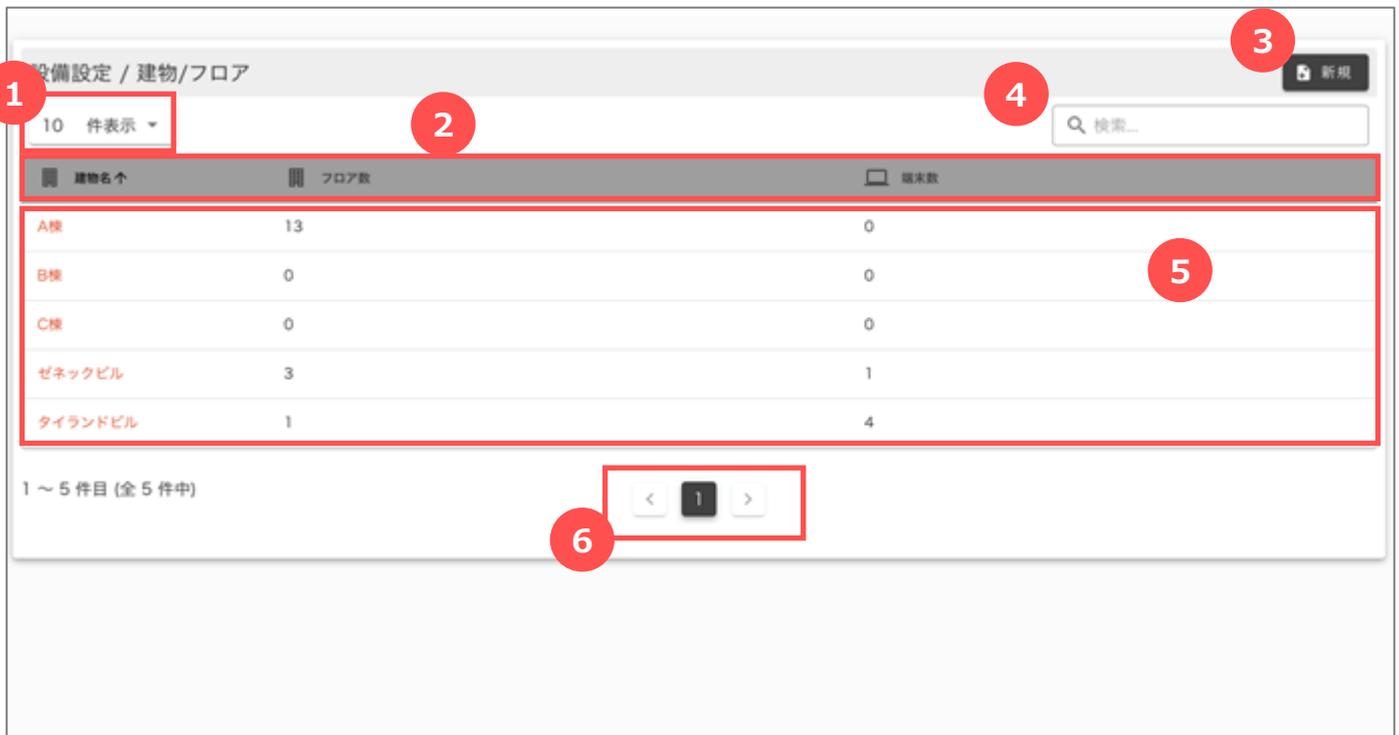
ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	—
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

14.1 建物／フロア設定の画面構成

14.1.1 建物一覧画面

登録されている建物の一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[建物登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 建物名をクリックすると、[建物登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

14.1.2 建物登録画面

建物の登録／編集／削除を行います。

建物登録

建物名 必須
ゼネックビル

緯度
35.011178000000000

経度
135.758996000000000

地図から指定

追加

建物フロア詳細

番号	名称	画像
2	2F	
2	1F	
3	3F	

登録 削除 キャンセル

No.	名称	説明
1	建物名	建物名を入力します。
2	緯度	緯度を入力します。 *「地図から指定」をクリックして開く [場所の指定] 画面で場所を指定して登録すると、緯度が自動的に設定します。
3	経度	経度を入力します。 *「地図から指定」をクリックして開く [場所の指定] 画面で場所を指定して登録すると、経度が自動的に設定します。
4	地図から指定	クリックすると、[場所の指定] 画面が開きます。

No.	名称	説明
5	追加ボタン	クリックすると、[フロア登録] 画面が開きます。
6	フロア一覧	既に入力済のフロアを表示します。 設定ボタンをクリックすると、[フロア登録] 画面を開きます。
7	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
8	削除ボタン	クリックすると、建物を削除します。（編集時のみ表示します）
9	キャンセルボタン	クリックすると、[建物登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

14.1.3 フロア登録画面

フロアの登録／編集／削除を行います。

No.	名称	説明
1	フロア名	フロア名を入力します。
2	画像表示	No.3 で選択したマップ画像を表示します。
3	マップ画像	フロア画像を設定します。クリックし、設定する画像を選択してください。
4	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
5	削除ボタン	クリックすると、フロアを削除します。（編集時のみ表示します）
6	キャンセルボタン	クリックすると、[フロア登録] 画面を閉じます。 選択していた内容は登録されません。

14.1.4 場所の指定画面

建物の場所の登録／編集／削除を行います。



No.	名称	説明
1	地図	場所を選択し、ピンをたてます。
2	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を[建物登録]画面に反映します。
3	キャンセルボタン	クリックすると、[場所の指定]画面を閉じます。 選択していた内容は登録されません。

14.2 建物／フロアを設定する

14.2.1 建物／フロアを登録する

新しい建物を登録します。

[建物一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[建物登録] 画面が開きます。



[場所の指定] 画面



[建物登録] 画面



[通知条件定義登録] 画面



設定するフロアの回数分、フロア登録
(6 ~ 8) を繰り返します。

14.2.2 建物を編集する

既に登録されている建物を編集します。

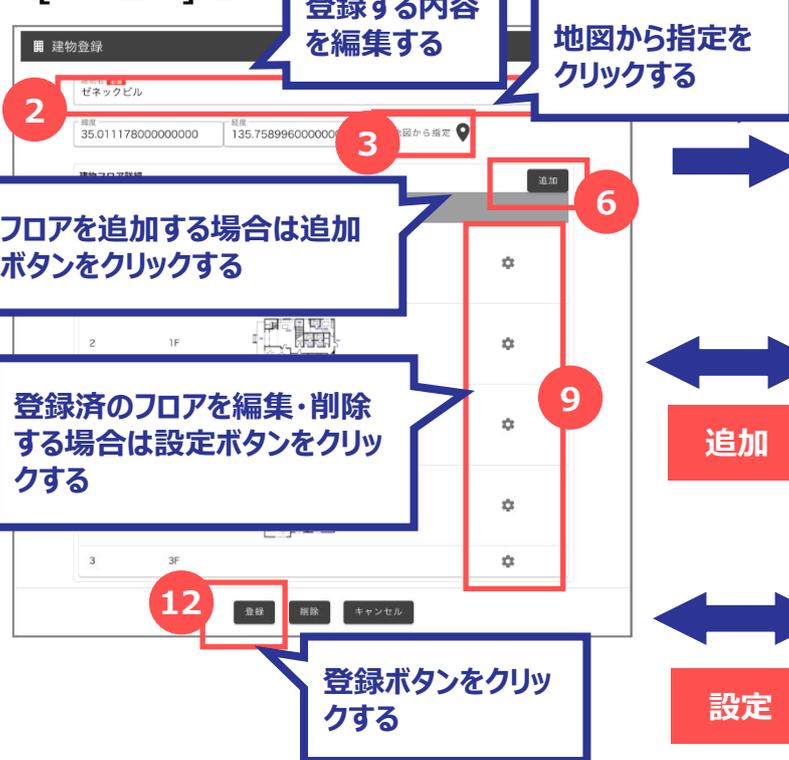
[建物一覧] から編集する [建物名] を選択すると、[建物登録] 画面が開きます。



[場所の指定] 画面



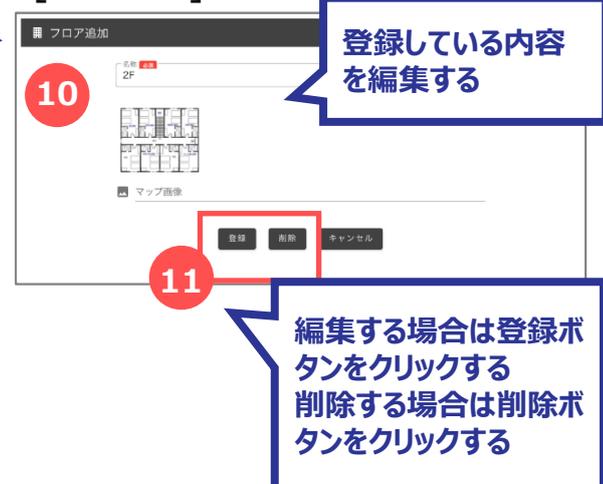
[建物登録] 画面



[フロア登録] 画面



[フロア登録] 画面



14.2.3 建物を削除する

既に登録されている建物を削除します。

[建物一覧] から削除する [建物名] を選択すると、[建物登録] 画面が開きます。



[建物登録] 画面



15 端末配置の設定

端末配置とは、建物・フロアにデバイスを設置した位置の情報です。
 端末は建物・フロア設定で登録した建物フロアの画像に配置します。

メニューからの遷移

メニュー から [設備設定] → [端末配置] を選択すると、
 [端末配置] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

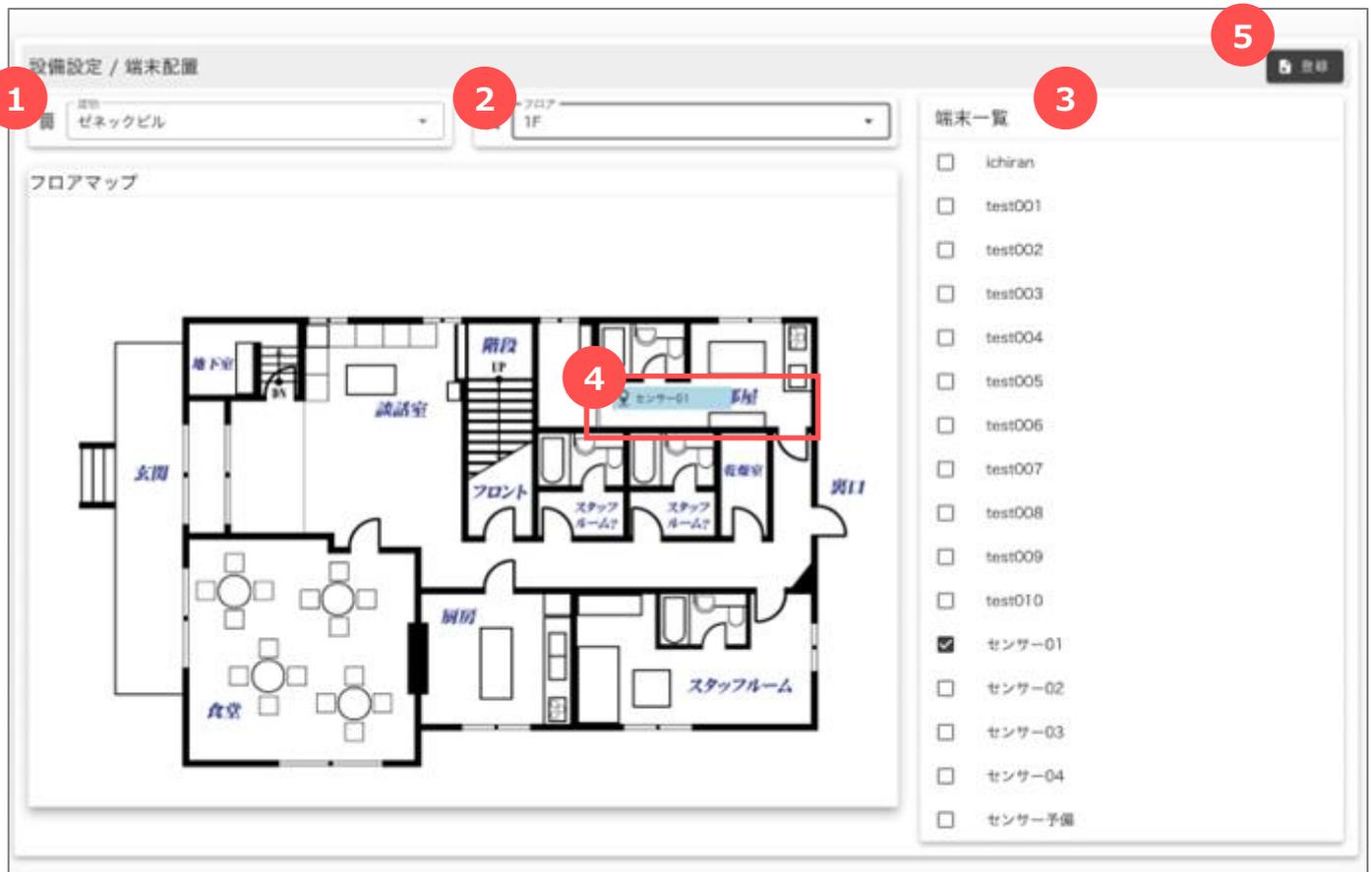
ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	△ 所属するグループ分のみ
一般ユーザー	△ 所属するグループ分のみ

15.1 端末配置設定の画面構成

15.1.1 端末配置画面

建物・フロアに端末を配置登録／編集／解除します。



No.	名称	説明
1	建物選択	建物を選択します。
2	フロア選択	フロアを選択します。
3	端末一覧	チェックすると、表示している建物・フロアに端末を設置します。
4	配置されている位置	表示している建物・フロアに設置されている端末はドラッグ＆ドロップで位置を変更することができます。
5	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。

15.2 端末配置を設定する

15.2.1 端末配置を登録・編集・削除する

端末を建物・フロアに設置登録／編集／削除します。

[端末設置] 画面で登録・編集・削除をします。

1 建物・フロアを選択する

2 新規配置
2 端末名をチェックONにする

3 配置編集
3 フロアマップ上の端末をドラッグ&ドロップする

2 配置削除
2 端末名をチェックOFFにする

4 登録ボタンをクリックする

16 ダウンロード

ダウンロードとは、デバイスから受信したデータをダウンロードすることができます。

ダウンロードの条件はテナント内の全端末もしくはグループ単位・端末単位ごとに指定することができます。

出力形式として、CSV・Microsoft Excel・PDFがあります。

メニューからの遷移

メニュー から [データ出力] → [ダウンロード] を選択すると、
[ダウンロード] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

16.1 ダウンロードの画面構成

16.1.1 ダウンロード画面

デバイスから受信したデータを出力します。

The screenshot shows a web interface titled "データ出力/ダウンロード" (Data Output/Download). It contains several input fields and a button, each marked with a red circle and a number:

- 1**: A dropdown menu for "グループ" (Group) with "全て" (All) selected.
- 2**: A dropdown menu for "端末" (Terminal) with "全て" (All) selected.
- 3**: A text input field for "開始日" (Start Date) containing "2021/06/01".
- 4**: A text input field for "終了日" (End Date) containing "2021/06/01".
- 5**: A dropdown menu for "出力形式" (Output Format) with "CSV" selected.
- 6**: A dark button labeled "出力" (Output).

No.	名称	説明
1	グループ	グループを選択します。
2	端末	端末を選択します。
3	開始日	開始日を選択します。
4	終了日	終了日を選択します。
5	出力形式	出力形式を選択します。
6	出力ボタン	クリックすると、設定した情報に合致するデータを出力します。

16.2 ダウンロードを実施する

16.2.1 ダウンロードを実施する

デバイスから受信したデータを入力します。

データ出力/ダウンロード

1

グループ
全て

端末
全て

開始日
2021/05/01

終了日
2021/05/15

出力形式
CSV

出力する条件を入力する

2

出力

出力ボタンをクリックする

3

CSV_Output.csv

ファイルを出力します

✓ CSVの出力形式

CSVファイルはUTF-8 文字コードで出力するため、Excelで開くと文字化けします。Excelで開く場合は出力形式をExcelにしてください。

17 定期データ出力の設定

定期データ出力とは、デバイスから受信したデータを1日1回メールで送信する条件の定義です。

定期データ出力の指定はグループ・端末ごとに設定し、複数登録することができます。

指定できる条件は出力形式・送信先のメールアドレス・時刻です。出力形式として、CSV・Microsoft Excel・PDFがあります。

テナントごとに設定し、出力条件名で識別します。

メニューからの遷移

メニュー から [データ出力] → [定期データ出力] を選択すると、
[定期データ出力一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

17.1 定期データ出力設定の画面構成

17.1.1 定期データ出力一覧画面

登録されている定期データ出力の一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[定期データ出力登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 出力条件名をクリックすると、[定期データ出力登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

17.1.2 定期データ出力登録画面

定期データ出力の登録／編集／削除を行います。

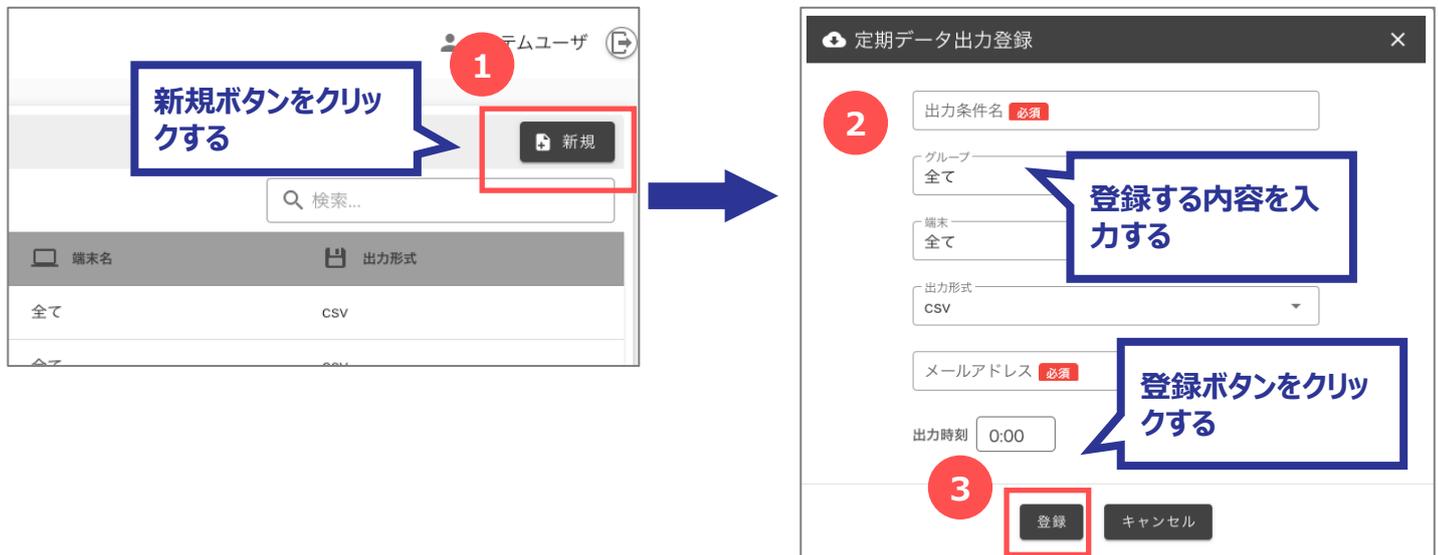
No.	名称	説明
1	出力条件名	出力条件名を入力します。
2	グループ	グループを選択します。
3	端末	端末を選択します。
4	出力形式	出力形式を選択します。
5	メールアドレス	送信するメールアドレスを入力します。
6	出力時刻	出力時刻を選択します。
7	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
8	削除ボタン	クリックすると、定期データ出力を削除します。（編集時のみ表示します）
9	キャンセルボタン	クリックすると、[定期データ出力登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

17.2 定期データ出力を設定する

17.2.1 定期データ出力を登録する

新しい定期データ出力を登録します。

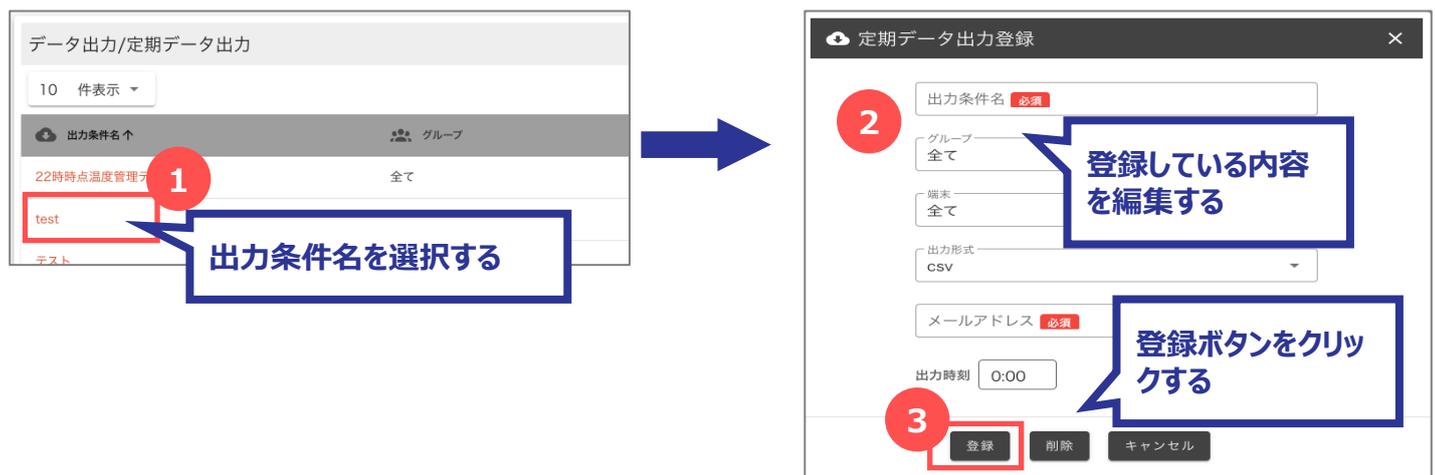
[定期データ出力一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[定期データ出力登録] 画面が開きます。



17.2.2 定期データ出力を編集する

既に登録されている定期データ出力を編集します。

[定期データ出力一覧] から編集する [出力条件名] を選択すると、[定期データ出力登録] 画面が開きます。



17.2.3 定期データ出力を削除する

既に登録されている定期データ出力を削除します。

[定期データ出漁一覧] から削除する [出力条件名] を選択すると、[定期データ出力登録] 画面が開きます。

データ出力/定期データ出力

10 件表示

出力条件名 個 グループ

22時時点温度管理 全て

test

テスト

出力条件名を選択する

定期データ出力登録

出力条件名 必須

グループ 全て

端末 全て

出力形式 CSV

メールアドレス 必須

出力時刻

削除ボタンをクリックする

登録 削除 キャンセル

18 お知らせの設定

お知らせとは、SELSENS Cloud にログインした後に表示されるホーム画面に表示する情報です。タイプとして、お知らせ・メンテナンス情報 があり、テナントごとに設定します。



メニューからの遷移

メニュー から [システム設定] → [お知らせ] を選択すると、[お知らせ一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	—
ユーザー管理者	—
一般ユーザー	—

18.1 お知らせ設定の画面構成

18.1.1 お知らせ一覧画面

登録されているお知らせの一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
3	新規ボタン	クリックすると、[お知らせ登録] 画面を開きます。
4	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
5	一覧	既に登録済の一覧を表示します。 件名をクリックすると、[お知らせ登録] 画面を開きます。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

18.1.2 お知らせ登録画面

お知らせの登録／編集／削除を行います。

The screenshot shows a web form titled 'お知らせ登録' (Notice Registration). It contains the following elements:

- 1**: Title input field (件名) with a '必須' (Required) label.
- 2**: Tenant selection dropdown (テナント) with '(全て)' (All) as the current selection.
- 3**: Type selection (タイプ) with radio buttons for 'お知らせ' (Notice) and 'メンテナンス情報' (Maintenance Information).
- 4**: Text input area (本文) with a '必須' (Required) label.
- 5**: Start date/time input (掲載開始日時) showing '2021/06/01 09:00'.
- 6**: End date/time input (掲載終了日時) showing '2021/06/01 18:00'.
- 7**: Register button (登録).
- 8**: Delete button (削除).
- 9**: Cancel button (キャンセル).

No.	名称	説明
1	件名	件名を入力します。
2	テナント	テナントを選択します。
3	タイプ	タイプを選択します。
4	本文	本文を入力します。
5	掲載開始日時	掲載開始日時を選択します。
6	掲載終了日時	掲載終了日時を選択します。
7	登録ボタン	クリックすると、入力した内容を登録します。
8	削除ボタン	クリックすると、お知らせを削除します。(編集時のみ表示します)
9	キャンセルボタン	クリックすると、[お知らせ登録] 画面を閉じます。 入力していた内容は登録されません。

18.2 お知らせを設定する

18.2.1 お知らせを登録する

新しいお知らせを登録します。

[お知らせ一覧] の [新規] ボタンをクリックすると、[お知らせ登録] 画面が開きます。

1 新規ボタンをクリックする

2 登録する内容を入力する

3 登録ボタンをクリックする

18.2.2 お知らせを編集する

既に登録されているお知らせを編集します。

[お知らせ一覧] から編集する [件名] を選択すると、[お知らせ登録] 画面が開きます。

1 件名を選択する

2 登録している内容を編集する

3 登録ボタンをクリックする

18.2.3 お知らせを削除する

既に登録されているお知らせを削除します。

[お知らせ一覧] から削除する [件名] を選択すると、[お知らせ登録] 画面が開きます。

The image illustrates the process of deleting a notice in two steps:

- 1 件名を選択する** (Select the title): In the 'お知らせ一覧' (Notice List) screen, the user selects the notice titled 'V2リリースのお知らせ' (V2 Release Notice).
- 2 削除ボタンをクリックする** (Click the delete button): In the 'お知らせ登録' (Notice Registration) screen, the user clicks the '削除' (Delete) button.

The 'お知らせ登録' screen shows the following details for the selected notice:

- 件名 (Title): V2リリースのお知らせ
- テナント (Tenant): (全て) (All)
- タイプ (Type): お知らせ (Notice) (Selected)
- 本文 (Content): IoT-Station V2 をリリースしました。
- 掲載開始日時 (Posting Start Date): 2021/05/01 00:00
- 掲載終了日時 (Posting End Date): 2021/05/01 00:00

Buttons at the bottom of the 'お知らせ登録' screen include: 登録 (Register), 削除 (Delete), and キャンセル (Cancel).

19 ダッシュボード

ダッシュボードとは、デバイスから受信したデータをひとまとめにわかりやすくまとめた情報として表示する画面です。ダッシュボード画面のレイアウトは管理者がテナント・グループごとに設定します。

管理者が設定したレイアウトを元にダッシュボード画面を表示します。

メニューからの遷移

メニュー から [ダッシュボード] を選択すると、[ダッシュボード] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

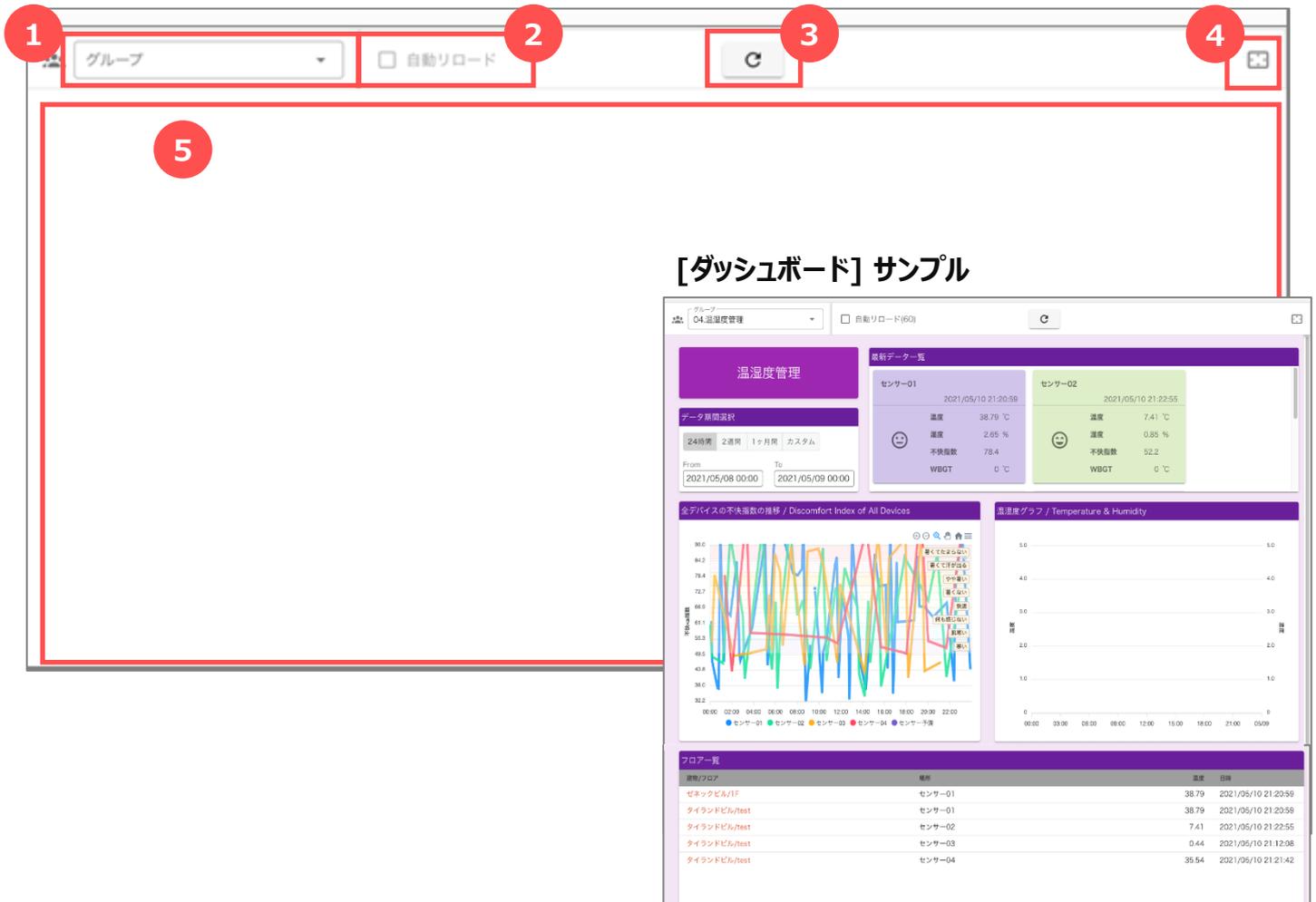
ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	△ 所属するグループ分のみ
一般ユーザー	△ 所属するグループ分のみ

19.1 ダッシュボードの画面構成

19.1.1 ダッシュボード画面

ダッシュボードを確認します。



No.	名称	説明
1	グループ	グループを選択します。
2	自動リロード (60)	自動リロードの有効/無効を選択します。
3	リフレッシュ	クリックすると、ダッシュボード表示を再読み込みします。
4	全画面切替	クリックすると、全画面表示に切り替えます。
5	ダッシュボード表示	管理者がレイアウト設定したダッシュボードを表示します。

20 稼働端末一覧

端末一覧は稼働しているデバイスの一覧とそのデバイスから受信したデータの一覧を表示します。

メニューからの遷移

メニュー から [稼働端末一覧] を選択すると、
[稼働端末一覧] 画面に遷移します。



設定できるユーザー権限

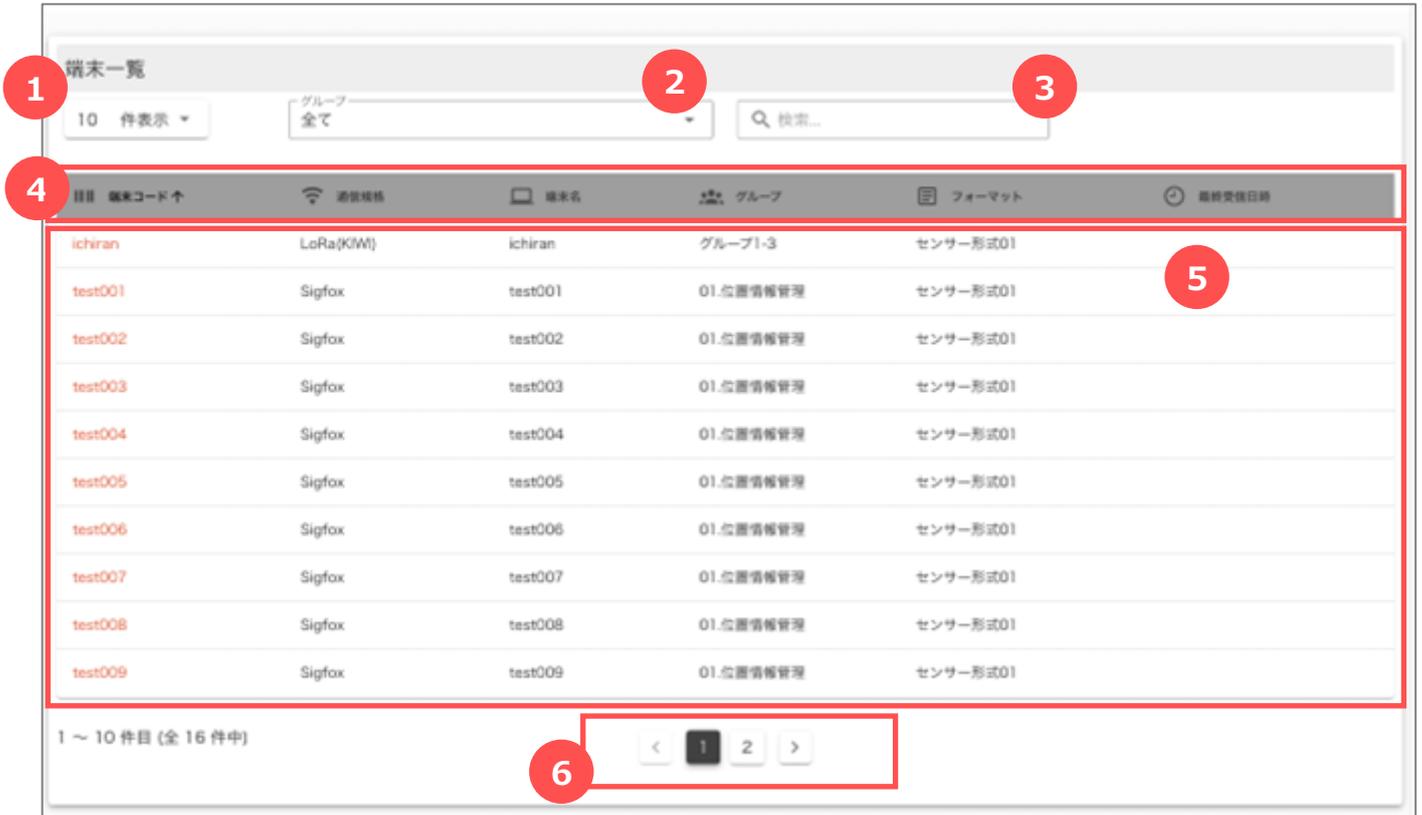
ユーザー権限

テナント管理者	○ 所属するテナント 及び その下層階層のテナント分のみ
グループ管理者	△ 所属するグループ 及び その下層階層のグループ分のみ
ユーザー管理者	△ 所属するグループ分のみ
一般ユーザー	△ 所属するグループ分のみ

20.1 稼働端末一覧の画面構成

20.1.1 稼働端末一覧画面

稼働しているデバイスの一覧を確認します。



No.	名称	説明
1	1 ページの表示件数	1 ページに表示する一覧の件数を変更します。
2	グループ	グループを選択します。
3	検索エリア	検索キーワードを入力すると、一覧に表示する行を絞り込みます。
4	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
5	一覧	稼働しているデバイスの一覧を表示します。
6	ページ切替	表示されている行数が 1 ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

20.1.2 稼働端末詳細一覧画面

稼働しているデバイスから受信したデータの一覧を確認します。

The screenshot shows a web interface for monitoring operational terminals. The title is '稼働端末詳細：センサー01'. The interface includes a navigation bar with a back button (1), a dropdown menu for items per page (2), a graph icon (3), and an auto-refresh toggle (4). The main area is a table with columns for '受信日時↓', '外気温', '湿度', 'CO2濃度', '温度', 'WBGT', '不快指数', and '受信データ'. The table contains 10 rows of data. A pagination control at the bottom shows '1 ~ 10 件目 (全 5509 件中)' and a page number selector (7) with buttons for pages 1 through 551.

受信日時↓	外気温	湿度	CO2濃度	温度	WBGT	不快指数	受信データ
2021/05/10 21:05	1.09	46.8	316.43	-260.06	17	41	006d1246709b996a
2021/05/10 20:50	39.02	94.9	-167.49	-270.14	42	101	0f3e2...967a
2021/05/10 20:10	5.61	5.04	-70.07	-320.78	0	50.4	023101f8e4a182b2
2021/05/10 20:05	0.77	0.09	207.4	326.3	0	46.9	004d000951047f76
2021/05/10 18:40	6.88	2.85	190.44	167.78	0	51.7	02b0011d4a64418a
2021/05/10 18:30	13.16	28.47	184.66	152.09	15	56.6	05240b1f48223b69
2021/05/10 18:15	26.84	83.46	272.69	131.8	27	78.28	0a7c209a6a85337c
2021/05/10 18:10	7.41	95.16	-318.62	125.99	23	45.7	02e5252c838a3137
2021/05/10 18:05	0.25	99.93	-192.3	120.74	23	32.5	00192709e4e22f2a
2021/05/10 18:00	12.83	97.11	-79.97	116.04	23	55.14	050325efe0c32d54

No.	名称	説明
1	戻るボタン	クリックすると、[稼働端末一覧] 画面に戻ります。
2	1ページの表示件数	1ページに表示する一覧の件数を変更します。
3	グラフボタン	クリックすると、[グラフ] 画面を表示します。
4	自動リロード (30)	自動リロードの有効/無効を選択します。
5	一覧のヘッダ	各列のヘッダをクリックすると、その項目で昇順・降順に並び替えます。
6	一覧	対象のデバイスから受信したデータの一覧を表示します。
7	ページ切替	表示されている行数が1ページの表示件数を超える場合、ページを切り替えます。

20.1.3 グラフ画面

稼働端末詳細一覧で表示しているデバイスから受信したデータのグラフを表示します。



No.	名称	説明
1	フォーマット項目 1	グラフ表示する項目を選択します。
2	フォーマット項目 2	グラフ表示する項目を選択します。
3	グラフタイプ	グラフタイプを選択します。(折れ線グラフ/円グラフ)
4	開始日	開始日を選択します。
5	終了日	終了日を選択します。
6	表示ボタン	クリックすると、グラフを表示します。
7	グラフ	選択された情報を元にグラフを表示します。

20.2 端末の受信データを確認する

20.2.1 端末の受信データを一覧で確認する

[稼働端末一覧] から確認する [端末コード] を選択すると、[稼働端末詳細一覧] 画面が開きます。



[稼働端末詳細一覧] 画面

受信日時↓	外気温	湿度	CO2濃度	傾度	WBGT	不快指数	受信データ
2021/05/10 21:05	1.09	46.8	316.43	-260.06	17	41	006d12487b9b9a6a
2021/05/10 20:50	39.02	94.9	-167.49	-270.14	42	101	0f3e2512be93967a
2021/05/10 20:10	5.61	5.04	-70.07	-320.78	0	50.4	023101f8e4a182b2
2021/05/10 20:05	0.77	0.09	207.4	326.3	0	46.9	004d000951047f76
2021/05/10 18:40	6.88	2.85	190.44	167.78	0	51.7	02b0011d4a64418a
2021/05/10 18:30	13.16	28.47	184.66	152.09	15	56.6	05240b1f48223b69
2021/05/10 18:15	26.84	83.46	272.69	131.8	27	78.28	0a7c209a6a85337c
2021/05/10 18:10	7.41	95.16	-318.62	125.99	23	45.7	02e5252c838a3137
2021/05/10 18:05	0.25	99.93	-192.3	120.74	23	32.5	00192709b4e22f2a
2021/05/10 18:00	12.83	97.11	-79.97	116.04	23	55.14	050325efe0c32d54

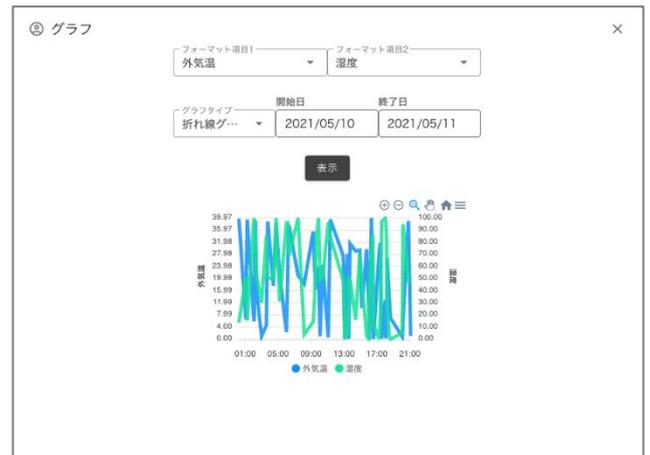
20.2.2 端末の受信データをグラフで確認する

[稼働端末一覧] から確認する [端末コード] を選択すると、[稼働端末詳細一覧] 画面が開きます。



[稼働端末詳細一覧] 画面

受信日時	CO2濃度
2021/05/10 21:05	316.43
2021/05/10 20:50	39.02 94.9 -167.49



✓ 円グラフの確認

③のグラフタイプで「円グラフ」を選択すると円グラフが表示されます

